

千代田区 中小企業の景況

令和4年4月～6月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「混迷する経済社会情勢と中小企業経営」	
—コロナ、原材料価格高騰、海外情勢の緊迫化を受けて—	35
千代田区独自調査「中小企業向け補助制度」に関するアンケート結果	39
中小企業景況調査 比較表	41
中小企業景況調査 転記表	44

調査方法・対象と回収状況

- | | | |
|---|------|---------------------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 | 調査時期 | 令和4年4月～6月期を対象に令和4年6月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況 | 207事業所 |

[回答事業所数の規模別内訳]

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	34	9	8	4	4	3	3	3	0	0
卸 売 業	52	8	12	11	8	2	1	7	3	0
小 売 業	27	14	6	1	3	2	1	0	0	0
サ ー ビ ス 業	34	4	9	6	4	1	6	1	3	0
建 設 業	31	13	6	5	3	1	1	2	0	0
不 動 産 業	29	17	9	2	0	0	0	1	0	0
業 種 計	207	65 (31.4)	50 (24.2)	29 (14.0)	22 (10.6)	9 (4.3)	12 (5.8)	14 (6.8)	6 (2.9)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値(マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断)

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

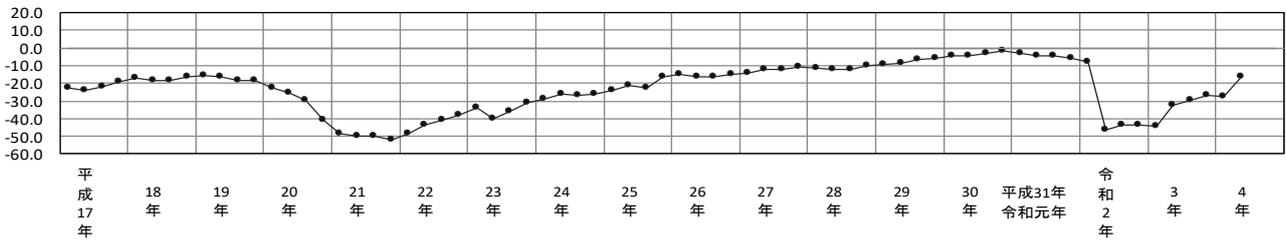
好調

不調

都内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）

業況は改善が進む～原油・原材料高が懸念～

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



新型コロナに伴う行動制限が解除されたことで社会経済活動の活性化が進み、業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は、今期予想（－23.6）を上回る－16.6となり、前期に比べ10.7ポイント増と大きく改善した。個人消費が上向き、景気を持ち直しの動きが加速した。

来期は、今期に引き続き消費拡大による更なる回復を期待するものの、原油や原材料価格の高騰、物価高を助長する円安の影響が景気を下振れさせる不安材料となっている。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-27.2	-17.3	9.9	-14.4	2.9
卸売業	-30.6	-17.9	12.7	-16.0	1.9
小売業	-37.3	-27.9	9.4	-24.6	3.3
サービス業	-30.2	-19.1	11.1	-15.6	3.5
建設業	-15.0	-4.5	10.5	-1.7	2.8
不動産業	-13.5	0.6	14.1	-1.6	-2.2
総合	-27.3	-16.6	10.7	-14.1	2.5

<製造業>

一般機械、建設用金属、化学工業を中心に業況の改善が進んだ。売上額・受注残・収益においても大きく上向いた。価格面では、原材料価格が一段と上昇を強めたことにより、販売価格も上昇を強めた。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「原材料高」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善を予想しているものの、急速な円安、原材料・資材価格高騰の影響が懸念される。売上額の改善は続き、受注残・収益については今期同様の水準で推移すると予想している。

<卸売業>

化学製品、食料品・飲料品、繊維・衣服を中心に業況は回復基調を強めた。売上額・収益においても改善が進んだ。価格面では、原材料価格の高騰や原油高による輸送コスト増加の影響を受けて仕入価格が上昇しており、販売価格も一段と上昇を強めた。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は品不足、物流網の混乱などの不安材料もあり、改善度合いは緩く、今期並で推移すると見ている。売上額も今期同様となるものの、収益は引き続き改善が続くと予想している。

<小売業>

個人消費の拡大により飲食店やスポーツ用品・玩具を中心に業況は改善した。売上額・収益においても持ち直しの動きを強めた。価格面では、仕入価格が上昇を強めたことにより、販売価格も上昇し物価の上昇が見られる。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期は売上額・収益ともに改善傾向が続くと見ており、業況の回復も進むと予想している。

<サービス業>

まん延防止等重点措置が解除となり、人出の増加などで対面型サービスの需要拡大を受け、洗濯・理容・美容、娯楽を中心に業況は改善した。売上額・収益においても改善が見られた。価格面では、材料価格の上昇は一段と強まり、料金価格も上昇を強め、価格転嫁が一部に進みつつある。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期に引き続き消費拡大による更なる回復を期待している。売上額・収益においても改善傾向を持続すると予想している。

<建設業>

材料価格、請負価格において一段と上昇が見られるものの、業況の回復が大きく見られた。売上額・受注残・収益においても上向き、施工高は増加し持ち直した。経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は、今期並の改善傾向が緩やかに進むと予想している。売上額・受注残・施工高・収益は今期並に推移すると予想している。

<不動産業>

前期並の低調感が予想されていた業況は上昇に転じ、2020年1～3月期以来、9期ぶりに水面まで浮上した。売上額・収益も水面下を脱した。価格面では、仕入価格・販売価格ともに上昇した。経営上の問題点の上位2位は「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期並を期待するもののやや弱まり、売上額・収益についてもやや減少すると予想している。

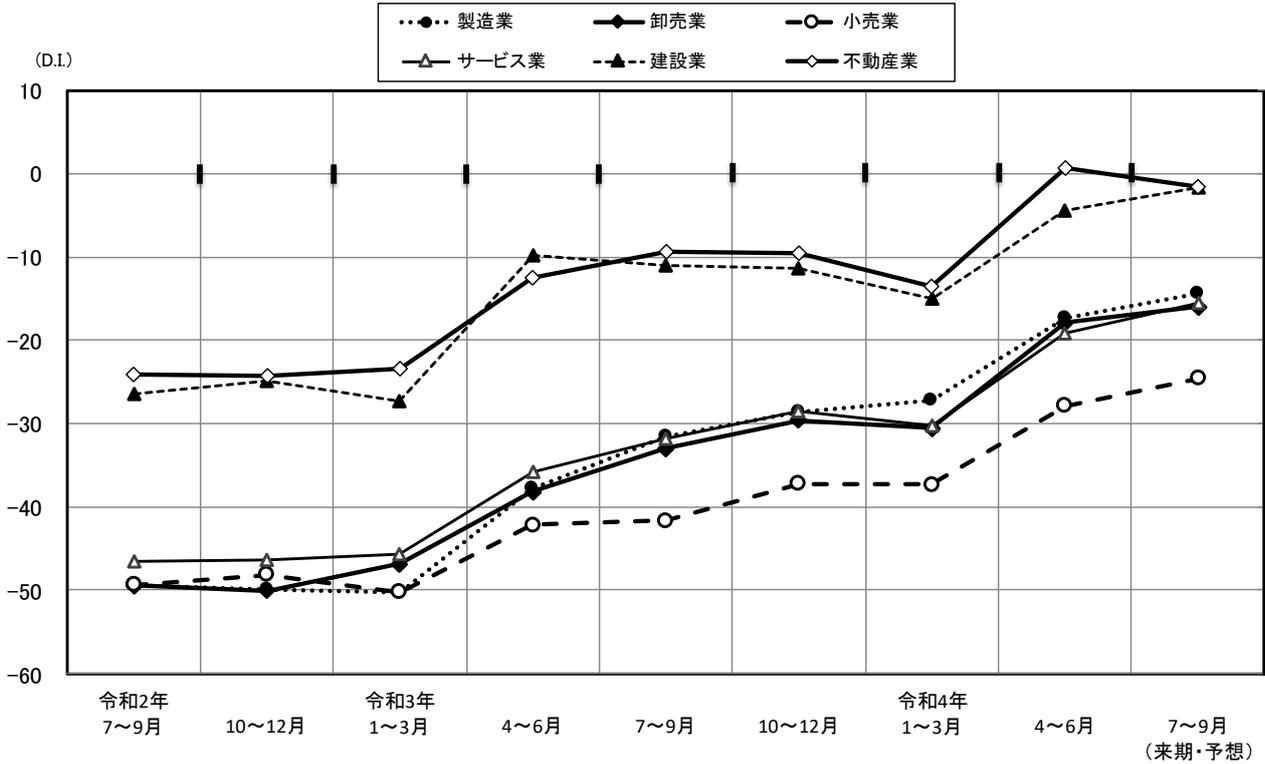
（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

[注]

- D.I. (Diffusion Indexの略)
 D.I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。
- D.I. (季節調整済)
 季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I.値です。修正値ともいいます。
- 傾向値
 傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

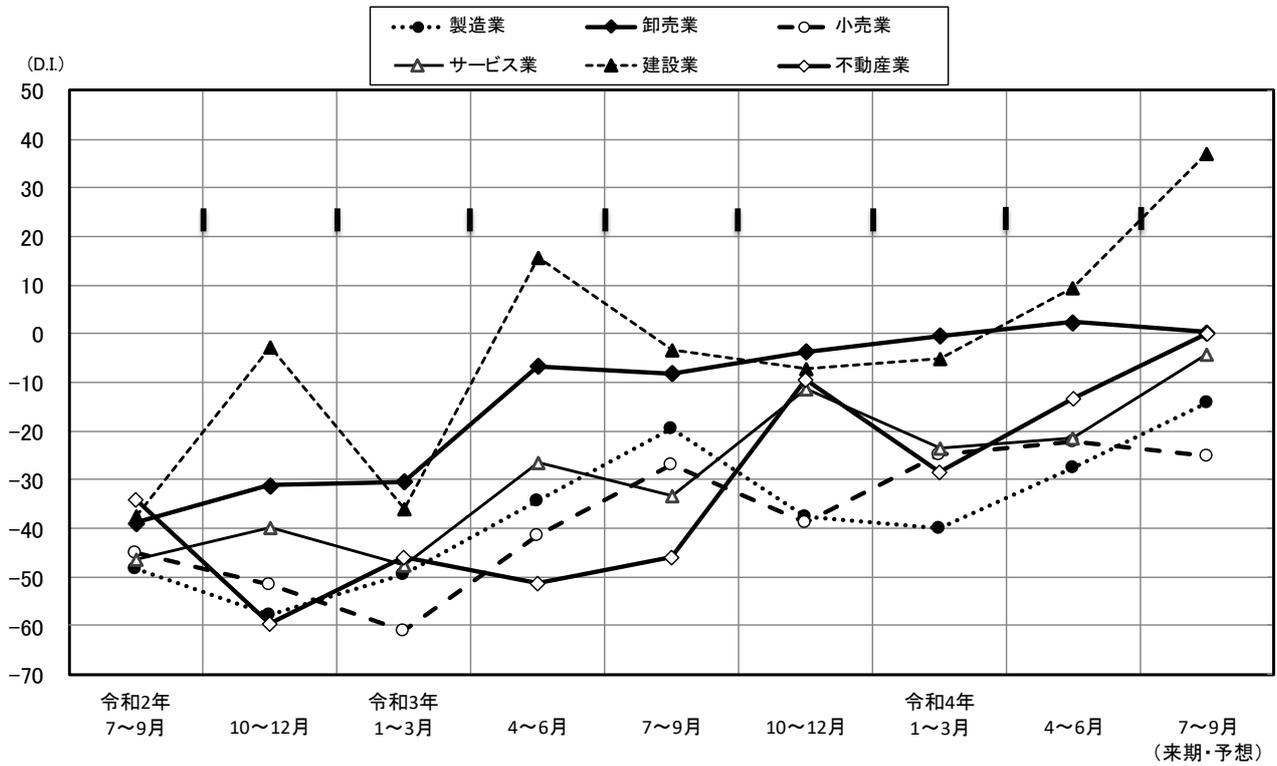
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和2年 7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-49.4	-49.9	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	9.9	-14.4	2.9
卸 売 業	-49.5	-50.1	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	12.7	-16.0	1.9
小 売 業	-49.4	-48.2	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	9.4	-24.6	3.3
サ ー ビ ス 業	-46.6	-46.4	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	11.1	-15.6	3.5
建 設 業	-26.4	-24.9	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	10.5	-1.7	2.8
不 動 産 業	-24.2	-24.3	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	14.1	-1.6	-2.2
総 合	-43.9	-43.6	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	10.7	-14.1	2.5

千代田区



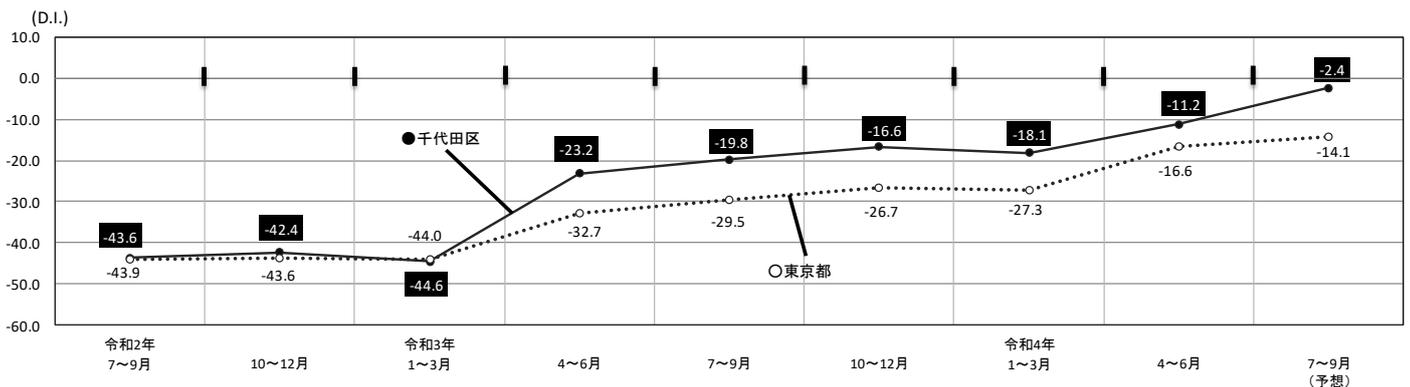
	令和2年 7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-48.3	-57.9	-49.4	-34.4	-19.6	-37.6	-40.0	-27.4	12.6	-14.2	13.2
卸売業	-38.8	-31.2	-30.4	-6.6	-8.2	-3.7	-0.5	2.4	2.9	0.3	-2.1
小売業	-44.9	-51.6	-60.9	-41.4	-26.9	-38.9	-24.9	-22.1	2.8	-25.1	-3.0
サービス業	-46.4	-39.8	-47.5	-26.5	-33.4	-11.3	-23.5	-21.3	2.2	-4.3	17.0
建設業	-37.6	-2.7	-36.0	15.6	-3.4	-7.2	-5.2	9.5	14.7	37.1	27.6
不動産業	-34.1	-59.5	-46.0	-51.4	-45.9	-9.4	-28.3	-13.2	15.1	0.0	13.2
総合	-43.6	-42.4	-44.6	-23.2	-19.8	-16.6	-18.1	-11.2	6.9	-2.4	8.8

千代田区内中小企業の景況（令和4年4月～6月期）

千代田区の今期の業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-11.2 と前期（令和4年1～3月）の-18.1 に比べ 6.9 ポイント増加し、低調感が大きく和らいだ。

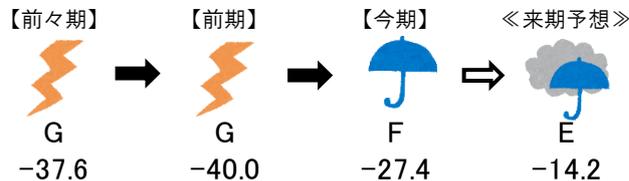
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を 5.4 ポイント上回った。業種別で比較すると、卸売業（20.3 ポイント）、建設業（14.0 ポイント）の 2 業種で、千代田区が東京都を 10 ポイント以上上回った。一方、不動産業（-13.8 ポイント）、製造業（-10.1 ポイント）の 2 業種では、千代田区が東京都を 10 ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和4年7～9月）の業況見通しは-2.4 と、今期よりも 8.8 ポイント増加し、低調感が大きく和らぐと予想されている。東京都の来期の業況見通しは-14.1 であり、比較すると千代田区が 11.7 ポイント上回り、今期よりも差が広がる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

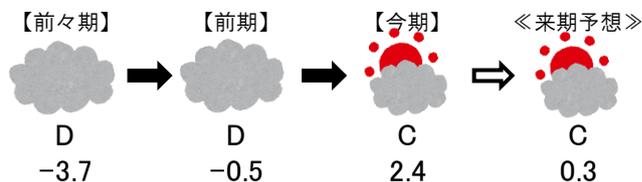
製造業



業況は厳しさが大きく和らぎ、前期から改善した。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小し、改善した。価格面では、販売価格は上昇に転じ、原材料価格は上昇が大きく強まっており、在庫は過剰から品薄に転じた。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぎ、さらに改善すると予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

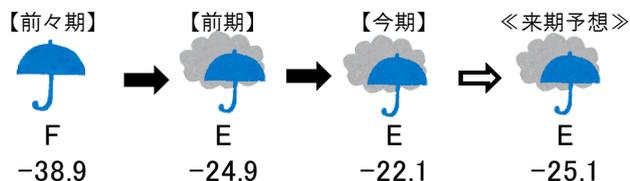
卸売業



業況は好転し、改善傾向が続いた。売上額は前期並となり、収益は増加から減少に転じており、収益が悪化した。価格面では、販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく強まっており、在庫は過剰に転じた。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退し、わずかに悪化すると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は今期並で推移する見通しである。

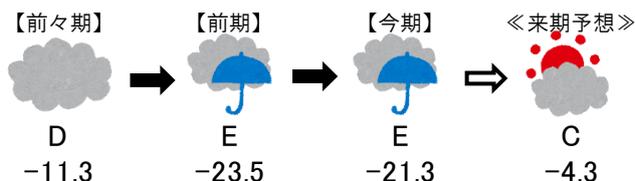
小売業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善傾向が続いた。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まり、ともに厳しい状況ながらも改善した。価格面では、販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は下降から上昇に転じ、在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まり悪化すると予想されている。売上額、収益ともに減少幅が大きく縮小し、厳しいながらも改善する見通しである。

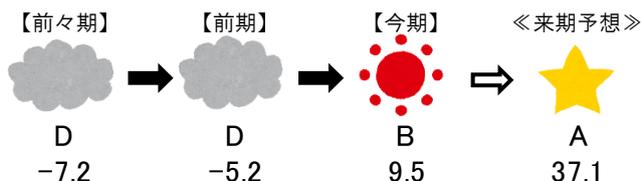
サービス業



業況は低調感がやや和らぎ、前期から改善した。売上額、収益ともに減少幅が大きく縮小し、厳しい状況ながらも改善した。価格面では、料金価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぎ、さらに改善すると予想されている。売上額、収益ともに減少幅が大きく縮小し、厳しいながらも改善する見通しである。

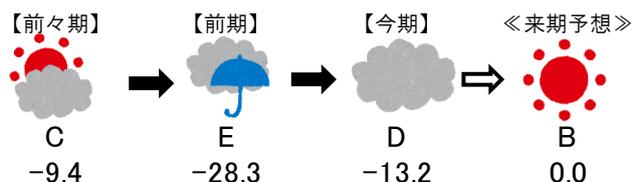
建設業



業況は好転し、改善傾向が続いた。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや弱まり、ともに改善した。価格面では、請負価格は下降から上昇に転じ、材料価格は上昇が極端に強まり、在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が極端に強まり、さらに改善傾向が続くと予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まり、ともに悪化する見通しである。

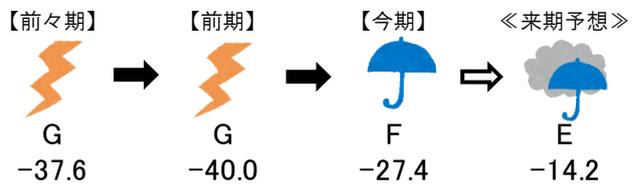
不動産業



業況は厳しさが大きく和らぎ、前期から改善した。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減少が大きく弱まり、ともに改善した。価格面では、販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まり、在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぎ、さらに改善すると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-37.6 → -40.0 → -27.4) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 (-13.2 → -24.2 → -16.8) は減少幅が大きく縮小した。

収益 (-17.7 → -22.4 → -11.3) は減少が大幅に弱まった。

受注残 (-21.5 → -27.4 → -3.5) は減少幅が極端に縮小した。

価格・在庫動向

販売価格 (-6.5 → -2.4 → 9.3) は上昇に転じた。

原材料価格 (6.3 → 18.9 → 28.4) は上昇が大きく強まった。

在庫 (9.9 → 5.3 → -4.3) は過剰から品薄に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-3.7 → -14.6 → -16.2) は前期並となった。

借入難易度 (-13.8 → -12.1 → -3.1) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 (6.1% → 11.4% → 12.1%) は前期より0.7ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(44.1%) が最多となり、以下、「原材料高」(26.5%)、「同業者間の競争の激化」(14.7%) の順となった。

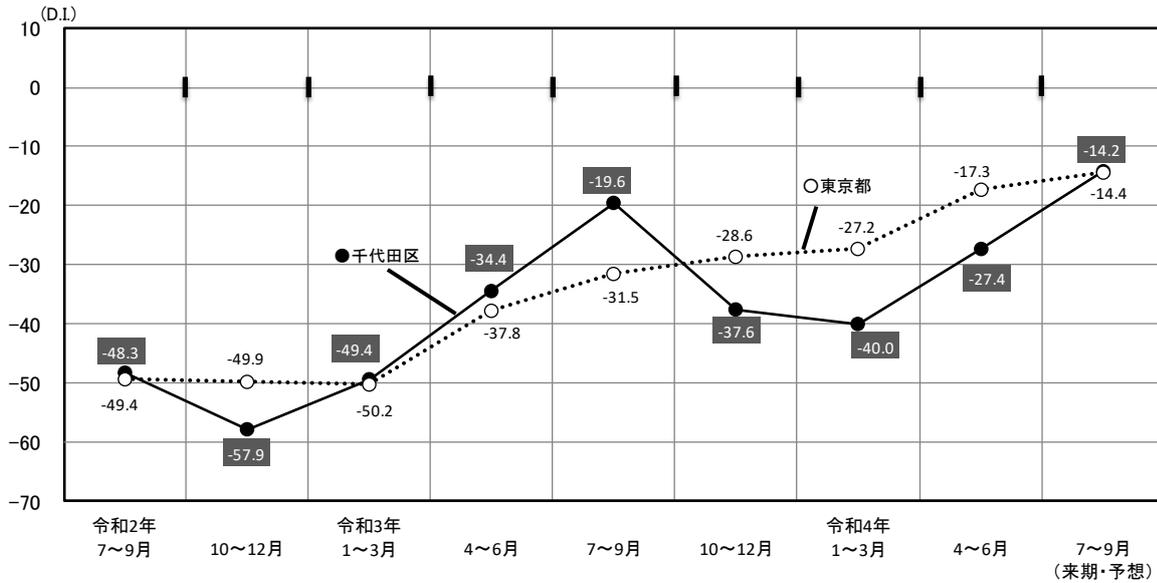
重点経営施策では、「販路を広げる」(55.9%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(47.1%)、「情報力を強化する」(23.5%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

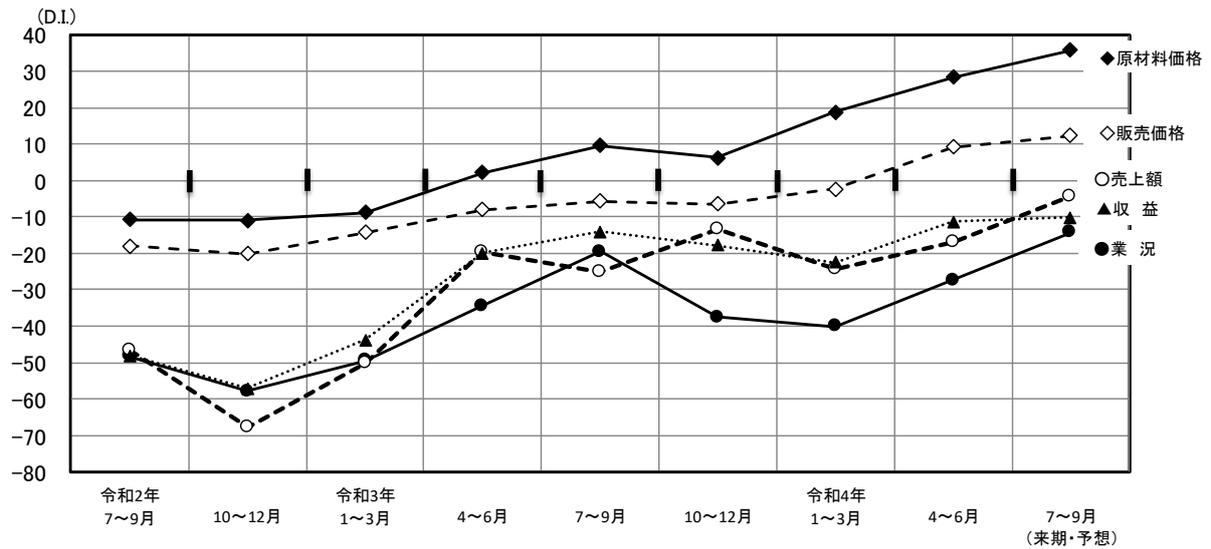
来期の見通しについて、業況 (-14.2 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-4.3 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-10.2 予想) は、今期同様に推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (12.3 予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (35.8 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

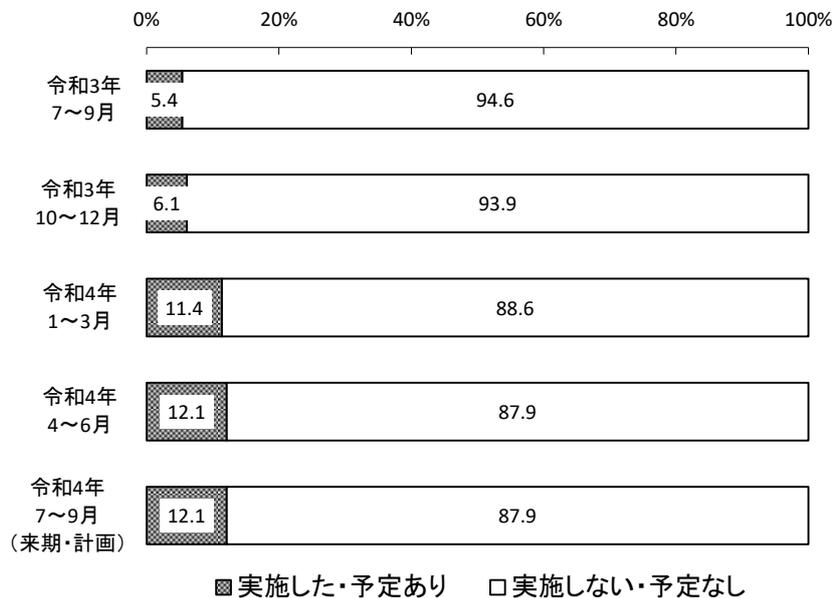
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

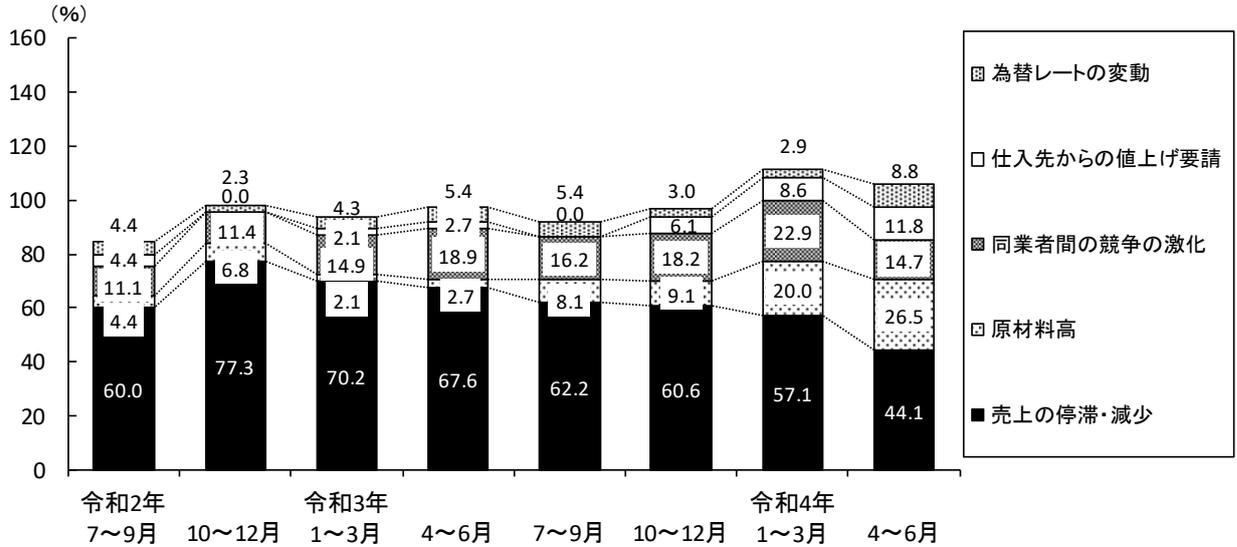


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

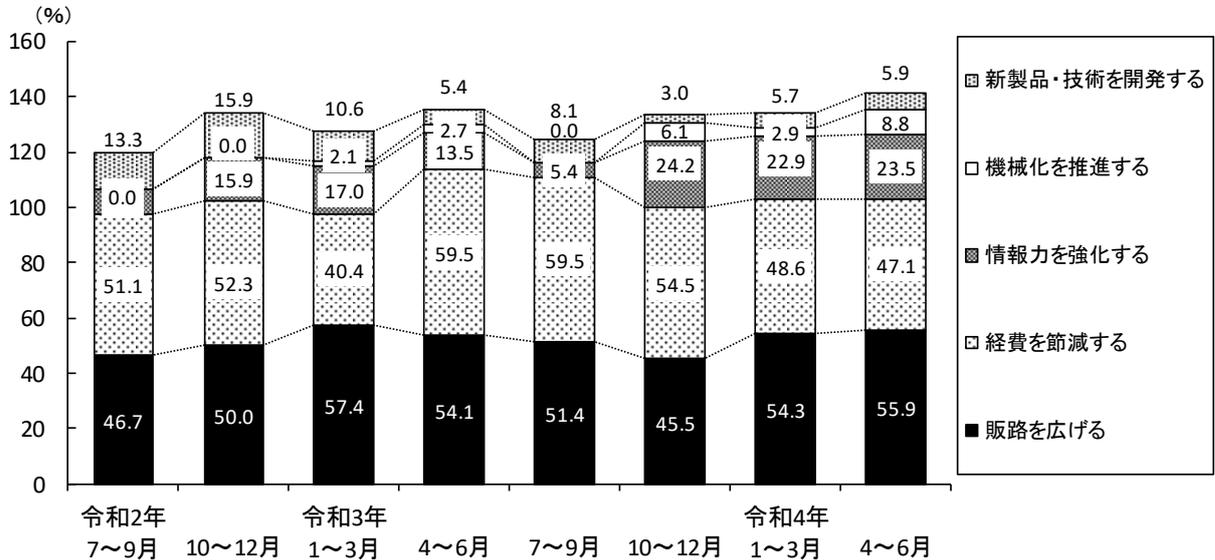


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	62.2 %	売上の停滞・減少	60.6 %	売上の停滞・減少	57.1 %	売上の停滞・減少	44.1 %
同業者間の競争の激化	16.2 %	利幅の縮小	21.2 %	同業者間の競争の激化	22.9 %	原材料高	26.5 %
利幅の縮小	13.5 %	同業者間の競争の激化	18.2 %	原材料高	20.0 %	同業者間の競争の激化	14.7 %
大手企業との競争の激化	8.1 %	大手企業との競争の激化	9.1 %	利幅の縮小	17.1 %	仕入先からの値上げ要請	11.8 %
輸入製品との競争の激化		原材料高		大手企業との競争の激化	8.6 %	人手不足	
原材料高				仕入先からの値上げ要請		利幅の縮小	
販売納入先からの値下げ要請						為替レートの変動	
地場産業の衰退							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
経費を節減する	59.5 %	経費を節減する	54.5 %	販路を広げる	54.3 %	販路を広げる	55.9 %
販路を広げる	51.4 %	販路を広げる	45.5 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	47.1 %
新製品・技術を開発する	8.1 %	情報力を強化する	24.2 %	情報力を強化する	22.9 %	情報力を強化する	23.5 %
情報力を強化する	5.4 %	提携先を見つける	6.1 %	新製品・技術を開発する	5.7 %	機械化を推進する	8.8 %
提携先を見つける		機械化を推進する		提携先を見つける		新製品・技術を開発する	5.9 %
教育訓練を強化する							

業種別動向

●出版、製本業●

業況（-53.3 → -48.2 → -13.1）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（-31.0 → -42.1 → -10.7）は減少幅が極端に縮小し、収益（-22.4 → -25.5 → -11.4）は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格（-25.3 → -13.8 → 3.5）、原材料価格（1.9 → -14.6 → 4.2）ともに下降から上昇に転じた。

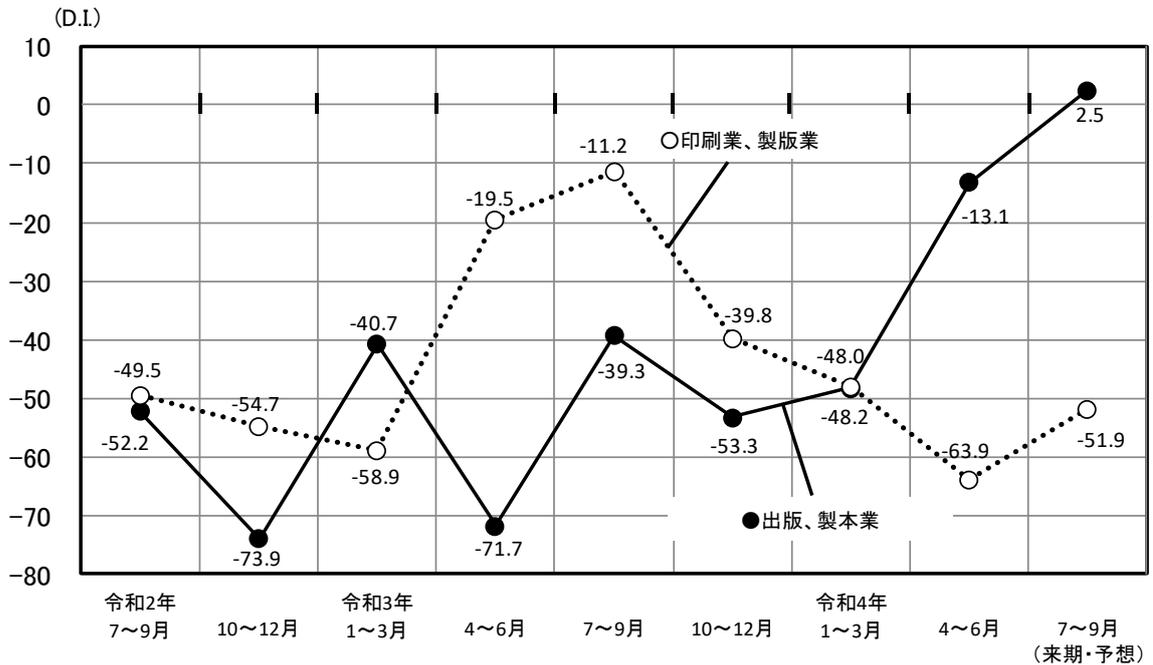
来期の見通しについて、業況（2.5予想）は好転し、売上額（-9.6予想）は今期同様で推移し、収益（-24.0予想）は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、販売価格（1.2予想）は上昇がやや弱まり、原材料価格（18.6予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

●印刷業、製版業●

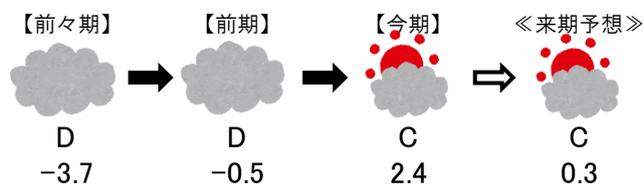
業況（-39.8 → -48.0 → -63.9）は低調感が大きく強まり、売上額（-20.1 → -37.7 → -39.4）は前期並となり、収益（-49.9 → -47.5 → -34.8）は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格（0.8 → -24.2 → -30.1）は下降がやや強まり、原材料価格（6.2 → 7.9 → -8.9）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（-51.9予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-21.9予想）、収益（-18.4予想）ともに減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格（-17.8予想）は下降が大きく弱まり、原材料価格（4.4予想）は下降から上昇に転じる見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (-3.7 → -0.5 → 2.4) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 (0.3 → 6.6 → 7.6) は前期並となった。
収益 (-6.3 → 6.8 → -3.0) は増加から減少に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (17.0 → 24.5 → 25.3) は前期並となった。
仕入価格 (31.7 → 39.4 → 46.6) は上昇が大きく強まった。
在庫 (-5.7 → -7.6 → 3.4) は過剰に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (7.9 → 2.7 → 2.7) は前期並となった。
借入難易度 (25.0 → 18.8 → 22.5) は容易さがやや増した。
設備投資を「実施した」企業 (5.8% → 7.7% → 5.8%) は前期より1.9ポイント減となった。

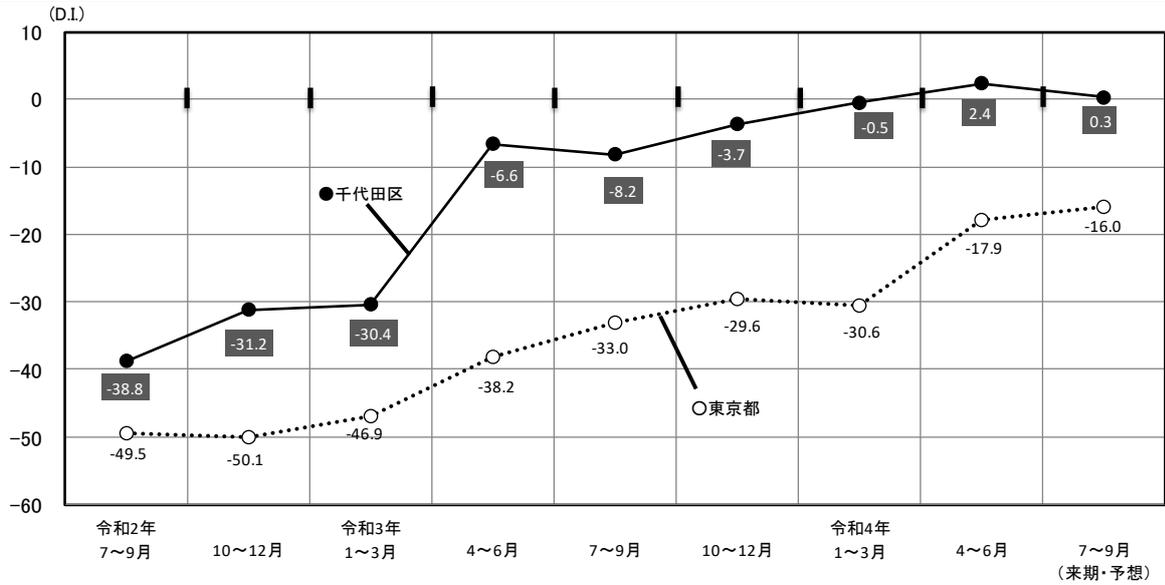
経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(55.8%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(32.7%)、「仕入先からの値上げ要請」(23.1%)の順となった。
重点経営施策では、「販路を広げる」(63.5%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(48.1%)、「提携先を見つける」(21.2%)の順となった。

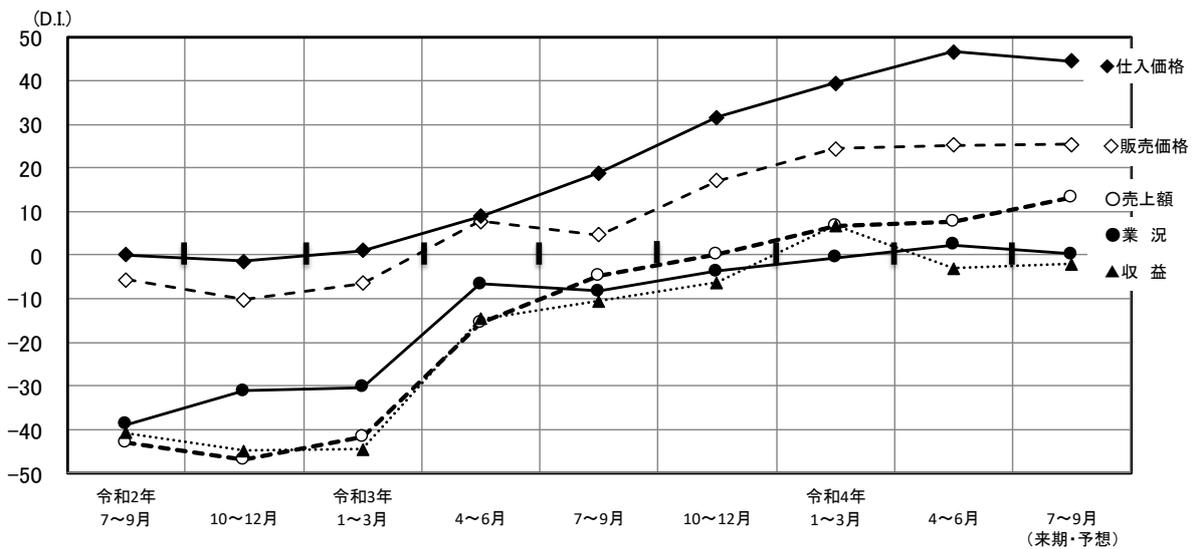
来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (0.3 予想) は好調感がやや後退すると予想されている。売上額 (13.1 予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (-2.0 予想) は今期同様に推移する見通しである。
価格面では、販売価格 (25.4 予想) は今期同様となり、仕入価格 (44.5 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

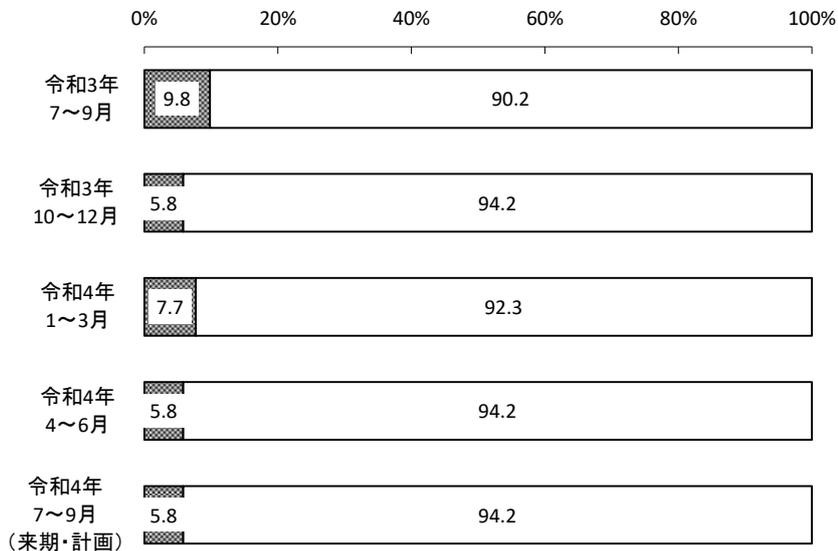
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



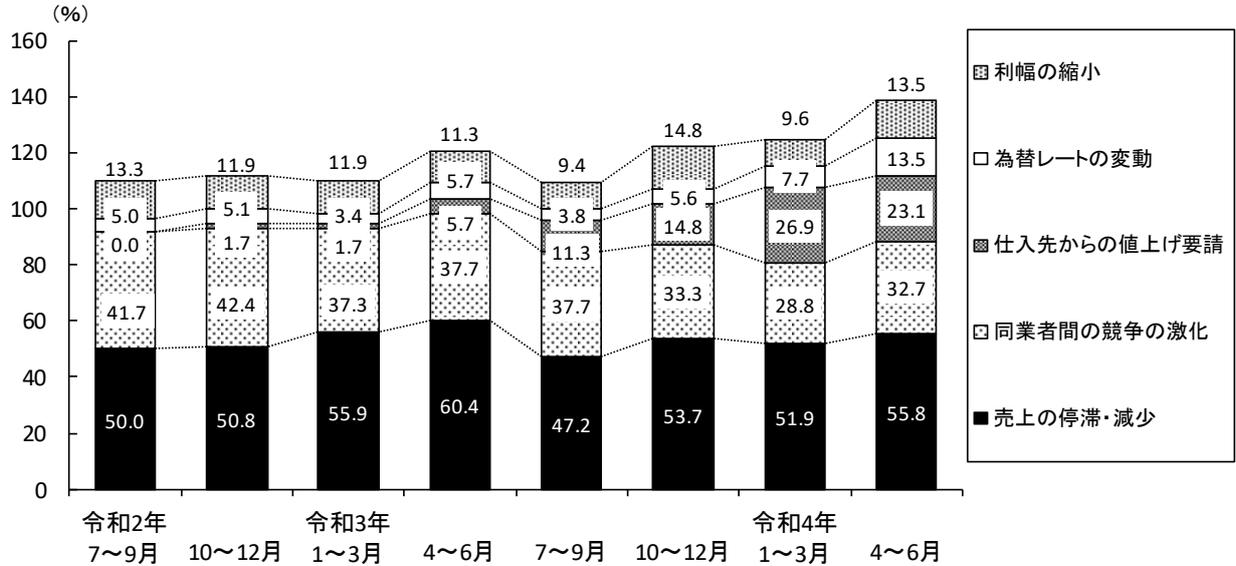
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

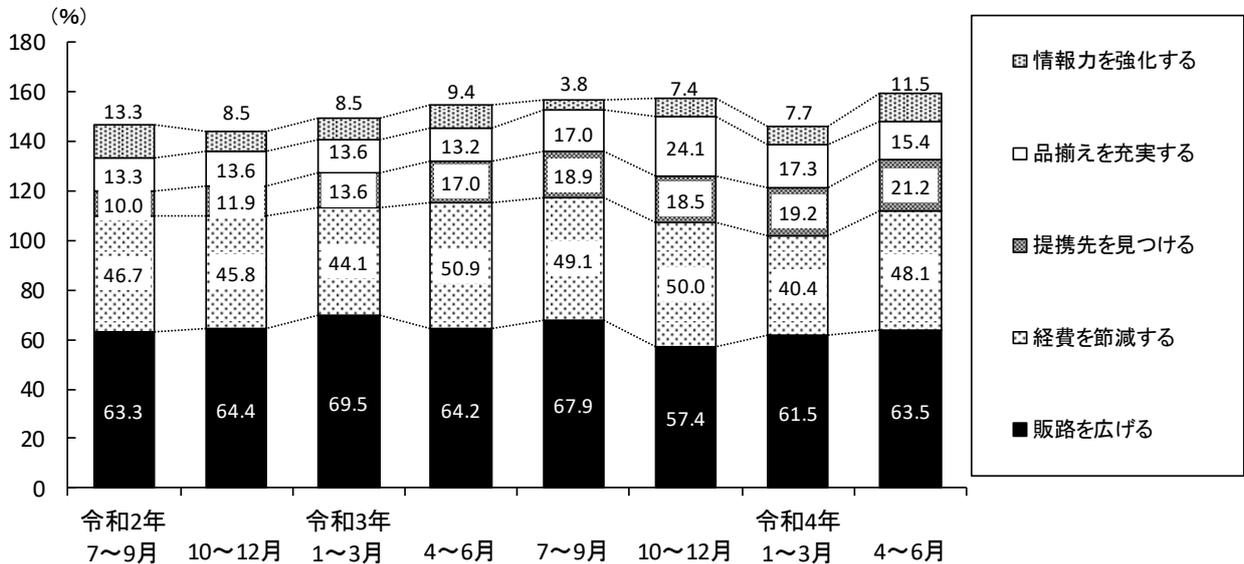


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	47.2 %	売上の停滞・減少	53.7 %	売上の停滞・減少	51.9 %	売上の停滞・減少	55.8 %
同業者間の競争の激化	37.7 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	28.8 %	同業者間の競争の激化	32.7 %
輸入品との競争の激化	13.2 %	輸入品との競争の激化	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	26.9 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %
販売商品の不足	14.8 %	利幅の縮小	14.8 %	販売商品の不足	15.4 %	利幅の縮小	13.5 %
仕入先からの値上げ要請	11.3 %	仕入先からの値上げ要請	11.3 %	輸入品との競争の激化	13.5 %	為替レートの変動	0.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	67.9 %	販路を広げる	57.4 %	販路を広げる	61.5 %	販路を広げる	63.5 %
経費を節減する	49.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	40.4 %	経費を節減する	48.1 %
提携先を見つける	18.9 %	品揃えを充実する	24.1 %	提携先を見つける	19.2 %	提携先を見つける	21.2 %
品揃えを充実する	17.0 %	提携先を見つける	18.5 %	品揃えを充実する	17.3 %	品揃えを充実する	15.4 %
人材を確保する	7.5 %	人材を確保する	11.1 %	人材を確保する	11.5 %	情報力を強化する	11.5 %
流通経路の見直しをする	0.0 %	流通経路の見直しをする	0.0 %	流通経路の見直しをする	0.0 %	情報力を強化する	0.0 %

業種別動向

●機械器具●

業況 (17.6 → 19.5 → 20.5) は前期並となり、売上額 (8.9 → 24.4 → 13.0)、収益 (3.4 → 19.2 → 9.3) とともに増加幅が大きく縮小した。価格面では、販売価格 (20.3 → 29.9 → 30.1) は前期並となり、仕入価格 (30.3 → 39.4 → 45.2) は上昇がやや強まった。

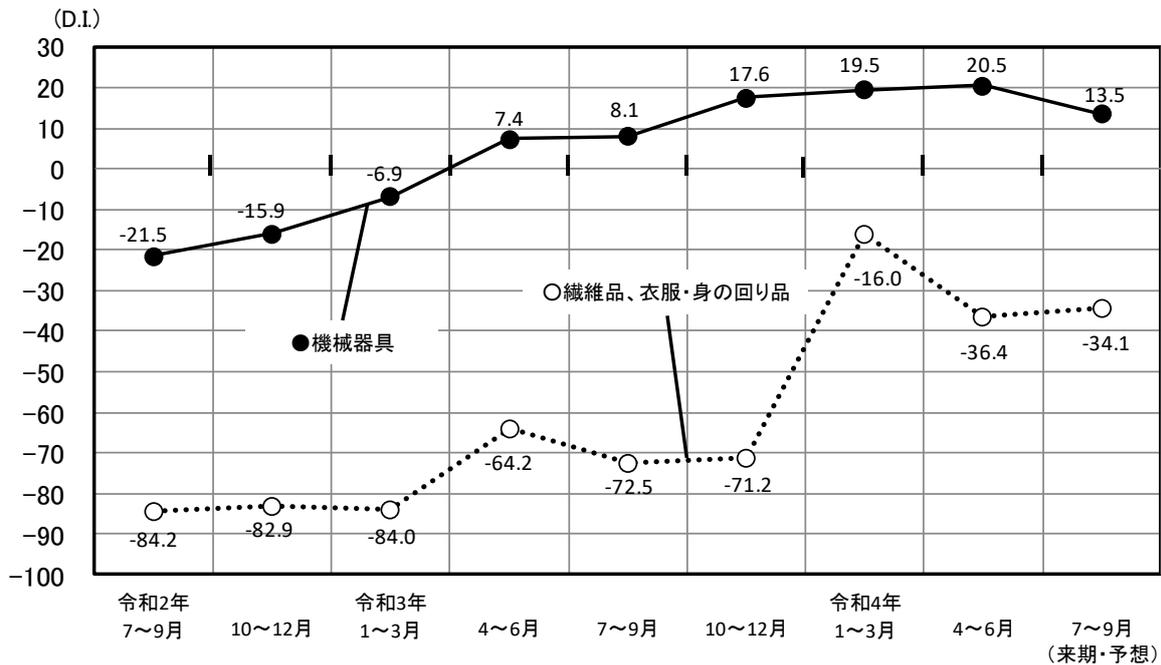
来期の見通しについて、業況 (13.5予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (16.6予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (9.8予想) は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格 (31.0予想)、仕入価格 (46.4予想) とともに今期同様で推移すると予想されている。

●繊維品、衣服・身の回り品●

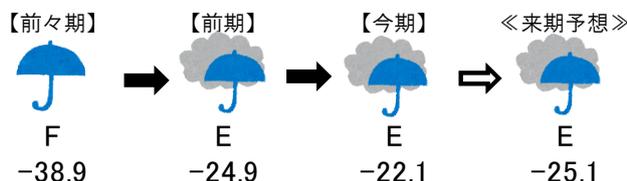
業況 (-71.2 → -16.0 → -36.4) は低調感が極端に強まり、売上額 (6.7 → 37.3 → 9.7)、収益 (-2.2 → 32.6 → 6.3) とともに増加幅が極端に縮小した。価格面では、販売価格 (19.2 → 1.5 → 20.2)、仕入価格 (18.1 → 2.4 → 20.0) とともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (-34.1予想) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (19.6予想) は増加幅が大幅に拡大し、収益 (10.4予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、販売価格 (22.9予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (19.5予想) は今期同様で推移する見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-38.9 → -24.9 → -22.1) は厳しさがやや和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (-32.7 → -23.5 → -21.1) は減少幅がやや縮小した。
収益 (-38.5 → -30.2 → -22.9) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-11.3 → -17.1 → -6.7) は下降が大きく弱まった。
仕入価格 (6.3 → -1.7 → 7.7) は下降から上昇に転じた。
在庫 (-3.7 → -17.8 → -6.0) は不足感が大きく改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-12.4 → -12.1 → -4.2) は窮屈感が大きく緩和した。
借入難易度 (-5.0 → -10.0 → -10.0) は前期並となった。
設備投資を「実施した」企業 (8.7% → 7.4% → 11.5%) は前期より4.1ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.7%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(22.2%)、「大型店との競争の激化」(14.8%)の順となった。

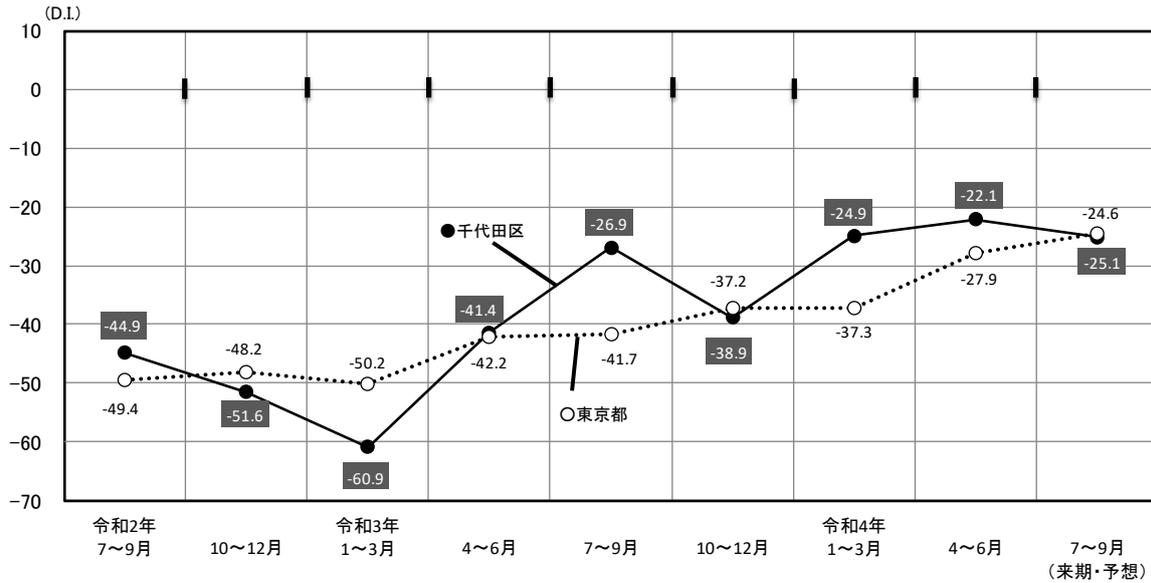
重点経営施策では、「経費を節減する」、「売れ筋商品を取り扱う」(各22.2%)が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(14.8%)、「宣伝・広告を強化する」、「新しい事業を始める」、「商店街事業を活性化させる」(各11.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

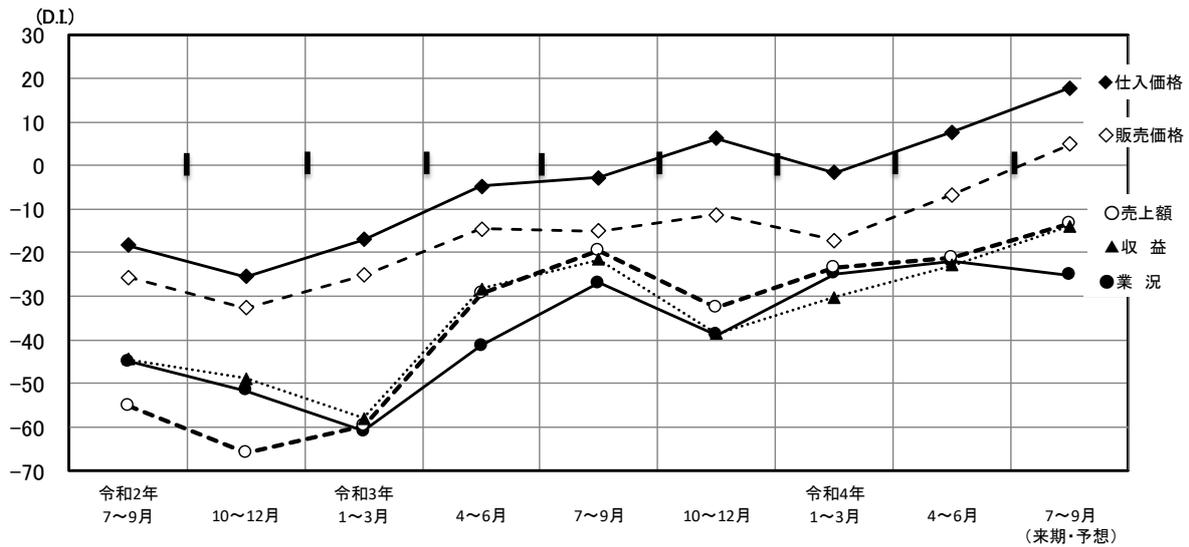
来期の見通しについて、業況 (-25.1予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (-13.4予想)、収益 (-13.8予想) とともに減少幅が大きく縮小する見通しである。

価格面では、販売価格 (4.9予想) は上昇に転じ、仕入価格 (17.9予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

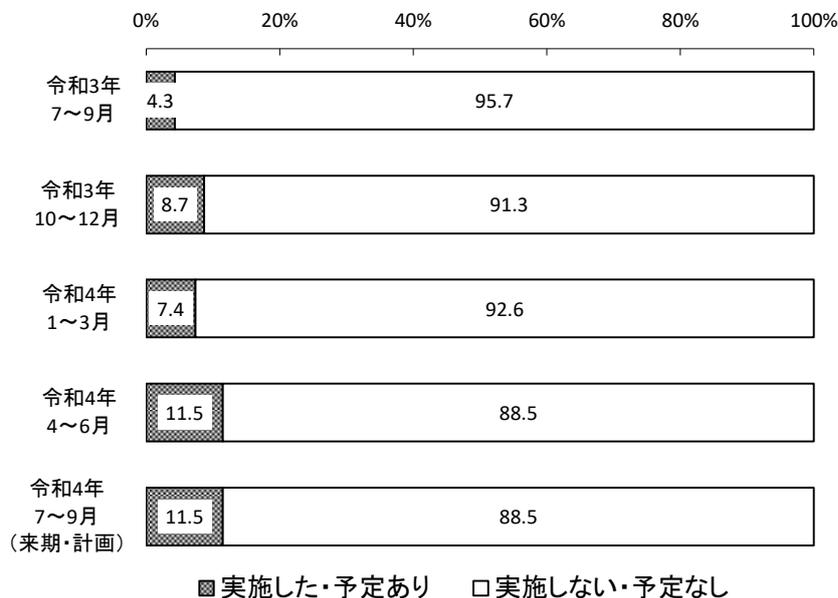
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

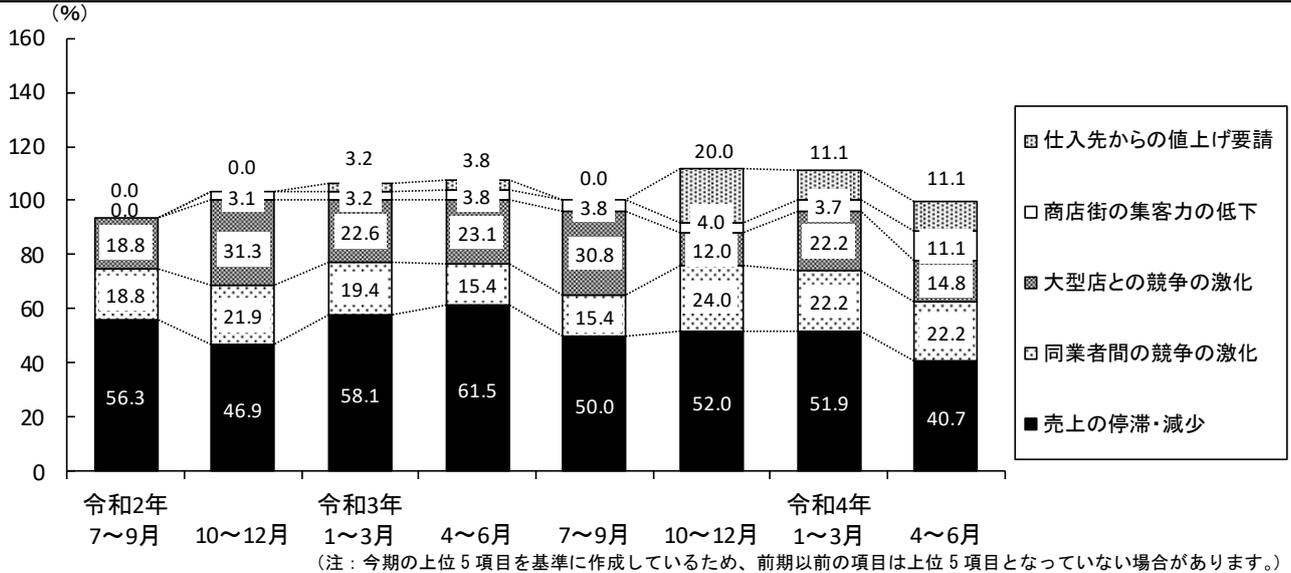


設備投資動向



経営上の問題点

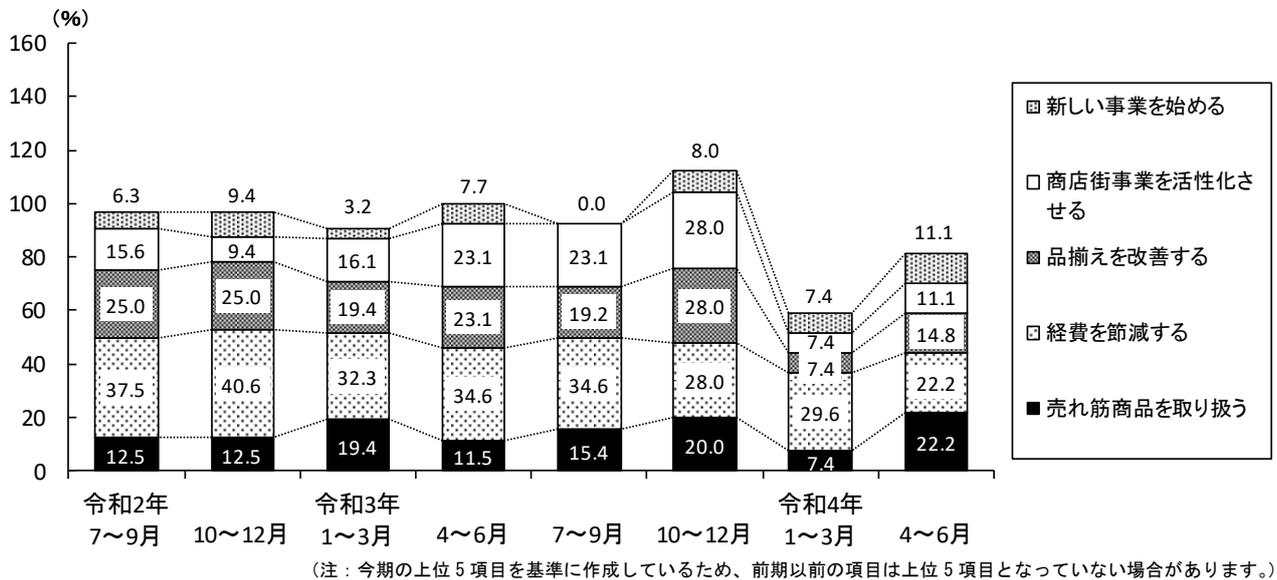
(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	51.9 %	売上の停滞・減少	40.7 %
大型店との競争の激化	30.8 %	同業者間の競争の激化	24.0 %	同業者間の競争の激化	22.2 %	同業者間の競争の激化	22.2 %
同業者間の競争の激化	15.4 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	14.8 %
利幅の縮小	7.7 %	大型店との競争の激化	12.0 %	取引先の減少	14.8 %	仕入先からの値上げ要請	11.1 %
販売商品の不足		利幅の縮小		取引先からの値上げ要請	11.1 %	商店街の集客力の低下	
取引先の減少		取引先の減少					
天候の不順							

重点経営施策

(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
経費を節減する	34.6 %	品揃えを改善する	28.0 %	経費を節減する	29.6 %	経費を節減する	22.2 %
商店街事業を活性化させる	23.1 %	経費を節減する		宣伝・広告を強化する	18.5 %	売れ筋商品を取り扱う	
品揃えを改善する	19.2 %	商店街事業を活性化させる		品揃えを改善する	7.4 %	品揃えを改善する	14.8 %
宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	24.0 %	新しい事業を始める		宣伝・広告を強化する	11.1 %
売れ筋商品を取り扱う		売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	店舗・設備を改装する		新しい事業を始める	
				仕入先を開拓・選別する		商店街事業を活性化させる	
				売れ筋商品を取り扱う			
				商店街事業を活性化させる			

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-67.9 → -50.5 → -32.0）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-66.2 → -50.1 → -31.7）は減少幅が大きく縮小し、収益（-51.4 → -49.7 → -27.4）は減少が極端に弱まった。価格面では、販売価格（-30.4 → -45.1 → -4.5）は下降が極端に弱まり、仕入価格（8.8 → -42.5 → 13.5）は下降から上昇に転じた。

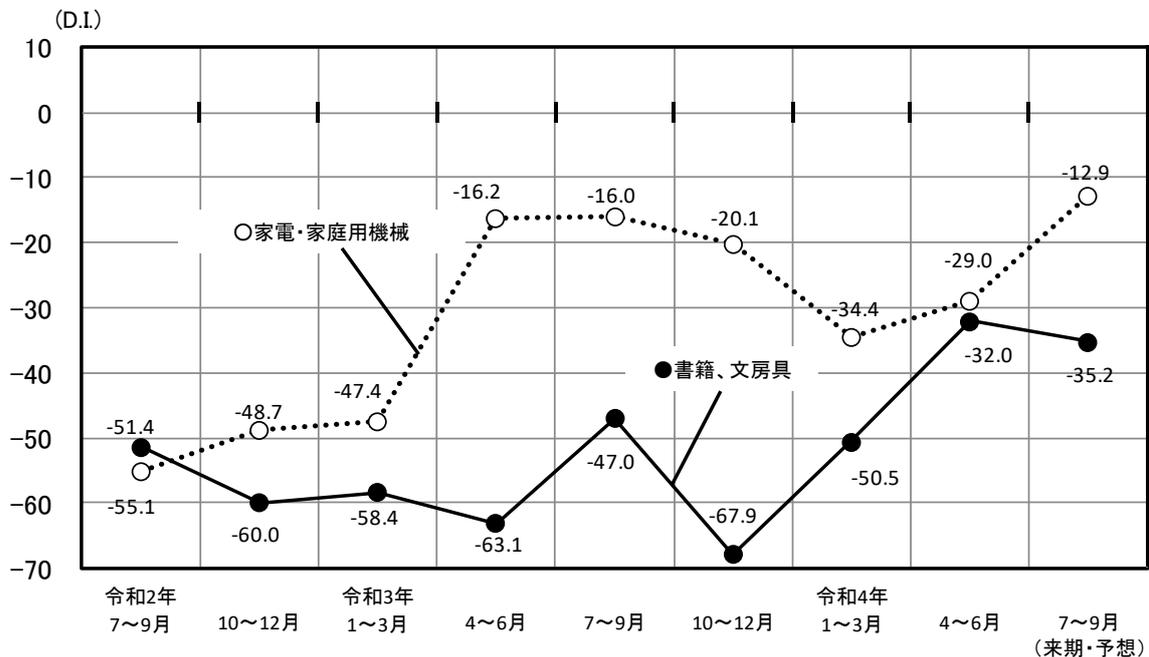
来期の見通しについて、業況（-35.2予想）は低調感がやや強まり、売上額（-36.7予想）、収益（-30.1予想）ともに減少幅がやや拡大すると予想されている。価格面では、販売価格（-5.7予想）、仕入価格（12.6予想）はともに今期同様で推移する見通しである。

●家電・家庭用機械●

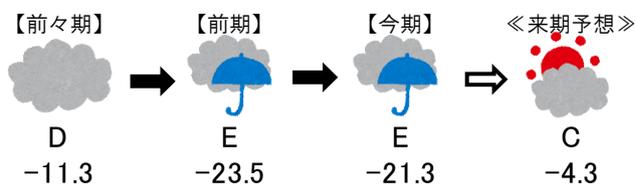
業況（-20.1 → -34.4 → -29.0）は厳しさがやや和らぎ、売上額（-18.7 → -34.2 → -0.8）、収益（-19.3 → -35.9 → -1.1）はともに減少幅が極端に縮小した。価格面では、販売価格（-18.5 → -34.0 → -16.0）は下降が大きく弱まり、仕入価格（-1.2 → -2.3 → -0.4）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（-12.9予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（12.4予想）、収益（13.7予想）ともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-2.4予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（13.9予想）は下降から上昇に転じる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-11.3 → -23.5 → -21.3) は厳しさがやや和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (-8.1 → -30.6 → -14.0) は減少幅が大きく縮小した。

収益 (-23.1 → -28.7 → -18.3) は減少が大きく弱まった。

料金・材料価格動向

料金価格 (1.6 → 4.2 → 5.8) は前期並となった。

材料価格 (10.3 → 9.9 → 23.3) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (8.5 → -10.4 → -3.6) は窮屈感が大きく緩和した。

借入難易度 (-9.1 → -16.7 → -13.4) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 (18.9% → 21.9% → 15.6%) は前期より6.3ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(41.2%) が最多で、以下、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」(各20.6%)、「人手不足」(17.6%) の順となった。

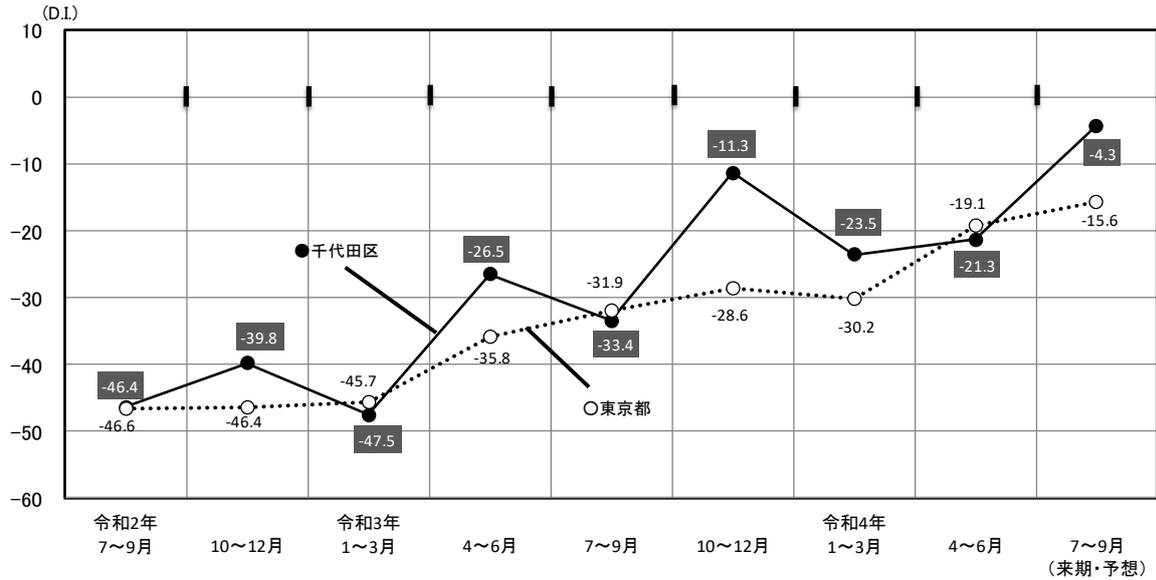
重点経営施策では、「販路を広げる」(61.8%) が最多で、以下、「経費を節減する」(44.1%)、「提携先を見つける」、「人材を確保する」(各14.7%) の順となった。

来期の見通し

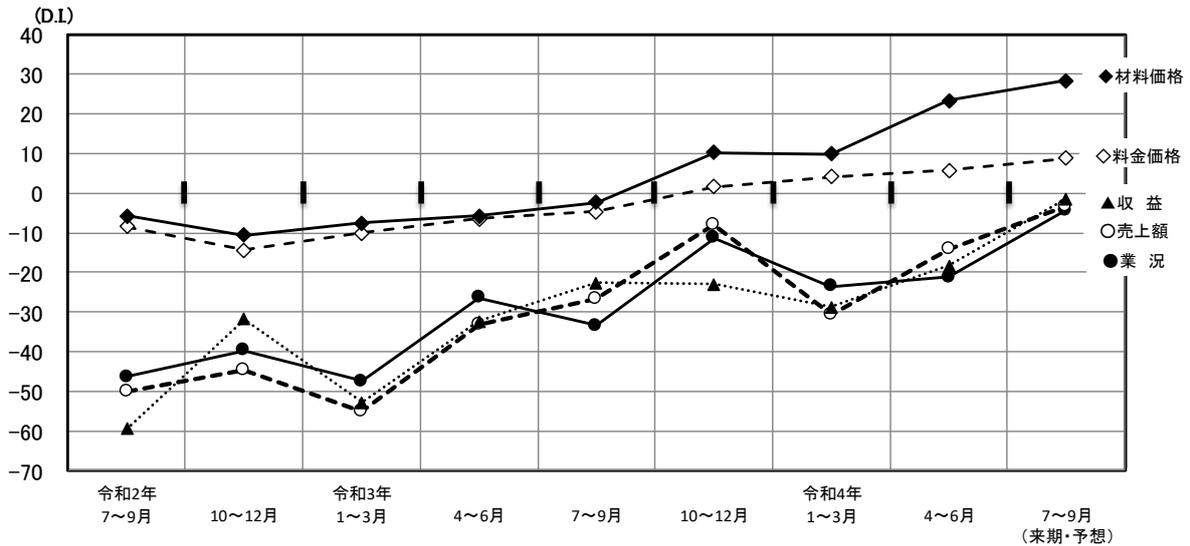
来期の見通しについて、業況 (-4.3予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-3.4予想)、収益 (-1.5予想) とともに減少幅が大きく縮小する見通しである。

価格面では、料金価格 (8.9予想)、材料価格 (28.4予想) とともに上昇がやや強まる見通しである。

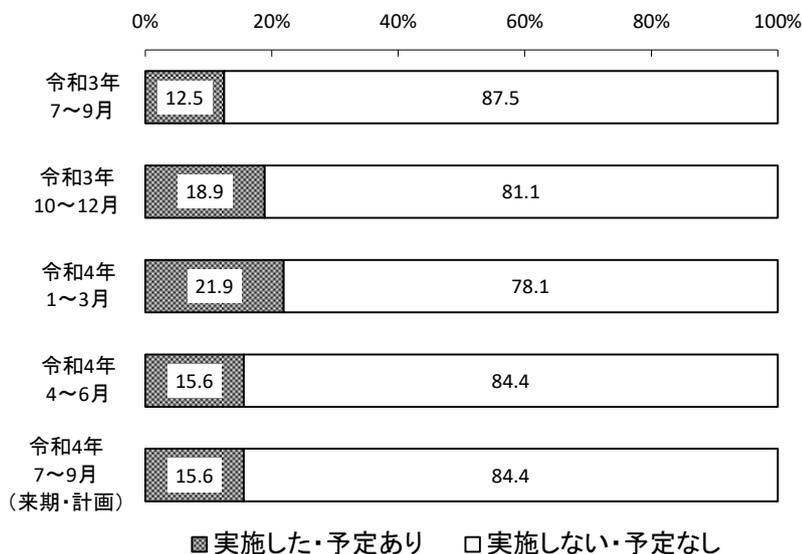
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

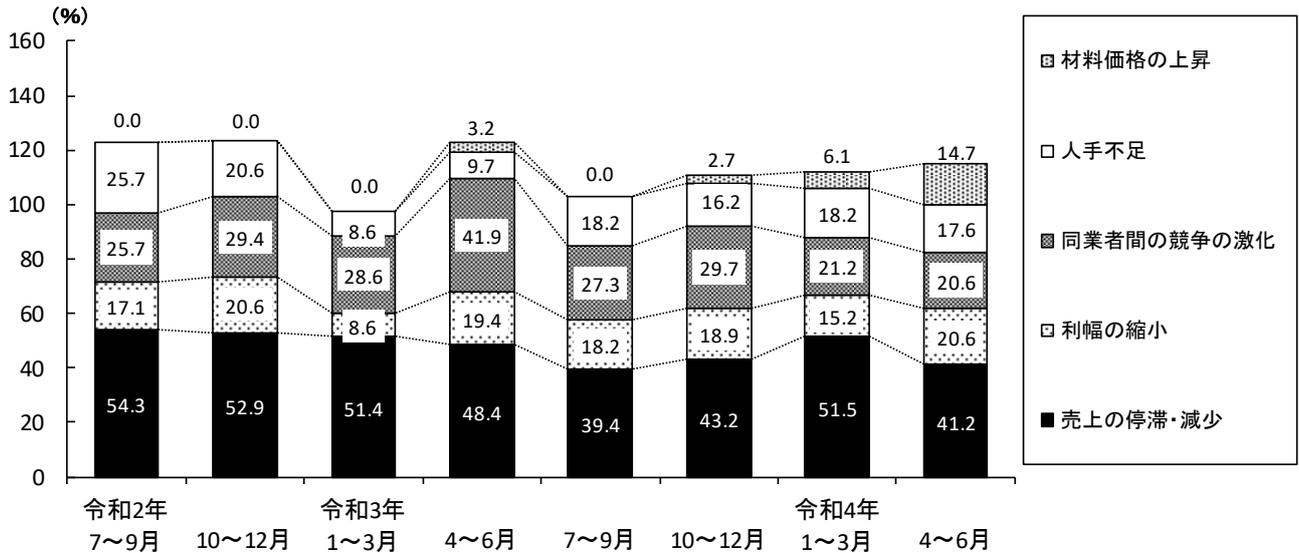


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

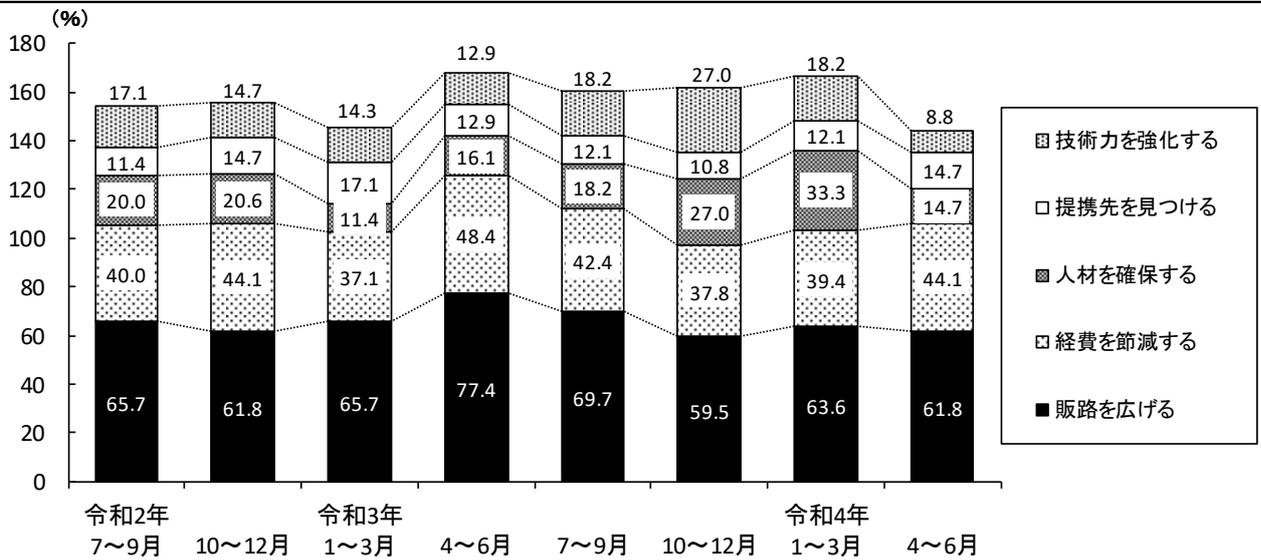


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	39.4 %	売上の停滞・減少	43.2 %	売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	41.2 %
同業者間の競争の激化	27.3 %	同業者間の競争の激化	29.7 %	同業者間の競争の激化	21.2 %	同業者間の競争の激化	20.6 %
人手不足	18.2 %	人件費の増加	21.6 %	人手不足	18.2 %	利幅の縮小	
利幅の縮小		利幅の縮小	18.9 %	利幅の縮小	15.2 %	人手不足	17.6 %
技術力の不足		人手不足	16.2 %	人件費の増加		材料価格の上昇	14.7 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	69.7 %	販路を広げる	59.5 %	販路を広げる	63.6 %	販路を広げる	61.8 %
経費を節減する	42.4 %	経費を節減する	37.8 %	経費を節減する	39.4 %	経費を節減する	44.1 %
技術力を強化する	18.2 %	技術力を強化する	27.0 %	人材を確保する	33.3 %	提携先を見つける	14.7 %
人材を確保する		人材を確保する		技術力を強化する	18.2 %	人材を確保する	
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する		提携先を見つける	12.1 %	宣伝・広告を強化する	
提携先を見つける		提携先を見つける				技術力を強化する	8.8 %

業種別動向

●広告・旅館・その他の宿泊所・リースレンタル業●

業況 (-23.9 → -8.5 → -11.8) は低調感がやや強まり、売上額 (-26.8 → -4.9 → -5.3) は前期並となり、収益 (-36.7 → -9.5 → -5.4) は減少がやや弱まった。価格面では、料金価格 (6.7 → 11.5 → 0.7) は上昇が大幅に弱まり、材料価格 (8.8 → 10.5 → 9.5) は前期並となった。

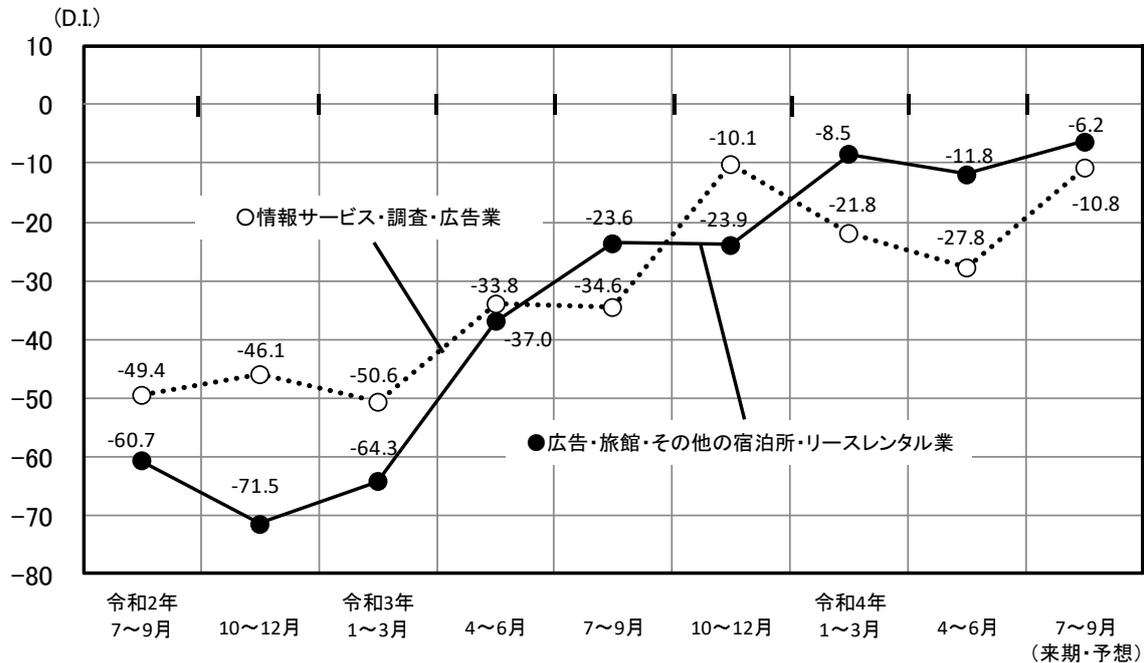
来期の見通しについて、業況 (-6.2予想) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (17.8予想)、収益 (18.8予想) はともに増加に転じると予想されている。価格面では、料金価格 (-0.1予想)、材料価格 (9.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

●情報サービス・調査・広告業●

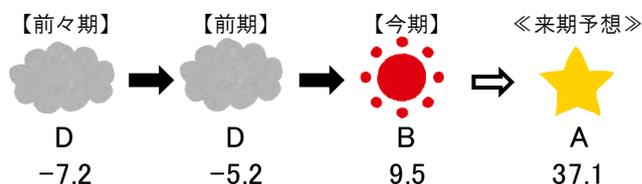
業況 (-10.1 → -21.8 → -27.8) は低調感が大きく強まり、売上額 (-6.8 → -24.4 → -14.8) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-16.9 → -21.9 → -21.0) は前期並となった。価格面では、料金価格 (0.1 → 1.2 → 0.3) は前期並となり、材料価格 (8.2 → 1.0 → 13.0) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (-10.8予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (1.0予想) は増加に転じ、収益 (-2.5予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、料金価格 (-0.3予想)、材料価格 (14.1予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (-7.2 → -5.2 → 9.5) は好転した。

売上額・収益・受注残

売上額 (-19.3 → -4.5 → 14.7) は増加に転じた。
収益 (-15.5 → -5.7 → -2.7) は減少がやや弱まった。
受注残 (-5.0 → 10.3 → 0.6) は増加幅が大きく縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 (7.2 → -2.2 → 12.8) は下降から上昇に転じた。
材料価格 (39.2 → 38.0 → 58.1) は上昇が極端に強まった。
在庫 (2.5 → -3.2 → -2.8) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-6.7 → -8.6 → 1.6) は容易となった。
借入難易度 (0.0 → -3.5 → 0.0) は厳しさがやや和らいだ。
設備投資を「実施した」企業 (3.2% → 6.3% → 3.2%) は前期より3.1ポイント減となった。

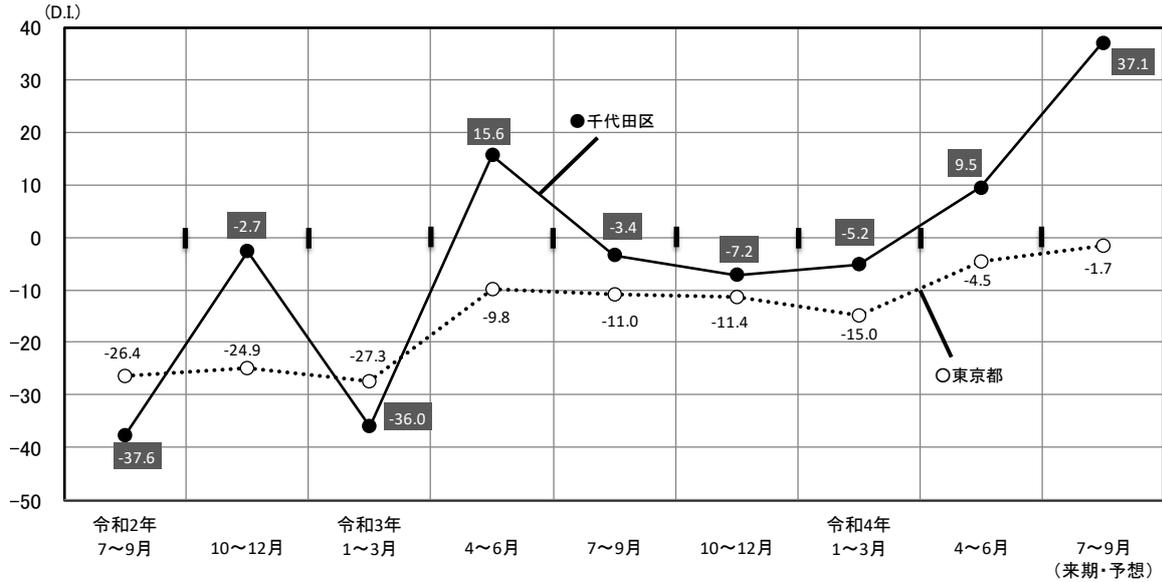
経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(41.9%) が最多で、以下、「同業者間の競争の激化」(22.6%)、「売上の停滞・減少」、「人手不足」(各19.4%) の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(41.9%) が最多で、以下、「販路を広げる」(35.5%)、「技術力を高める」、「人材を確保する」(各25.8%) の順となった。

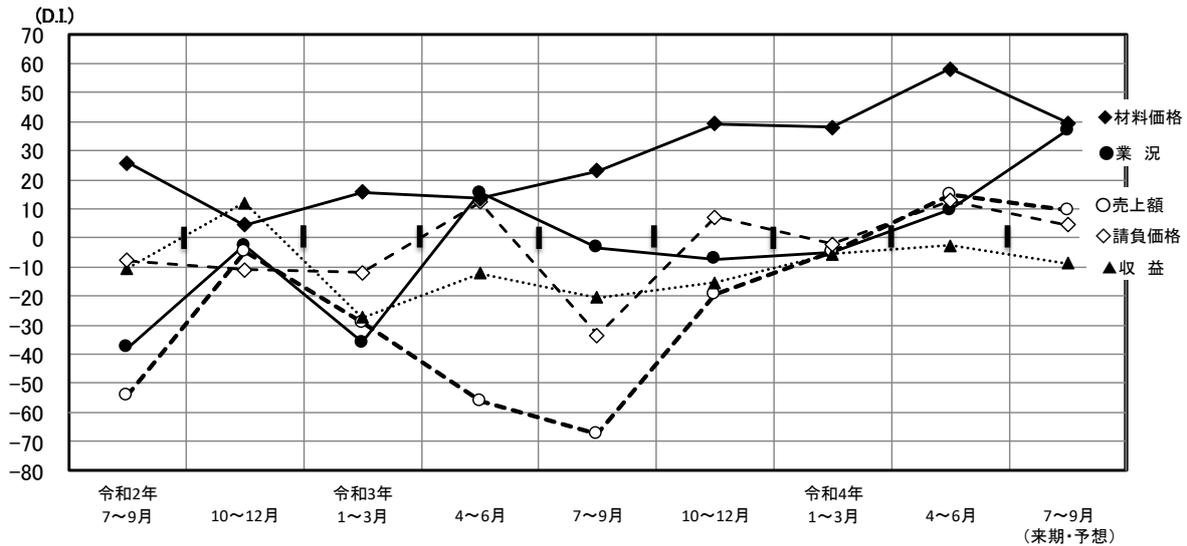
来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (37.1予想) は好調感が極端に強まると予想されている。売上額 (9.5予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-8.8予想) は減少が大きく強まる見通しである。
価格面では、請負価格 (4.4予想)、材料価格 (39.4予想) とともに上昇が大きく弱まる見通しである。

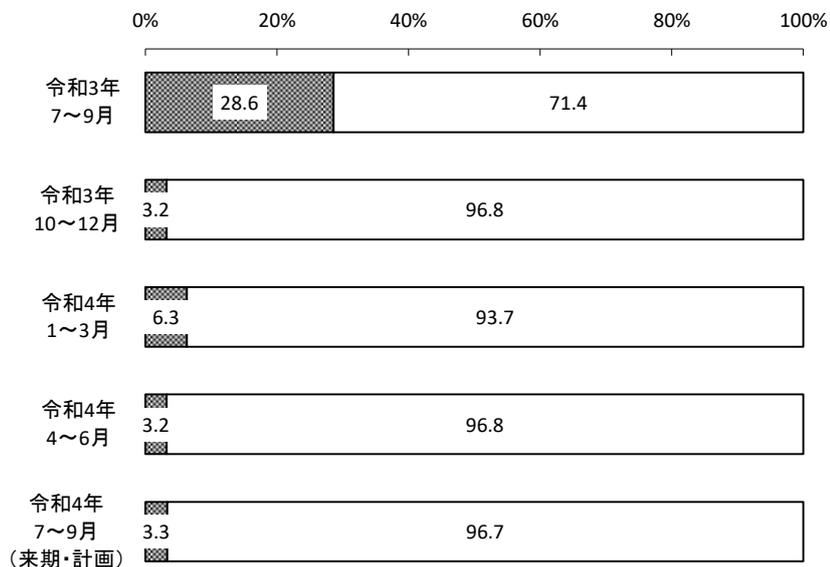
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



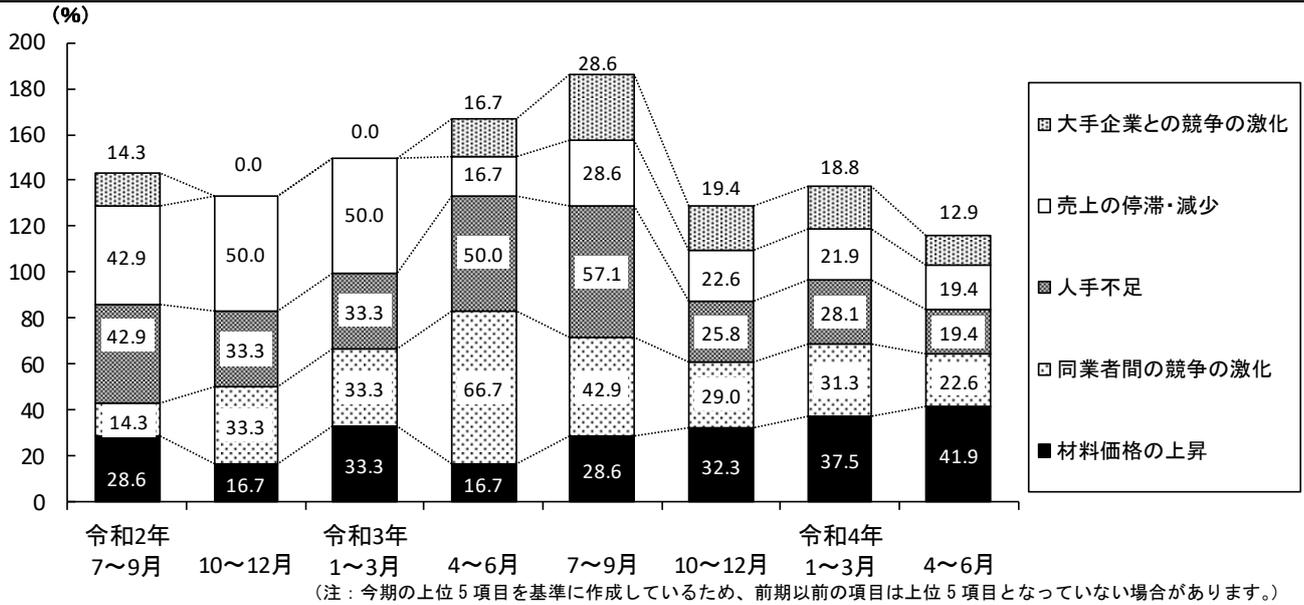
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

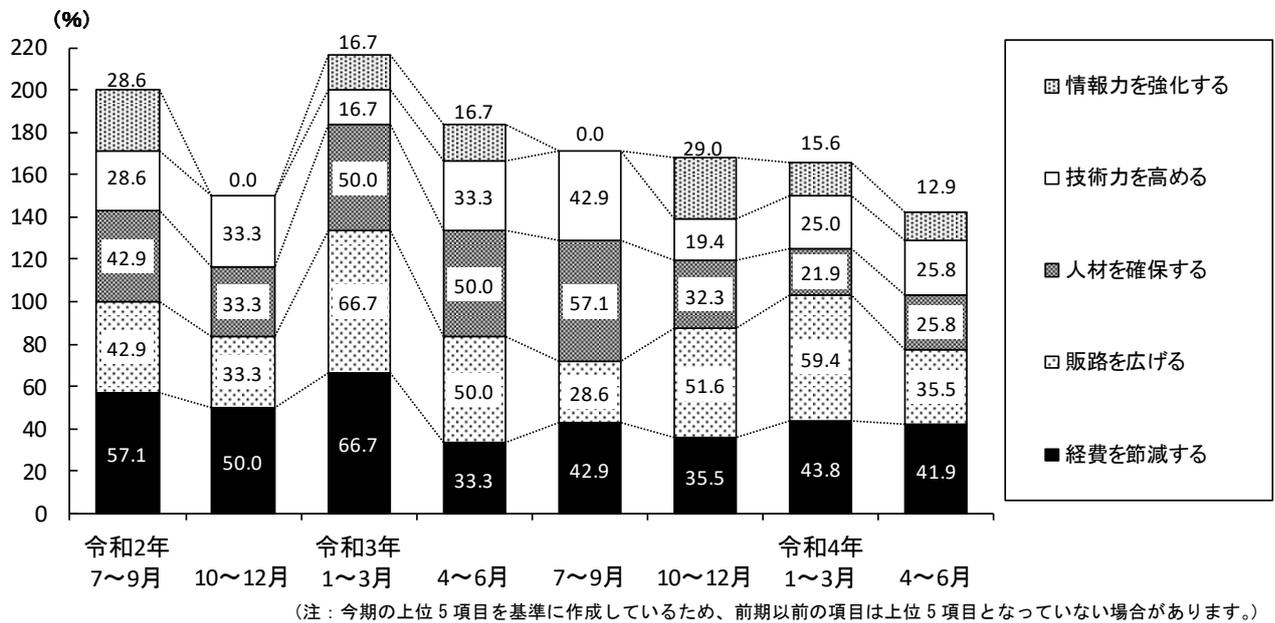
(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
人手不足	57.1 %	材料価格の上昇	32.3 %	材料価格の上昇	37.5 %	材料価格の上昇	41.9 %
同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	同業者間の競争の激化	31.3 %	同業者間の競争の激化	22.6 %
売上の停滞・減少	28.6 %	人手不足	25.8 %	人手不足	28.1 %	売上の停滞・減少	19.4 %
大手企業との競争激化		売上の停滞・減少	22.6 %	売上の停滞・減少	21.9 %	人手不足	
材料価格の上昇		大手企業との競争激化	19.4 %	大手企業との競争激化	18.8 %	大手企業との競争激化	12.9 %

重点経営施策

(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
人材を確保する	57.1 %	販路を広げる	51.6 %	販路を広げる	59.4 %	経費を節減する	41.9 %
経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	35.5 %	経費を節減する	43.8 %	販路を広げる	35.5 %
技術力を高める		人材を確保する	32.3 %	技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	25.8 %
販路を広げる	28.6 %	情報力を強化する	29.0 %	人材を確保する	21.9 %	人材を確保する	
新しい工法を導入する	14.3 %	技術力を高める	19.4 %	情報力を強化する	15.6 %	情報力を強化する	12.9 %

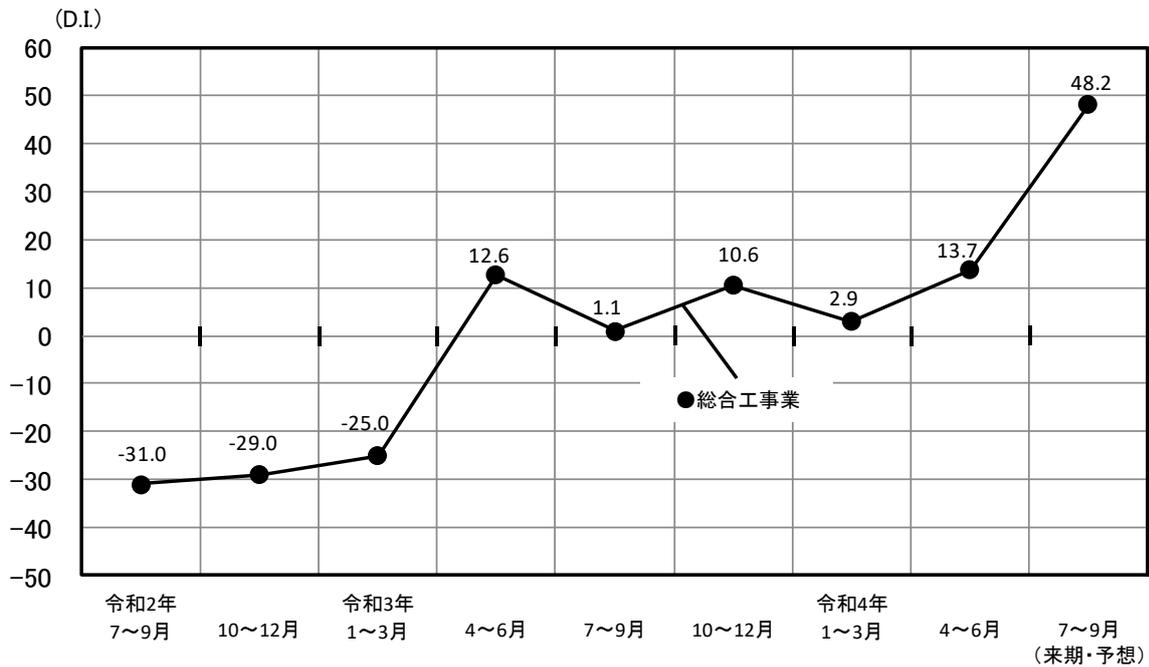
業種別動向

●総合工事業●

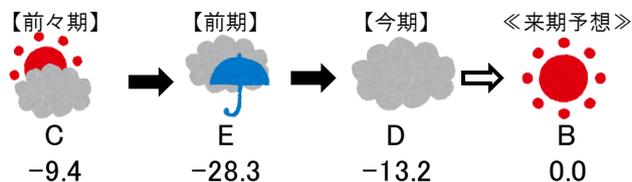
業況（10.6 → 2.9 → 13.7）は好調感が大きく強まり、売上額（-5.5 → 0.0 → 5.3）は増加幅がやや拡大し、収益（13.9 → -3.3 → 2.6）は減少から増加に転じた。価格面では、請負価格（3.6 → 4.0 → 13.5）は上昇が大きく強まり、材料価格（31.7 → 42.2 → 40.7）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（48.2予想）は好調感が極端に強まると予想されている。売上額（10.0予想）は増加幅がやや拡大し、収益（-5.7予想）は増加から減少に転じる見通しである。請負価格（7.7予想）は上昇がやや弱まり、材料価格（24.2予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (-9.4 → -28.3 → -13.2) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (-14.4 → -37.8 → -8.4) は減少幅が極端に縮小した。
収益 (-18.3 → -34.0 → -18.2) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-4.1 → -1.5 → 13.1) は上昇に転じた。
仕入価格 (13.2 → 32.5 → 25.1) は上昇が大きく弱まった。
在庫 (-10.1 → -31.0 → -18.5) は不足感が大きく改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-15.8 → -14.4 → -4.7) は窮屈感が大きく緩和した。
借入難易度 (-7.7 → -12.0 → -16.0) は厳しさがやや強まった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」、「商品物件の高騰」(各37.9%)が最多となり、以下、「商品物件の不足」(20.7%)、「同業者間の競争の激化」(17.2%)の順となった。

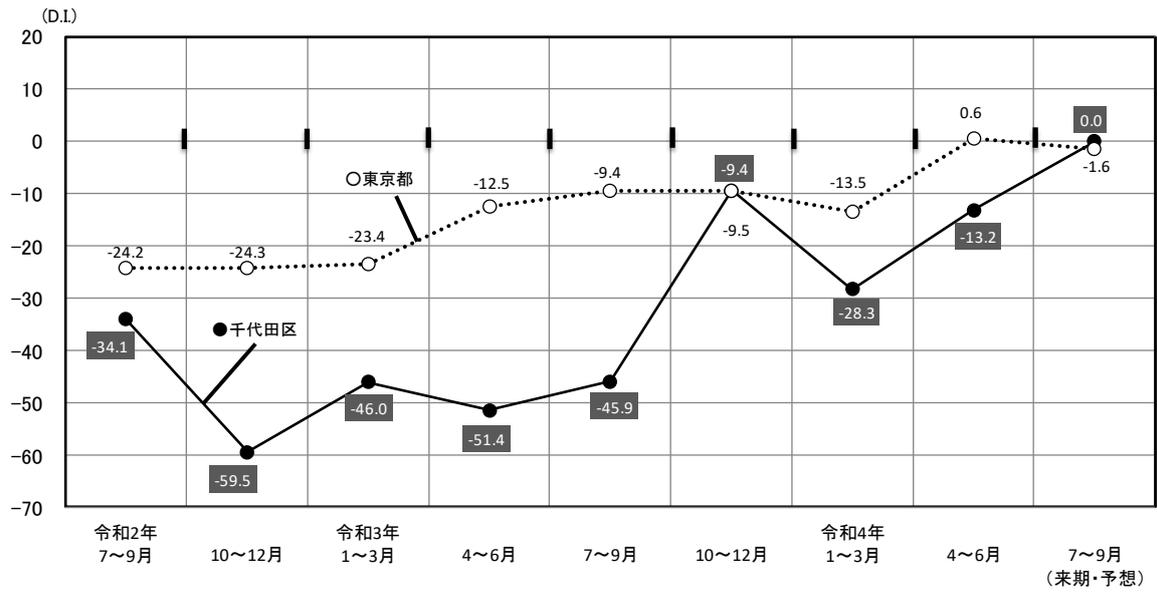
重点経営施策では、「情報力を強化する」(41.4%)が最多となり、以下、「販路を広げる」(37.9%)、「経費を節減する」(27.6%)の順となった。

来期の見通し

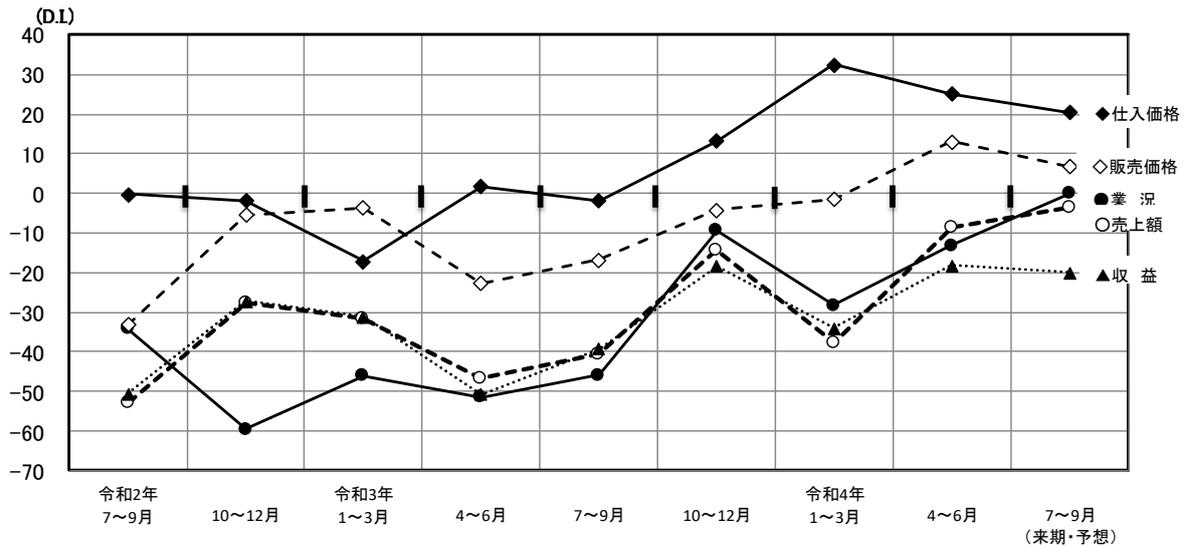
来期の見通しについて、業況 (0.0予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-3.5予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (-20.0予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (6.8予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (20.4予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

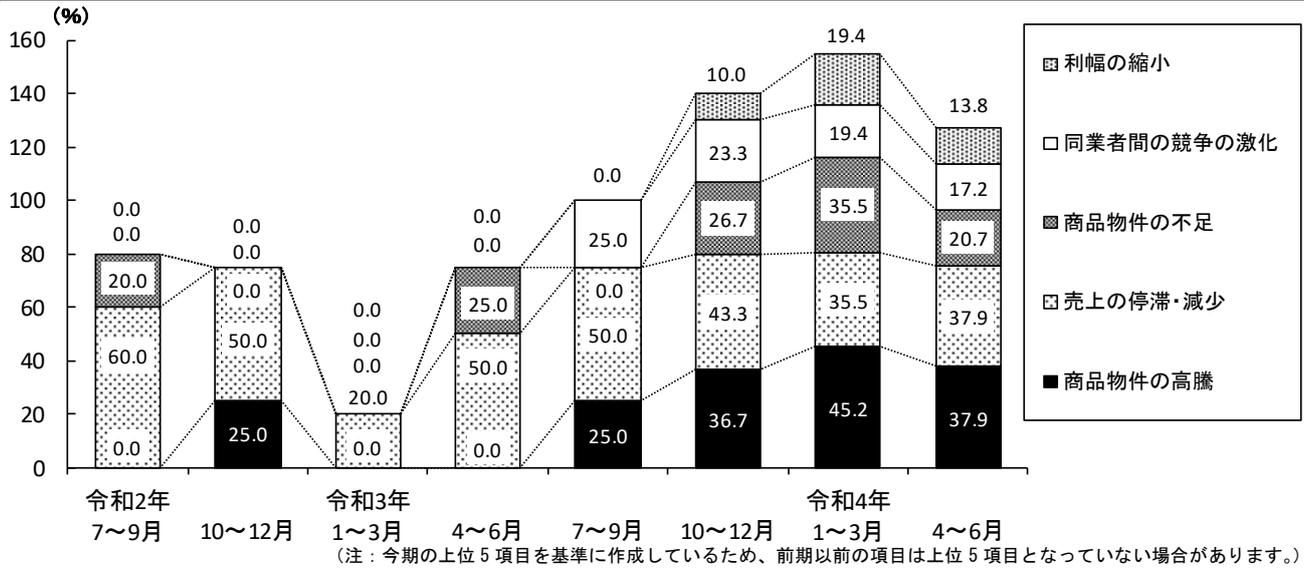


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

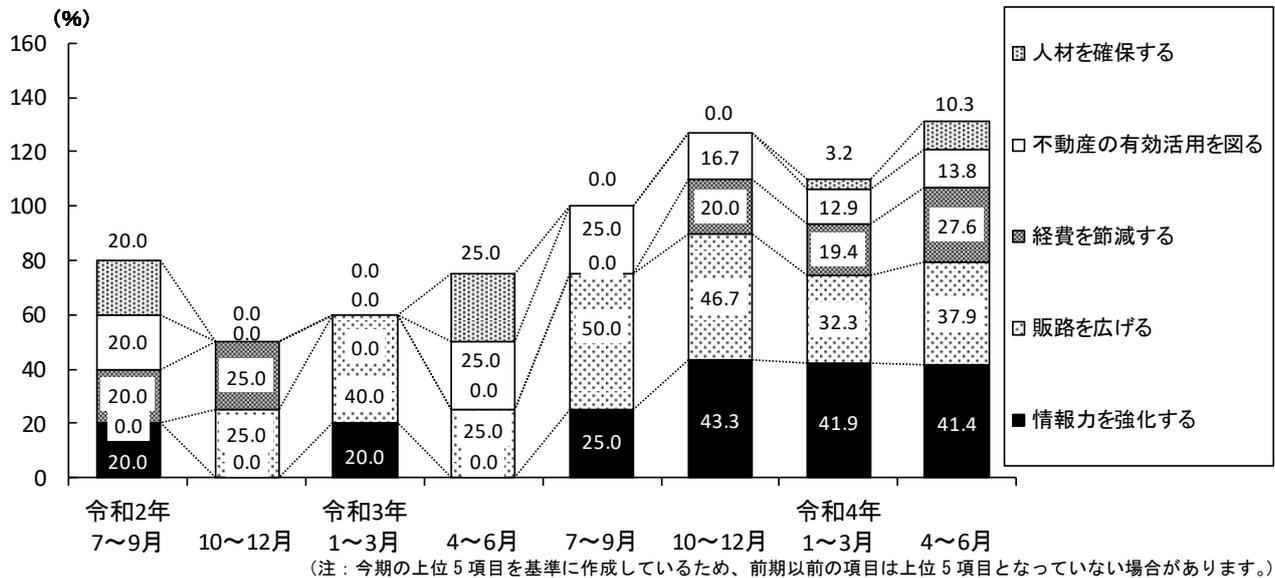
(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	43.3 %	商品物件の高騰	45.2 %	売上の停滞・減少	37.9 %
同業者間の競争の激化	25.0 %	商品物件の高騰	36.7 %	売上の停滞・減少	35.5 %	商品物件の高騰	20.7 %
商品物件の高騰		商品物件の不足	26.7 %	商品物件の不足		商品物件の不足	20.7 %
		同業者間の競争の激化	23.3 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	同業者間の競争の激化	17.2 %
		利幅の縮小	10.0 %	利幅の縮小		利幅の縮小	13.8 %

重点経営施策

(複数回答)



令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月		令和4年4~6月	
販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	46.7 %	情報力を強化する	41.9 %	情報力を強化する	41.4 %
情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	43.3 %	販路を広げる	32.3 %	販路を広げる	37.9 %
不動産の有効活用を図る		経費を節減する	20.0 %	経費を節減する	19.4 %	経費を節減する	27.6 %
		不動産の有効活用を図る	16.7 %	宣伝・広告を強化する	12.9 %	不動産の有効活用を図る	13.8 %
		宣伝・広告を強化する	13.3 %	不動産の有効活用を図る		宣伝・広告を強化する	10.3 %
						提携先を見つける	
						人材を確保する	

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 (41.2 → -16.1 → -9.8) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (30.7 → -21.7 → 6.5) は減少から増加に転じ、収益 (36.4 → -18.2 → -7.1) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (7.6 → -7.1 → -0.1) は下降が大きく弱まり、仕入価格 (21.7 → 43.2 → 8.8) は上昇が極端に弱まった。

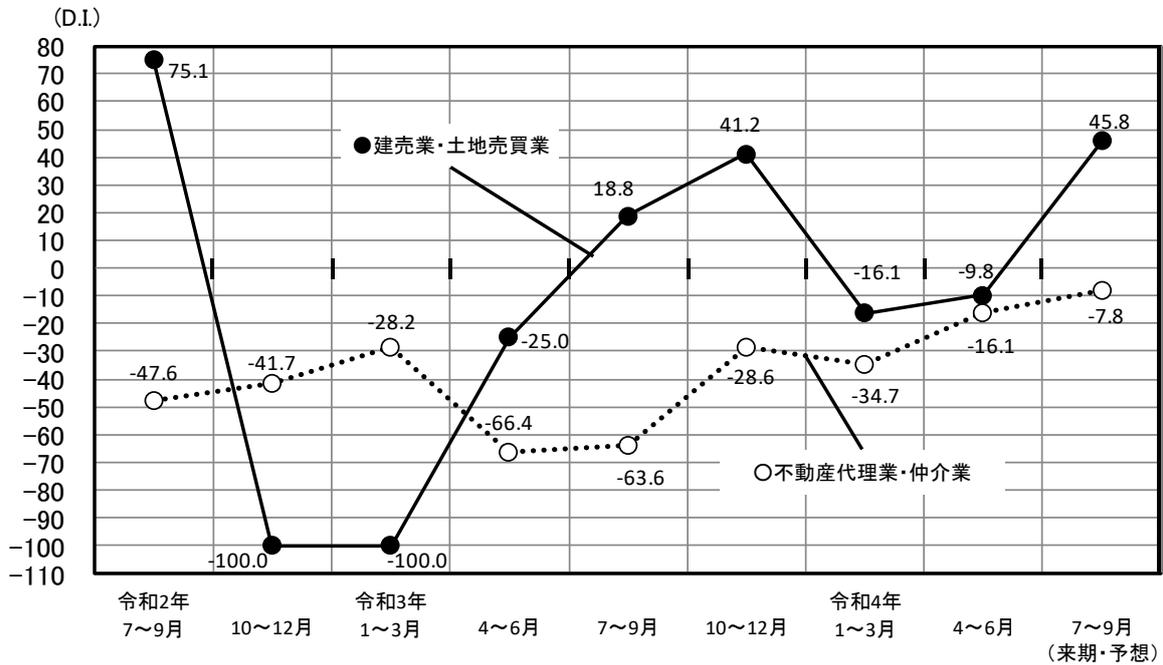
来期の見通しについて、業況 (45.8予想) は好転すると予想されている。売上額 (70.4予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (-1.5予想) は減少がやや弱まる見通しである。価格面では、販売価格 (19.5予想) は上昇に転じ、仕入価格 (-9.3予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 (-28.6 → -34.7 → -16.1) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-25.7 → -48.3 → -19.9) は減少幅が極端に縮小し、収益 (-28.7 → -38.9 → -24.4) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (-13.5 → -0.5 → 12.9) は上昇に転じ、仕入価格 (13.0 → 33.9 → 28.7) は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-7.8予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-13.2予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-23.8予想) は今期同様で推移する見通しである。価格面では、販売価格 (4.2予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (31.7予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和4年4月～6月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下のとおり。

製造業

相談内容要約		指導要旨
<p>運転資金の融資を受けたい。(歯科材料製造業)</p>	⇒	<p>あっせん融資の仕組み、東京都の施策を説明。まずは区内の金融機関を決めて相談しながら、支援機関を選択しつつ、現況と今後の方向性を文書化する必要があることを伝える。</p>

卸売業

該当なし

小売業

相談内容要約		指導要旨
<p>人材雇用にあたっての留意事項等の助言がほしい。(書籍販売業)</p>	⇒	<p>①専門的な業務の外注であれば、業務委託契約とすることもある。当該人材が店舗内で一定時間、ルーティン業務で勤務するのであれば、雇用契約することが通常。詳しくは社労士に確認を依頼。</p> <p>②今後の従業員雇用を踏まえ、就業規則の整備や、今後の人材募集・確保を視野に入れ、経営理念、ビジョン、強み、キャリアパスの公開等を盛り込んだHPの改修を助言。</p> <p>③今後の販売促進に資する補助金として、小規模事業者持続化補助金（創業枠）、東京都の創業助成事業（応募要件）を紹介。また、そのために必要な特定創業支援事業を受けたことの証明書を取得することを助言。</p>
<p>店を維持していくため、初めて融資を受けたいが、どのような手順で何を借りたら良いか。(飲食業)</p>	⇒	<p>金利よりも、上限額を重視、用途は従業員給与支払いであることを伺い、小口営業資金の検討を勧める。懇意にしている銀行に事前に相談したほうが今後の進行がスムーズである旨を助言。</p>
<p>開業にあたっての留意点、融資内容について知りたい。(飲食業)</p>	⇒	<p>しっかりと事業計画を立てて進めていくこと、千代田区以外にも東京都の創業ステーション等の活用について助言。融資に関しては、公庫を中心に、千代田区の企業資金も活用できることを伝える。</p>

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>固定費削減と経営力強化を両立しながら新規事業の展開を検討しているが、進め方や資金調達方法について相談したい。(コンサルティング業)</p>	<p>現時点でのアイデアでは、融資を受ける方向で動くにはリスクが高いとアドバイス。そのうえで、一度事業計画の形にしてビジネスとして実現可能性が十分に見込めるか検討することを勧める。小規模事業者持続化補助金の申請にチャレンジする価値があると思われたため、制度及び申請様式の概要について説明。</p>
<p>補助金申請のための計画書策定のハードルが高い。また、融資を受けるために何に取り組めばよいかも相談したい。(サービス業)</p>	<p>横断的に情報のある商工会議所への相談を勧める。補助金関係については、事業再構築補助金と小規模事業者持続化補助金の各制度及び、申請書の記載方法も説明。最後に、千代田区の斡旋制度や、融資を受ける場合は金融機関に事前相談することを勧める。</p>
<p>設備資金や営業資金のための利用可能な融資斡旋制度について知りたい。(倉庫内ロボットレンタル業)</p>	<p>千代田区融資斡旋制度と、小口小規模企業特別資金について案内し、申込の必要書類について説明。融資斡旋申込にあたり、契約書関係の調整と、事前に金融機関に相談し、内諾を得ておくことが望ましい旨を説明。</p>
<p>今後現在の個人事業を法人化し、会社を設立予定であるため、設備資金・運転資金のための融資について相談したい。(設計事務所)</p>	<p>以前開業済であるため、起業資金は対象外。千代田区制度融資では、小口小規模融資を案内し東京都の創業資金なら開業後5年までが対象なので、問い合わせようアドバイス。また、法人登記の方法、従業員採用時の手続き(社保)、税理士、社労士など専門家への依頼等、今後発生する手続き等についての概略を説明。</p>

建設業

該当なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>事業拡大に伴い融資を受けたい。(不動産取引賃貸業)</p>	<p>千代田区の制度融資の仕組みを説明。希望金額が限度額を大きく超えているため、まずは金融機関と相談し、どの用途で、どの制度を利用するかを決めてもらうよう依頼。民間の金融機関以外にも、日本政策金融公庫の選択肢があることも伝える。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2022年6月調査)

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	製造業	非製造業	合計	回答率	2021年度			2022年度		
					円/ドル	上期	下期	円/ユーロ	上期	下期
全国企業	3,821社	5,492社	9,313社	99.3%	110.00	109.05	110.96	111.93	111.92	111.95
うち大企業	962社	859社	1,821社	99.3%	111.23	109.33	113.13	118.96	118.79	119.12
中堅企業	1,016社	1,580社	2,596社	99.3%	128.01	128.11	127.92	128.18	128.17	128.20
中小企業	1,843社	3,053社	4,896社	99.3%	128.85	128.36	129.33	131.60	131.55	131.65

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年3月調査		2022年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	14	9	9	-5	10	1
非製造業	9	7	13	4	13	0
全産業	11	8	11	0	11	0
中堅企業						
製造業	3	1	0	-3	-3	-3
非製造業	0	-3	6	6	1	-5
全産業	2	-1	3	1	0	-3
中小企業						
製造業	-4	-5	-4	0	-5	-1
非製造業	-6	-10	-1	5	-5	-4
全産業	-6	-8	-2	4	-5	-3
全規模合計						
製造業	2	0	1	-1	-1	-2
非製造業	-2	-5	4	6	0	-4
全産業	0	-3	2	2	-1	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
		修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	10.2	0.2	6.9	4.6
	国内	5.8	-0.7	6.9	3.5
	輸出	20.4	1.9	7.0	6.7
	非製造業	2.6	1.3	4.2	4.4
	全産業	5.9	0.8	5.4	4.5
中堅企業	製造業	9.5	-0.1	7.5	1.9
	非製造業	-1.8	-3.4	4.2	-2.4
	全産業	1.0	-2.6	5.1	-1.3
中小企業	製造業	7.6	0.8	2.8	0.9
	非製造業	3.0	0.7	1.4	1.1
	全産業	4.0	0.7	1.7	1.0
全規模合計	製造業	9.7	0.2	6.3	3.5
	非製造業	1.6	-0.1	3.3	1.6
	全産業	4.3	0.0	4.3	2.3

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年3月調査		2022年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 〔「需要超過」-「供給超過」〕	製造業	-12	-12	-10	2	-11	-1
	うち素材業種	-17	-15	-16	1	-16	0
	加工業種	-9	-11	-7	2	-8	-1
	非製造業	-14	-15	-11	3	-12	-1
海外での製商品需給判断 〔「需要超過」-「供給超過」〕	製造業	-3	-3	-2	1	-1	1
	うち素材業種	-9	-9	-8	1	-6	2
	加工業種	0	0	2	2	1	-1
製商品在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	11		11	0		
	うち素材業種	12		14	2		
	加工業種	10		8	-2		
製商品流通在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	4		2	-2		
	うち素材業種	9		11	2		
	加工業種	0		-3	-3		
販売価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	23	32	35	12	43	8
	うち素材業種	33	44	45	12	50	5
	加工業種	16	25	29	13	40	11
	非製造業	12	20	21	9	27	6
仕入価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	70	72	79	9	76	-3
	うち素材業種	71	72	78	7	72	-6
	加工業種	71	71	80	9	79	-1
	非製造業	48	55	58	10	60	2

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和3年	令和4年	令和4年		
		4~6月	1~3月	4~6月	前期比	前年同期比
千代田区	件数	15	33	12	-63.6%	-20.0%
	負債総額	5,089	31,840	7,874	-75.3%	54.7%
東京都全体	件数	306	263	289	9.9%	-5.6%
	負債総額	155,532	81,631	40,927	-49.9%	-73.7%

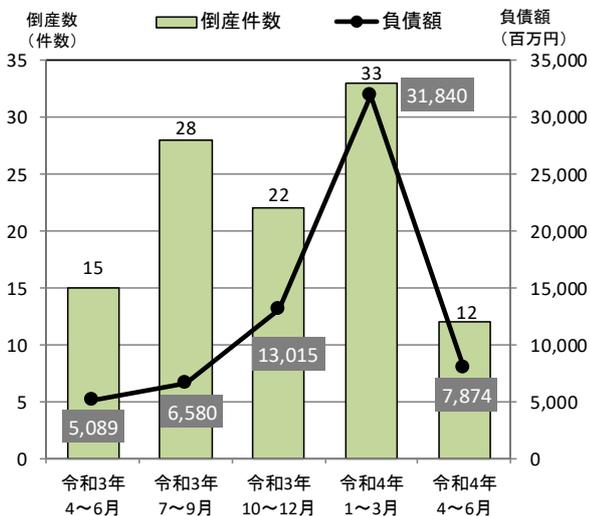
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

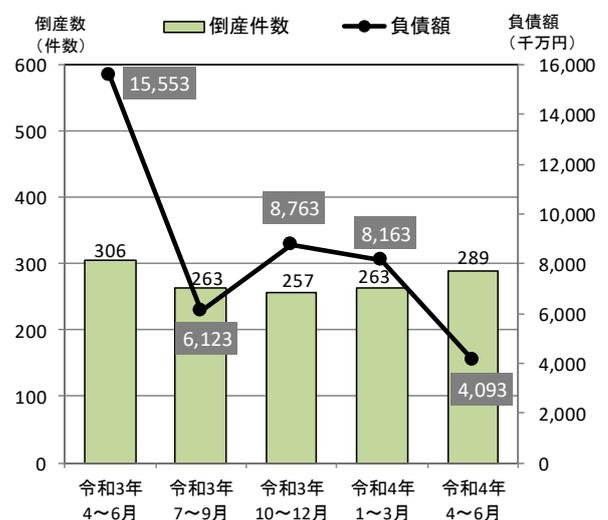
		令和3年	令和4年	令和4年		
		4~6月	1~3月	4~6月	前期比	前年同期比
千代田区	製造業	1	0	0	-	-100.0%
	卸売業	1	5	1	-80.0%	0.0%
	小売業	2	0	0	-	-100.0%
	サービス業	1	15	4	-73.3%	300.0%
	建設業	1	2	1	-50.0%	0.0%
	不動産業	0	2	1	-50.0%	-
	情報通信業・運輸業	5	3	4	33.3%	-20.0%
	宿泊業,飲食サービス業	1	4	0	-100.0%	-100.0%
	その他	3	2	1	-50.0%	-66.7%
	合計	15	33	12	-63.6%	-20.0%
東京都全体	製造業	23	12	21	75.0%	-8.7%
	卸売業	50	45	50	11.1%	0.0%
	小売業	37	20	32	60.0%	-13.5%
	サービス業	56	64	77	20.3%	37.5%
	建設業	39	28	31	10.7%	-20.5%
	不動産業	17	13	16	23.1%	-5.9%
	情報通信業・運輸業	35	42	26	-38.1%	-25.7%
	宿泊業,飲食サービス業	30	29	20	-31.0%	-33.3%
	その他	19	10	16	60.0%	-15.8%
	合計	306	263	289	9.9%	-5.6%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 4～6月		令和4年 1～3月		令和4年 4～6月		前期比	前年同期比
	千代田区	286	10.4%	388	10.0%	293	9.8%	-24.5%
東京都全体	2,753	100.0%	3,892	100.0%	3,005	100.0%	-22.8%	9.2%

[業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 4～6月		令和4年 1～3月		令和4年 4～6月		前期比	前年同期比
		千代田区	製造業	16	5.6%	30	7.7%	13	4.4%
	卸売業	24	8.4%	25	6.4%	16	5.5%	-36.0%	-33.3%
	小売業	7	2.4%	24	6.2%	16	5.5%	-33.3%	128.6%
	サービス業	79	27.6%	98	25.3%	83	28.3%	-15.3%	5.1%
	建設業	4	1.4%	6	1.5%	2	0.7%	-66.7%	-50.0%
	不動産業	37	12.9%	53	13.7%	34	11.6%	-35.8%	-8.1%
	情報通信業・運輸業	46	16.1%	42	10.8%	40	13.7%	-4.8%	-13.0%
	宿泊業、飲食サービス業	3	1.0%	12	3.1%	9	3.1%	-25.0%	200.0%
	その他	70	24.5%	98	25.3%	80	27.3%	-18.4%	14.3%
	合計	286	100.0%	388	100.0%	293	100.0%	-24.5%	2.4%
東京都全体	製造業	293	10.6%	356	9.1%	333	11.1%	-6.5%	13.7%
	卸売業	273	9.9%	340	8.7%	282	9.4%	-17.1%	3.3%
	小売業	201	7.3%	362	9.3%	197	6.6%	-45.6%	-2.0%
	サービス業	740	26.9%	1,090	28.0%	801	26.7%	-26.5%	8.2%
	建設業	167	6.1%	261	6.7%	214	7.1%	-18.0%	28.1%
	不動産業	265	9.6%	360	9.2%	312	10.4%	-13.3%	17.7%
	情報通信業・運輸業	354	12.9%	520	13.4%	381	12.7%	-26.7%	7.6%
	宿泊業、飲食サービス業	127	4.6%	200	5.1%	128	4.3%	-36.0%	0.8%
	その他	333	12.1%	403	10.4%	357	11.9%	-11.4%	7.2%
	合計	2,753	100.0%	3,892	100.0%	3,005	100.0%	-22.8%	9.2%

1. 企業倒産動向

令和4年4月～6月期の倒産件数は、千代田区では12件で前期比63.6%減、東京都全体では289件で前期比9.9%増となった。

業種別に見ると、千代田区は、“サービス業”と“情報通信業・運輸業”（各4件）が最も多くなった。また、前期から最も件数が減少したのは、“サービス業”で11件減少し、前期比73.3%減となった。東京都全体では、“サービス業”（77件）が最も多く、次いで、“卸売業”（50件）、“小売業”（32件）と続いた。また、前期から件数が増加した業種の中で、“サービス業”と“小売業”の2業種で10件以上増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和4年4月～6月期の休廃業・解散件数は、千代田区では293件で前期比24.5%減、東京都全体では3,005件で前期比22.8%減となった。

業種別に見ると、千代田区は、“サービス業”（83件）が最も多く、次いで“その他”（80件）、“情報通信業・運輸業”（40件）と続いた。東京都全体では、“サービス業”（801件）が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”（381件）、“製造業”（333件）と続いた。なお、千代田区と東京都ともに、前期と比較すると全ての業種で件数が減少した。

特別調査「混迷する経済社会情勢と中小企業経営」

—コロナ、原材料価格高騰、海外情勢の緊迫化を受けて—（令和4年6月上旬調査）

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 経済社会情勢について特に懸念しているもの	「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」32.9% 「エネルギー以外の価格高騰」31.9% 「コロナ長期化による需要急減」29.0%
	②-1 エネルギー価格上昇による収益への影響	『悪影響がある』54.2%（うち、「多少悪影響がある」40.6% 「かなり悪影響がある」12.6% 「危機的な悪影響がある」1.0%）
	②-2 省エネに向けた設備投資実施予定	「実施予定はない」92.3%
	③-1 サイバー攻撃による被害	「攻撃を受けたことはない」94.2%
	③-2 サイバーセキュリティ確保のための人材確保・体制整備	「できていない」31.4% 「できている」24.2%
	④ 今春の賃上げ実施有無とその理由	『賃上げを実施した』26.3% 『賃上げを実施しなかった』73.8%
	⑤ コロナ禍による事業承継の考え方の変化	「事業承継の方法に変更はない」49.3% 「事業承継の検討を始めた」3.9%

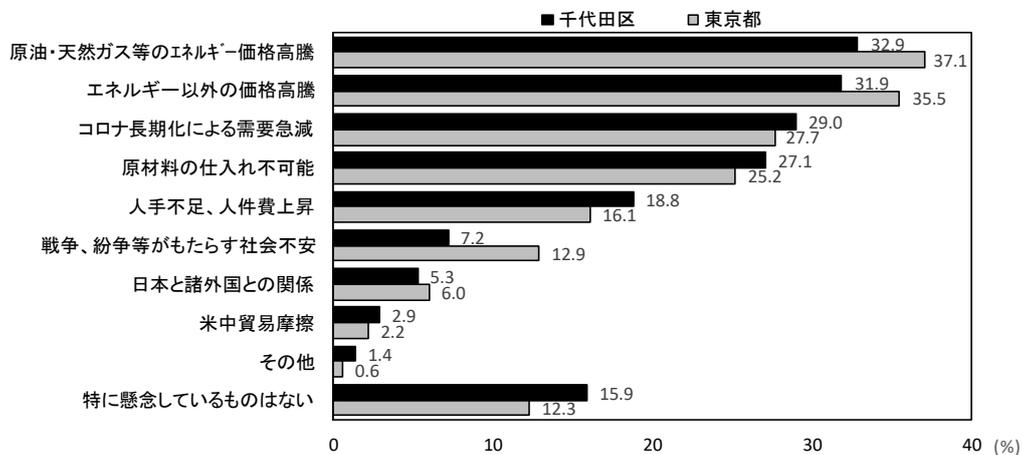
問1. 経済社会情勢について特に懸念しているもの

千代田区内の中小企業を対象に、経済社会情勢について特に懸念しているものについて調査したところ、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」（32.9%）が最も高く、次いで「エネルギー以外の価格高騰」（31.9%）、「コロナ長期化による需要急減」（29.0%）となった。なお、「特に懸念しているものはない」は15.9%だった。

業種別にみると、製造業、卸売業で「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」、サービス業、不動産業で「コロナ長期化による需要急減」が最も高く、業種によってばらつきが見られた。

なお、東京都と比較すると、上位2項目は東京都と同一であるが、それぞれ千代田区が東京都を3ポイント以上下回った一方、「特に懸念しているものはない」は千代田区が東京都を3.6ポイント上回った。

図表1 経済社会情勢について特に懸念しているもの



問2. エネルギー価格上昇による収益への影響と省エネに向けた設備投資実施予定

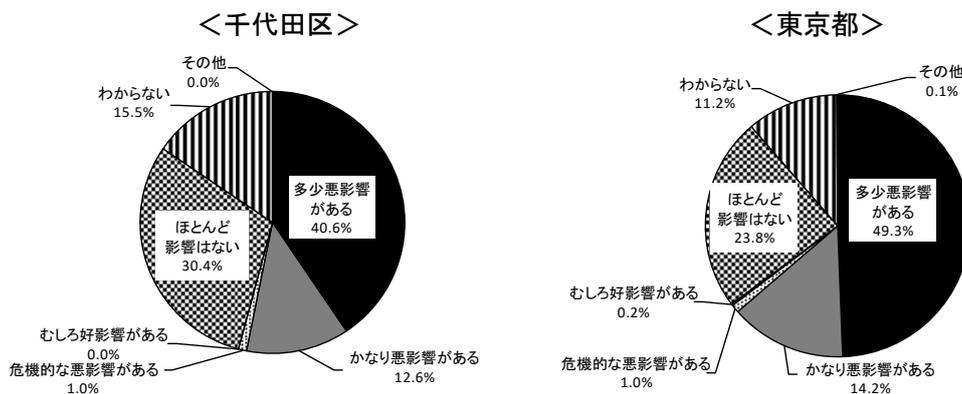
エネルギー価格上昇による収益への影響については、全体の54.2%が『悪影響がある』と回答しており、その内訳は「多少悪影響がある」が40.6%で最も高く、次いで「かなり悪影響がある」（12.6%）、「危機的な悪影響がある」（1.0%）となった。

業種別にみると、『悪影響がある』は卸売業（67.3%）、製造業（64.7%）、建設業（64.5%）で6割を超えた。一方でサービス業（29.4%）は3割未満と業種により差がみられた。

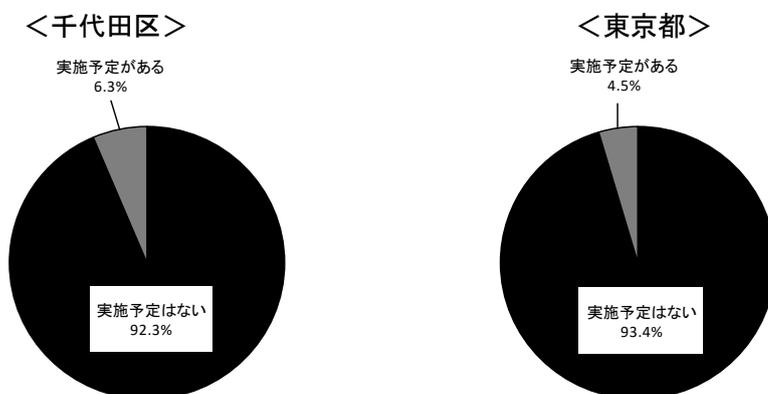
なお、東京都と比較すると、『悪影響がある』は、千代田区が東京都（64.5%）を10ポイント以上下回った。

エネルギー価格上昇による省エネに向けた設備投資実施予定については、全体の9割以上が「実施予定はない」と回答しており、東京都との大きな差はみられなかった。

図表 2-1 エネルギー価格上昇による収益への影響



図表 2-2 エネルギー価格上昇による省エネ設備投資実施予定



問3. サイバー攻撃による被害とサイバーセキュリティ人材確保・態勢整備

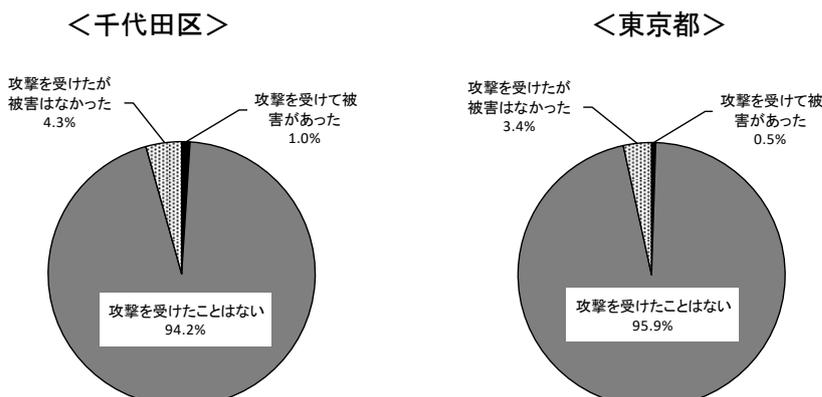
サイバー攻撃の有無については、全体の9割以上が「攻撃を大きく受けたことはない」と回答しており、「攻撃を受けて被害があった」割合も含め、東京都との大きな差はみられなかった。

また、サイバーセキュリティ確保のための人材確保・態勢整備については、「できていない」が31.4%で最も高く、次いで「できている」、「わからない」(各24.2%)となった。

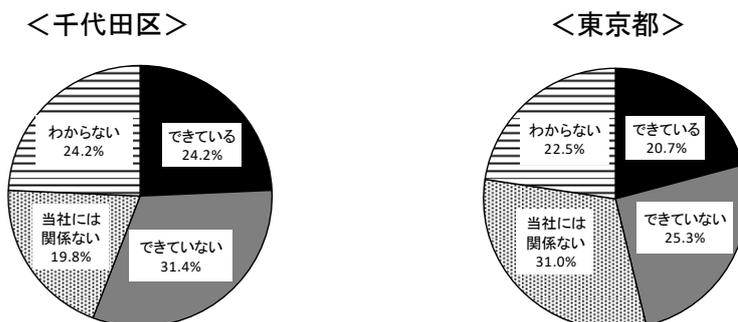
業種別にみると、「できている」は卸売業(40.4%)が最も高く4割を超えた一方で、小売業(7.4%)は1割を下回り、業種により状況に差が見られた。

なお、東京都と比較すると、「できていない」は、千代田区が東京都(25.3%)を6.1ポイント上回った。一方「当社には関係ない」は、千代田区(19.8%)が東京都(31.0%)を11.2ポイント下回った。

図表 3-1 サイバー攻撃による被害



図表 3-2 サイバーセキュリティ確保のための人材確保・態勢整備



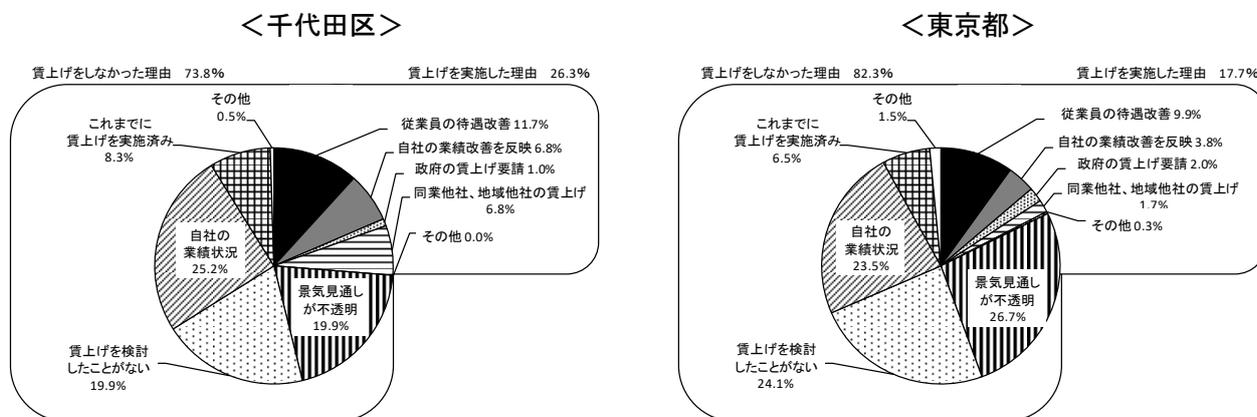
問 4. 今春の賃上げ実施有無とその理由

今春の賃上げ実施有無については、『賃上げを実施した』は 26.3% となり、その理由は「従業員の待遇改善」が 11.7% で最も高かった。一方、『賃上げを実施しなかった』は 73.8% となり、その理由は「自社の業績状況」が 25.2% で最も高かった。

業種別にみると、卸売業のみ『賃上げを実施した』が『賃上げ実施しなかった』を上回った。それ以外の 5 業種は 7 割以上が『賃上げを実施しなかった』と回答しており、中でも不動産業 (89.6%) が最も高かった。

なお、東京都と比較すると、『賃上げを実施した』企業の割合は、千代田区が東京都 (17.7%) を 8.6 ポイント上回った。

図表 4 今春の賃上げ実施有無とその理由



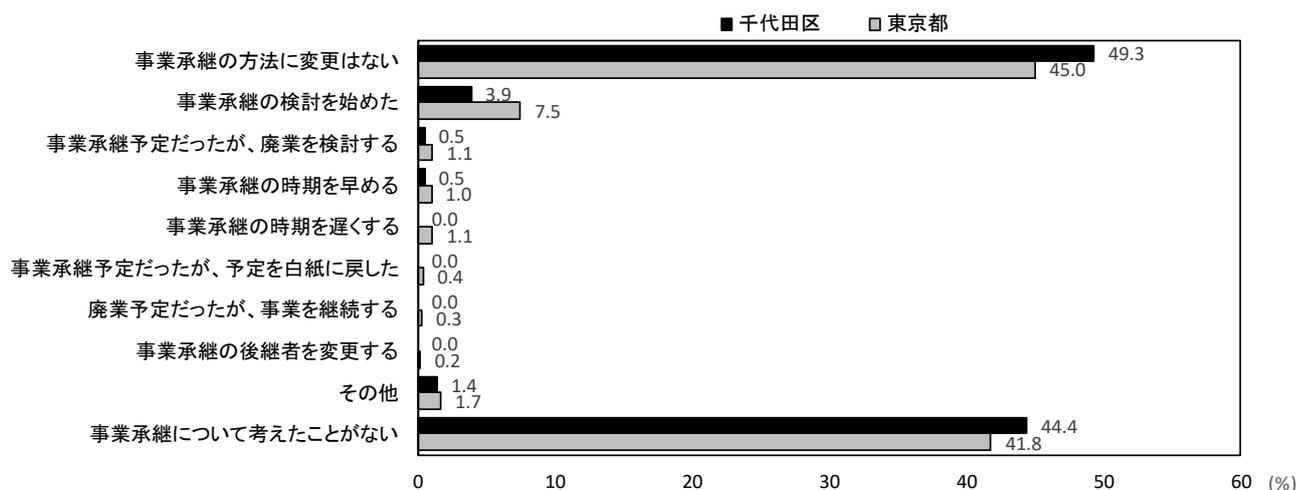
問5. コロナ禍による事業承継（M&Aを含む）の考え方の変化

コロナ禍による事業承継の考え方の変化については、約半数である49.3%が「事業承継の方法に変更はない」と回答した。また、「事業承継について考えたことがない」も高く、44.4%となった。

業種別にみると、「事業承継について考えたことがない」は、小売業で63.0%と最も高く、6割を上回ったのに対し、最も低いサービス業は23.5%と2割台となっており、業種により差が見られた。

なお、東京都と比較すると、「事業承継の方法に変更はない」と「事業承継について考えたことはない」はともに東京都を上回った。一方、「事業承継の検討を始めた」企業は千代田区（3.9%）が東京都（7.5%）を3.6ポイント下回った。

図表5 コロナ禍による事業承継（M&Aを含む）の考え方の変化

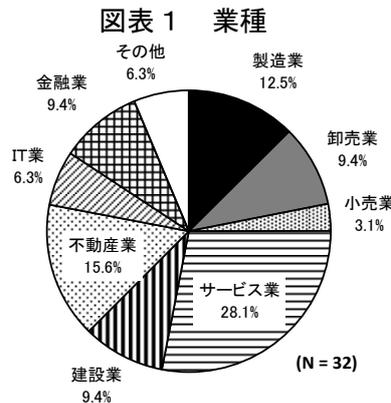


千代田区独自調査「中小企業向け補助制度」に関するアンケート結果

東京商工会議所において、千代田区内の企業に対し、「中小企業向け補助制度」に関するアンケートを実施し、32社より回答を得た。各設問の調査結果は以下の通り。

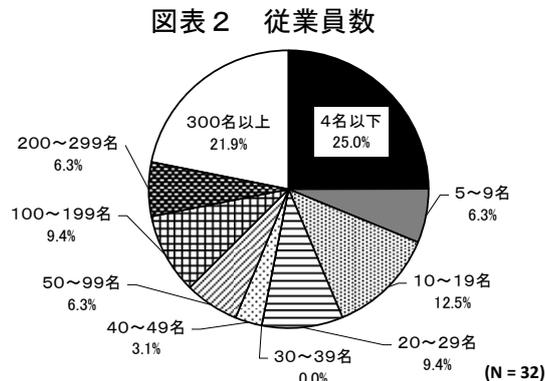
問1. 回答企業の業種

回答企業の業種は、「サービス業」(28.1%)が最も高く、次いで、「不動産業」(15.6%)、「製造業」(12.5%)と続いた。



問2. 回答企業の従業員数

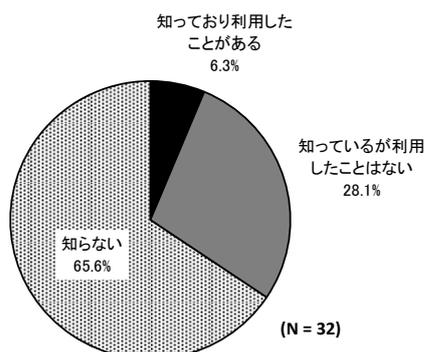
回答企業の従業員数は、「4名以下」(25.0%)が最も高く、次いで、「300名以上」(21.9%)、「10～19名」(12.5%)と続いた。



問3. 千代田区の中小企業向け補助金制度の認知

中小企業向け補助金制度の認知は、「知らない」(65.6%)が6割を上回っている一方、「知っており利用したことがある」(6.3%)は1割に満たなかった。

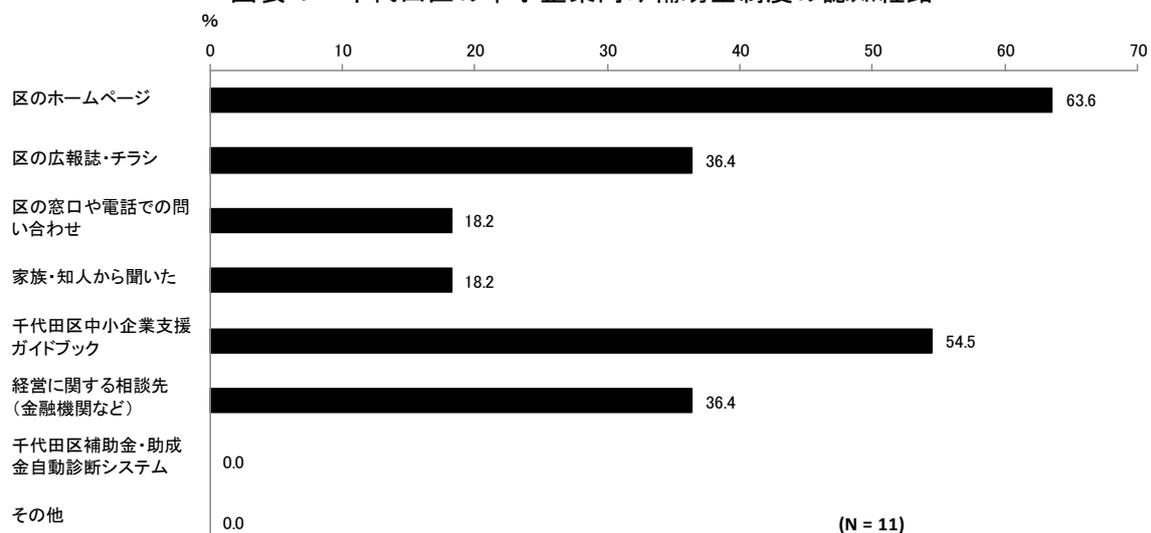
図表3 中小企業向け補助金制度の認知



問4. 千代田区の中小企業向け補助金制度の認知経路

中小企業向け補助金制度の認知経路は、「区のホームページ」(63.6%)が最も高く、次いで、「千代田区中小企業支援ガイドブック」(54.5%)、「区の広報誌・チラシ」、「経営に関する相談先(金融機関など)」(各36.4%)と続いた。

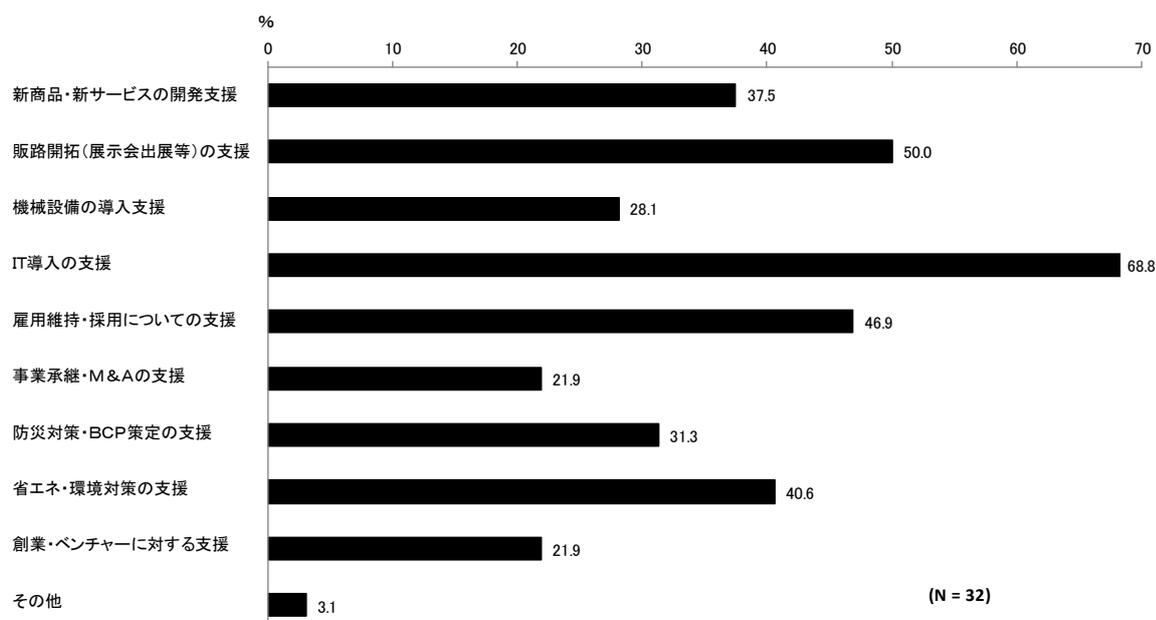
図表4 千代田区の中小企業向け補助金制度の認知経路



問5. 導入を検討あるいは拡充してほしい補助金・助成金の分野

導入を検討あるいは拡充してほしい補助金・助成金の分野は、「IT導入の支援」(68.8%)が最も高く、次いで、「販路開拓(展示会出展等)の支援」(50.0%)、「雇用維持・採用についての支援」(46.9%)と続いた。

図表5 導入を検討あるいは拡充してほしい補助金・助成金の分野



中小企業景況調査 比較表

(令和4年4月～6月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-27	-17
売上額		-17	-8
受注残		-4	-7
収益		-11	-14
販売価格		9	11
原材料価格		28	45
原材料在庫		-4	-4
資金繰り		-16	-12
雇用	残業時間	-6	-4
	人手	-6	-10
同期比	売上額	-15	-6
	収益	-29	-15
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	44	42
	② 原材料高	27	38
	③ 同業者間の競争の激化	15	18
	④ 仕入先からの値上げ要請	12	13
	⑤ 為替レートの変動	9	2
重点経営施策	① 販路を広げる	56	54
	② 経費を節減する	47	43
	③ 情報力を強化する	24	14
	④ 機械化を推進する	9	6
	⑤ 新製品・技術を開発する	6	11
借入の難易度		-3	-3

[来期の景況見通し]

業況		-14	-14
売上額		-4	-6
受注残		-7	-5
収益		-10	-12
販売価格		12	11
原材料価格		36	42
原材料在庫		-2	-4
資金繰り		-12	-11
雇用	残業時間	-3	-4
	人手	-6	-9

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		2	-18
売上額		8	-4
収益		-3	-13
販売価格		25	28
仕入価格		47	51
在庫		3	1
資金繰り		3	-8
雇用	残業時間	-2	-1
	人手	-8	-8
同期比	売上額	23	-3
	収益	14	-15
経営上の問題点	販売価格	33	33
	① 売上の停滞・減少	56	43
	② 同業者間の競争の激化	33	25
	③ 仕入先からの値上げ要請	23	29
	④ 為替レートの変動	14	11
重点経営施策	⑤ 利幅の縮小	14	24
	① 販路を広げる	64	58
	② 経費を節減する	48	47
	③ 提携先を見つける	21	8
	④ 品揃えを充実する	15	15
借入の難易度		23	2

[来期の景況見通し]

業況		0	-16
売上額		13	-4
収益		-2	-10
販売価格		25	26
仕入価格		45	47
在庫		-1	-2
資金繰り		-6	-9
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-8	-8

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-22	-28
売上額		-21	-17
収益		-23	-20
販売価格		-7	11
仕入価格		8	29
在庫		-6	-1
資金繰り		-4	-14
雇用	残業時間	-11	-4
	人手	-11	-8
同期比	売上額	-11	-12
	収益	-4	-18
	販売価格	4	13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	44
	② 同業者間の競争の激化	22	21
	③ 大型店との競争の激化	15	20
	④ 商店街の集客力の低下	11	14
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	18
重点経営施策	① 売れ筋商品を取り扱う	22	17
	② 経費を節減する	22	44
	③ 品揃えを改善する	15	27
	④ 商店街事業を活性化させる	11	12
	⑤ 新しい事業を始める	11	3
借入の難易度		-10	-6

[来期の景況見通し]

業況		-25	-25
売上額		-13	-14
収益		-14	-18
販売価格		5	12
仕入価格		18	28
在庫		-9	-2
資金繰り		-10	-13
雇用	残業時間	-11	-3
	人手	-15	-8

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-21	-19
売上額		-14	-7
収益		-18	-13
料金価格		6	6
材料価格		23	30
資金繰り		-4	-9
雇用	残業時間	-21	-5
	人手	-18	-16
同期比	売上額	-21	-7
	収益	-24	-15
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	40
	② 利幅の縮小	21	11
	③ 同業者間の競争の激化	21	28
	④ 人手不足	18	19
	⑤ 材料価格の上昇	15	20
重点経営施策	① 販路を広げる	62	39
	② 経費を節減する	44	44
	③ 人材を確保する	15	20
	④ 提携先を見つける	15	6
	⑤ 技術力を強化する	9	12
借入の難易度		-13	-4

[来期の景況見通し]

業況		-4	-16
売上額		-3	-3
収益		-2	-10
料金価格		9	8
材料価格		28	29
資金繰り		2	-9
雇用	残業時間	-15	-4
	人手	-21	-16

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		10	-5
売上額		15	-2
受注残		1	-1
施工高		8	1
収益		-3	-11
請負価格		13	12
材料価格		58	57
在庫		-3	-5
資金繰り		2	-5
雇用	残業時間	-10	-5
	人手	-19	-23
同期比	売上額	10	-5
	収益	-3	-16
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	42	54
	② 同業者間の競争の激化	23	24
	③ 人手不足	19	29
	④ 売上の停滞・減少	19	28
	⑤ 大手企業との競争の激化	13	7
重点経営施策	① 経費を節減する	42	44
	② 販路を広げる	36	38
	③ 人材を確保する	26	34
	④ 技術力を高める	26	22
	⑤ 情報力を強化する	13	17
借入の難易度		0	4

[来期の景況見通し]

業況		37	-2
売上額		10	-1
受注残		14	-1
施工高		9	3
収益		-9	-12
請負価格		4	12
材料価格		39	54
在庫		2	-6
資金繰り		8	-4
雇用	残業時間	-7	-3
	人手	-19	-24

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-13	1
売上額		-8	3
収益		-18	2
販売価格		13	22
仕入価格		25	31
在庫		-19	-17
資金繰り		-5	3
雇用	残業時間	-7	-5
	人手	-10	-7
同期比	売上額	-10	-1
	収益	-17	-1
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	38	28
	② 売上の停滞・減少	38	24
	③ 商品物件の不足	21	31
	④ 同業者間の競争の激化	17	30
	⑤ 利幅の縮小	14	14
重点経営施策	① 情報力を強化する	41	44
	② 販路を広げる	38	31
	③ 経費を節減する	28	28
	④ 不動産の有効活用を図る	14	12
	⑤ 人材を確保する	10	6
借入の難易度		-16	5

[来期の景況見通し]

業況		0	-2
売上額		-4	0
収益		-20	-1
販売価格		7	17
仕入価格		20	26
在庫		-19	-17
資金繰り		-2	3
雇用	残業時間	-3	-5
	人手	-7	-6

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和4年4月～6月期)

製造業
地域名:千代田区
分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	-	-	-	-	4.3	-	5.6	6.5	13.9	5.4	6.3	8.8	11.4	6.3	11.8	6.1		15.2	
	普通	46.7	43.6	40.9	51.2	42.6	47.7	52.7	43.5	50.0	56.8	46.8	64.7	37.1	56.2	47.0	51.5		51.5	
	悪い	53.3	56.4	59.1	48.8	53.1	52.3	41.7	50.0	36.1	37.8	46.9	26.5	51.5	37.5	41.2	42.4		33.3	
	D・I	-53.3	-56.4	-59.1	-48.8	-48.8	-52.3	-36.1	-43.5	-22.2	-32.4	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3		-18.1	
	修正値	-48.3	-52.2	-57.9	-47.3	-49.4	-52.4	-34.4	-41.3	-19.6	-26.8	-37.6	-18.8	-40.0	-32.1	-27.4	-34.1	12.6	-14.2	
	傾向値	-31.6		-41.4		-50.2		-51.5		-45.4		-39.2		-35.8		-33.9				
売上額	増加	4.4	2.4	-	4.4	6.4	2.3	16.2	12.8	10.8	5.4	15.2	8.1	17.1	15.2	11.8	14.3		11.8	
	変らず	42.2	41.5	29.5	44.4	38.3	40.9	46.0	42.6	54.1	62.2	51.5	62.2	42.9	54.5	58.8	48.6		67.6	
	減少	53.4	56.1	70.5	51.2	55.3	56.8	37.8	44.6	35.1	32.4	33.3	29.7	40.0	30.3	29.4	37.1		20.6	
	D・I	-49.0	-53.7	-70.5	-46.8	-48.9	-54.5	-21.6	-31.8	-24.3	-27.0	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8		-8.8	
	修正値	-46.8	-48.7	-67.7	-47.3	-50.0	-53.0	-19.8	-31.3	-25.2	-20.6	-13.2	-23.7	-24.2	-15.5	-16.8	-23.0	7.4	-4.3	
	傾向値	-28.7		-41.1		-52.7		-52.1		-44.4		-34.8		-25.0		-21.2				
受注残	増加	2.2	2.4	-	-	4.3	-	10.8	10.6	8.1	8.1	9.1	5.4	8.6	15.2	14.7	8.6		2.9	
	変らず	46.7	41.5	40.9	48.9	38.3	47.7	51.4	46.8	56.8	59.5	57.6	67.6	57.1	57.5	64.7	62.8		82.4	
	減少	51.1	56.1	59.1	51.1	57.4	52.3	37.8	42.6	35.1	32.4	33.3	27.0	34.3	27.3	20.6	28.6		14.7	
	D・I	-48.9	-53.7	-59.1	-51.1	-53.1	-52.3	-27.0	-32.0	-27.0	-24.3	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0		-11.8	
	修正値	-45.8	-49.4	-56.7	-51.1	-55.2	-51.1	-21.5	-30.0	-26.9	-19.6	-21.5	-23.7	-27.4	-14.4	-3.5	-18.5	23.9	-7.4	
	傾向値	-26.9		-37.5		-48.9		-50.7		-44.3		-37.2		-29.4		-23.3				
収益	増加	6.7	4.9	2.3	2.2	8.5	2.3	18.9	14.9	16.2	13.5	12.1	16.2	17.1	18.2	14.7	20.0		8.8	
	変らず	35.6	39.0	36.4	42.2	40.4	45.5	40.6	44.7	54.1	48.7	54.6	56.8	42.9	54.5	58.8	40.0		67.7	
	減少	57.7	56.1	61.3	55.6	51.1	52.2	40.5	40.4	29.7	37.8	33.3	27.0	40.0	27.3	26.5	40.0		23.5	
	D・I	-51.0	-51.2	-59.0	-53.4	-42.6	-49.9	-21.6	-25.5	-13.5	-24.3	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0		-14.7	
	修正値	-48.1	-47.2	-57.2	-50.9	-43.8	-49.3	-20.0	-28.6	-14.1	-19.5	-17.7	-9.2	-22.4	-9.4	-11.3	-22.7	11.1	-10.2	
	傾向値	-28.0		-38.1		-47.8		-47.6		-38.9		-29.5		-22.3		-18.6				
価格動向	販売価格	-20.0	-17.1	-20.4	-20.0	-12.7	-16.0	-8.1	-12.7	-5.4	-10.8	-6.1	0.0	0.0	0.0	11.7	5.7		14.7	
	修正値	-17.9	-15.7	-20.2	-19.3	-14.2	-13.7	-8.0	-12.9	-5.6	-11.1	-6.5	-2.2	-2.4	-0.2	9.3	3.8	11.7	12.3	
	傾向値	-10.1		-13.9		-16.7		-16.4		-13.5		-9.9		-6.5		-2.4				
	原材料価格	-13.4	-7.3	-13.7	-15.6	-6.4	-18.2	2.7	0.0	10.8	0.0	3.0	8.1	22.8	15.1	32.4	31.4		41.1	
	修正値	-10.7	-5.3	-11.0	-14.0	-8.7	-14.3	2.2	-3.6	9.7	-0.4	6.3	7.6	18.9	16.9	28.4	24.5	9.5	35.8	
	傾向値	-0.7		-4.6		-8.4		-9.0		-4.7		0.4		6.2		13.5				
在庫・繰り	原材料在庫数量	-13.3	-7.3	-9.1	-15.6	0.0	-11.4	13.5	4.3	16.2	13.5	9.1	13.5	5.7	3.1	-3.0	5.7		0.0	
	修正値	-10.9	-6.3	-8.6	-13.5	-1.2	-10.3	10.2	1.5	15.4	10.8	9.9	13.0	5.3	5.1	-4.3	3.5	-9.6	-1.7	
	資金繰り	-33.4	-46.3	-36.4	-33.4	-31.9	-31.9	-5.4	-27.7	-10.8	-8.1	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3		-14.7	
修正値	-32.5	-42.9	-35.6	-31.5	-30.9	-33.7	-6.2	-27.1	-12.4	-5.4	-3.7	-10.3	-14.6	-7.6	-16.2	-12.4	-1.6	-11.8		
前年同期比	売上額	-55.6		-65.9		-61.8		-29.7		-32.4		-18.2		-28.6		-14.7				
	収益	-60.0		-61.3		-55.4		-24.3		-32.4		-33.4		-31.5		-29.4				
雇用	残業時間	-24.4	-21.6	-25.0	-25.0	-21.3	-25.6	-16.2	-26.1	-13.5	-13.5	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6		-3.0	
	人手	-6.7	-10.8	0.0	-2.3	-6.3	-2.3	-5.4	-8.7	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5		-5.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり (%)	40.0	35.0	37.2	25.6	39.1	23.3	24.3	30.4	27.0	19.4	21.2	27.0	22.9	21.2	38.2	22.9		33.3	
	借入しない/借入の予定なし (%)	60.0	65.0	62.8	74.4	60.9	76.7	75.7	69.6	73.0	80.6	78.8	73.0	77.1	78.8	61.8	77.1		66.7	
	借入難易度	-4.5		0.0		-6.7		-5.7		0.0		-13.8		-12.1		-3.1				
有効回答事業所数	45		44		47		37		37		33		35		34					

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対前期比	令和4年
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.7	-2.5	-2.3	-4.4	-2.1	0.0	-2.7	-4.3	0.0	-2.8	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	-9.1
	実施した・予定あり	8.9	5.0	4.5	7.1	4.3	0.0	2.8	2.3	5.4	5.9	6.1	2.9	11.4	3.2	12.1	8.8	12.1
	事業用地・建物	-	100.0	-	-	50.0	-	100.0	-	50.0	50.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-
	機械・設備の新・増設	25.0	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	50.0	100.0	100.0	-	-	100.0	75.0	33.3	75.0
	機械・設備の更改	50.0	50.0	-	66.7	50.0	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	25.0	-	50.0	-	50.0
	事務機器	25.0	-	50.0	33.3	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	25.0	66.7	50.0
	車両	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	91.1	95.0	95.5	92.9	95.7	100.0	97.2	97.7	94.6	94.1	93.9	97.1	88.6	96.8	87.9	91.2	87.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	60.0	-	77.3	-	70.2	-	67.6	-	62.2	-	60.6	-	57.1	-	44.1	-
人手不足		4.4	-	9.1	-	6.4	-	5.4	-	-	-	6.1	-	2.9	-	8.8	-	-
大手企業との競争の激化		6.7	-	9.1	-	6.4	-	8.1	-	8.1	-	9.1	-	8.6	-	5.9	-	-
同業者間の競争の激化		11.1	-	11.4	-	14.9	-	18.9	-	16.2	-	18.2	-	22.9	-	14.7	-	-
親企業による選別の強化		2.2	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入製品との競争の激化		4.4	-	2.3	-	2.1	-	5.4	-	8.1	-	6.1	-	5.7	-	2.9	-	-
合理化の不足		-	-	2.3	-	4.3	-	-	-	2.7	-	6.1	-	2.9	-	2.9	-	-
利幅の縮小		11.1	-	11.4	-	14.9	-	16.2	-	13.5	-	21.2	-	17.1	-	8.8	-	-
原材料高		4.4	-	6.8	-	2.1	-	2.7	-	8.1	-	9.1	-	20.0	-	26.5	-	-
販売納入先からの値下げ要請		4.4	-	9.1	-	10.6	-	2.7	-	8.1	-	3.0	-	5.7	-	2.9	-	-
仕入先からの値上げ要請		4.4	-	-	-	2.1	-	2.7	-	-	-	6.1	-	8.6	-	11.8	-	-
人件費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場・機械の狭小・老朽化		2.2	-	2.3	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-	2.9	-	-
生産能力の不足		11.1	-	2.3	-	2.1	-	8.1	-	-	-	3.0	-	-	-	2.9	-	-
下請の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地場産業の衰退		6.7	-	6.8	-	4.3	-	8.1	-	8.1	-	3.0	-	2.9	-	2.9	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	-	-	
為替レートの変動	4.4	-	2.3	-	4.3	-	5.4	-	5.4	-	3.0	-	2.9	-	8.8	-	-	
その他	4.4	-	6.8	-	-	-	2.7	-	2.7	-	-	-	2.9	-	11.8	-	-	
問題なし	11.1	-	4.5	-	10.6	-	13.5	-	13.5	-	12.1	-	11.4	-	11.8	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	46.7	-	50.0	-	57.4	-	54.1	-	51.4	-	45.5	-	54.3	-	55.9	-	-
	経費を節減する	51.1	-	52.3	-	40.4	-	59.5	-	59.5	-	54.5	-	48.6	-	47.1	-	-
	情報力を強化する	8.9	-	15.9	-	17.0	-	13.5	-	5.4	-	24.2	-	22.9	-	23.5	-	-
	新製品・技術を開発する	13.3	-	15.9	-	10.6	-	5.4	-	8.1	-	3.0	-	5.7	-	5.9	-	-
	不採算部門を整理・縮小する	2.2	-	4.5	-	2.1	-	-	-	2.7	-	-	-	2.9	-	-	-	-
	提携先を見つける	2.2	-	2.3	-	2.1	-	8.1	-	5.4	-	6.1	-	5.7	-	-	-	-
	機械化を推進する	-	-	-	-	2.1	-	2.7	-	-	-	6.1	-	2.9	-	8.8	-	-
	人材を確保する	6.7	-	9.1	-	6.4	-	5.4	-	2.7	-	3.0	-	2.9	-	2.9	-	-
	パート化を図る	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	2.2	-	2.3	-	2.1	-	5.4	-	5.4	-	3.0	-	2.9	-	-	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	工場・機械を増設・移転する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	3.0	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	2.9	-	-
特になし	13.3	-	6.8	-	12.8	-	13.5	-	16.2	-	15.2	-	17.1	-	14.7	-	-	
有効回答事業所数		45		44		47		37		37		33		35		34		

卸売業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良	5.0	6.9	8.5	10.3	10.2	10.2	18.9	13.8	18.9	18.9	22.2	18.9	21.2	25.9	21.2	22.0		23.5	
	普通	50.0	41.4	50.8	51.8	49.1	54.2	54.7	51.7	54.7	52.8	51.9	58.5	57.6	48.2	59.6	54.0		47.1	
	悪	45.0	51.7	40.7	37.9	40.7	35.6	26.4	34.5	26.4	28.3	25.9	22.6	21.2	25.9	19.2	24.0		29.4	
	D・I	-40.0	-44.8	-32.2	-27.6	-30.5	-25.4	-7.5	-20.7	-7.5	-9.4	-3.7	-3.7	0.0	0.0	2.0	-2.0		-5.9	
	修正値	-38.8	-39.2	-31.2	-26.2	-30.4	-25.7	-6.6	-23.0	-8.2	-2.9	-3.7	-3.8	-0.5	-2.2	2.4	-4.3	2.9		0.3
	傾向値	-22.4		-29.6		-34.1		-31.8		-23.5		-15.9		-8.5		-3.5				
売上額	増	5.0	3.3	3.4	6.7	3.4	6.8	17.0	6.9	18.9	17.0	27.8	18.9	28.8	24.1	28.8	21.2		28.8	
	変	45.0	38.3	44.1	51.6	50.8	47.4	52.8	62.1	58.5	56.6	44.4	60.3	48.1	55.5	52.0	61.5		52.0	
	減	50.0	58.4	52.5	41.7	45.8	45.8	30.2	31.0	22.6	26.4	27.8	20.8	23.1	20.4	19.2	17.3		19.2	
	D・I	-45.0	-55.1	-49.1	-35.0	-42.4	-39.0	-13.2	-24.1	-3.7	-9.4	0.0	-1.9	5.7	3.7	9.6	3.9		9.6	
	修正値	-42.9	-51.9	-46.9	-31.9	-41.6	-37.8	-15.4	-26.7	-4.8	-4.7	0.3	-1.0	6.6	3.1	7.6	0.4	1.0		13.1
	傾向値	-24.3		-32.7		-40.7		-41.0		-32.3		-21.0		-8.8		0.1				
収益	増	6.7	3.3	5.1	8.3	1.7	6.8	15.1	3.4	13.2	17.0	24.1	15.1	25.0	25.9	21.2	15.4		19.2	
	変	43.3	40.0	44.1	46.7	50.8	47.4	56.6	62.1	62.3	62.2	46.3	64.1	55.8	51.9	55.7	63.4		57.7	
	減	50.0	56.7	50.8	45.0	47.5	45.8	28.3	34.5	24.5	20.8	29.6	20.8	19.2	22.2	23.1	21.2		23.1	
	D・I	-43.3	-53.4	-45.7	-36.7	-45.8	-39.0	-13.2	-31.1	-11.3	-3.8	-5.5	-5.7	5.8	3.7	-1.9	-5.8		-3.9	
	修正値	-40.8	-50.5	-44.9	-33.6	-44.5	-37.7	-14.7	-32.4	-10.5	-1.4	-6.3	-3.7	6.8	2.6	-3.0	-6.8	-9.8		-2.0
	傾向値	-21.5		-30.4		-39.3		-40.4		-33.0		-24.0		-12.5		-4.6				
価格動向	販	-6.6	-8.3	-10.2	-6.6	-6.8	-6.8	9.4	-5.2	5.6	1.9	20.4	1.9	27.0	24.0	28.8	23.1		27.0	
	修正値	-5.6	-7.3	-10.3	-4.7	-6.4	-6.2	7.8	-6.9	4.6	2.8	17.0	2.6	24.5	20.5	25.3	17.6	0.8		25.4
	傾向値	-2.8		-5.2		-7.3		-5.8		-2.0		3.3		11.4		18.0				
	仕	-1.7	-3.3	-1.7	-1.7	1.7	-5.1	9.4	1.7	20.8	7.5	37.0	17.0	44.3	42.6	50.1	40.4		46.2	
	修正値	0.0	-2.0	-1.4	0.1	1.1	-5.2	8.9	-0.2	18.8	8.3	31.7	15.5	39.4	35.8	46.6	34.0	7.2		44.5
	傾向値	5.4		1.7		-0.5		0.5		4.7		12.4		22.6		33.0				
在庫・繰り	在	-6.7	1.7	-3.4	-6.7	-3.4	-3.4	3.8	-5.2	-3.7	1.9	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3	5.7	-7.7		1.9	
	修正値	-5.9	-0.1	-3.6	-5.8	-2.2	-2.9	3.9	-3.9	-2.4	0.6	-5.7	-2.8	-7.6	-8.4	3.4	-6.0	11.0		-1.4
	資金繰り	-10.0	-13.3	-11.8	-5.0	-5.1	-11.8	5.7	-5.2	5.7	1.9	7.4	5.7	3.8	1.9	3.8	0.0		-7.7	
修正値	-9.4	-11.7	-9.9	-7.0	-5.4	-9.2	5.2	-4.7	5.6	3.0	7.9	2.8	2.7	4.3	2.7	0.1	0.0		-5.5	
前年同期比	売上	-49.9		-49.1		-37.2		0.0		5.7		7.4		11.5		23.1				
	収益	-45.1		-42.3		-37.3		1.9		-3.7		-3.7		3.9		13.5				
	販売	-8.3		-10.2		-5.1		15.1		7.5		27.7		28.9		32.7				
雇用	残	-13.3	-16.9	-15.3	-10.2	-20.3	-13.6	-9.4	-18.6	-1.9	-5.6	-3.7	-5.8	0.0	-1.9	-3.8			-3.8	
	人手	-6.7	-5.1	-1.7	-6.8	-5.1	-1.7	3.8	-3.4	-1.8	1.9	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6		-7.7	
借入金	借入	51.7	46.7	49.2	36.7	40.7	33.9	47.2	33.9	43.4	34.0	51.9	32.1	46.2	40.7	44.2	36.5		32.7	
	借入	48.3	53.3	50.8	63.3	59.3	66.1	52.8	66.1	56.6	66.0	48.1	67.9	53.8	59.3	55.8	63.5		67.3	
	借入	18.1		17.3		14.8		23.0		23.0		25.0		18.8		22.5				
有効回答事業所数		60		59		59		53		53		54		52		52				

卸売業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対前期比	令和4年7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.3	0.0	-3.5	-1.7	0.0	-3.5	0.0	-1.7	-3.8	-1.9	1.9	-1.9	0.0	1.9	0.0	1.9		1.9	
	実施した・予定あり	5.1	3.4	8.8	6.8	6.8	7.0	7.7	3.5	9.8	11.5	5.8	13.7	7.7	9.6	5.8	7.7		5.8	
	事業用地・建物	-	-	20.0	-	25.0	-	25.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	33.3	50.0	20.0	25.0	50.0	75.0	25.0	100.0	40.0	33.3	66.7	42.9	25.0	60.0	66.7	75.0		66.7	
	機械・設備の更改	33.3	50.0	60.0	25.0	75.0	50.0	50.0	100.0	60.0	50.0	66.7	57.1	50.0	80.0	100.0	50.0		66.7	
	投資内容	100.0	100.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0	33.3	50.0		66.7	
	事務機器	-	-	40.0	-	-	25.0	50.0	50.0	20.0	33.3	-	14.3	-	-	-	-		-	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	14.3	-	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	94.9	96.6	91.2	93.2	93.2	93.0	92.3	96.5	90.2	88.5	94.2	86.3	92.3	90.4	94.2	92.3		94.2	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		50.8		55.9		60.4		47.2		53.7		51.9		55.8				
	人手不足	8.3		6.8		5.1		1.9		7.5		11.1		7.7		7.7				
	同業者間の競争の激化	41.7		42.4		37.3		37.7		37.7		33.3		28.8		32.7				
	輸入品との競争の激化	11.7		10.2		10.2		13.2		13.2		16.7		13.5		11.5				
	流通経路の変化による競争の激化	6.7		3.4		5.1		5.7		5.7		5.6		1.9		7.7				
	合理化の不足	3.3		-		3.4		1.9		1.9		1.9		1.9		3.8				
	小口注文・多頻度配送の増加	5.0		5.1		3.4		-		-		1.9		1.9		-				
	利幅の縮小	13.3		11.9		11.9		11.3		9.4		14.8		9.6		13.5				
	取扱商品の陳腐化	1.7		3.4		-		1.9		-		1.9		1.9		1.9				
	販売商品の不足	-		-		3.4		9.4		13.2		13.0		15.4		11.5				
	販売納入先からの値下げ要請	-		1.7		1.7		1.9		3.8		1.9		-		1.9				
	仕入先からの値上げ要請	-		1.7		1.7		5.7		11.3		14.8		26.9		23.1				
	人件費の増加	-		1.7		3.4		1.9		3.8		1.9		1.9		1.9				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		1.9		-		-		1.9		1.9				
	取引先の減少	3.3		5.1		3.4		5.7		5.7		5.6		5.8		7.7				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		1.9		1.9		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場確保	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	1.7		1.7		-		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9				
地場産業の衰退	1.7		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	5.0		5.1		3.4		5.7		3.8		5.6		7.7		13.5					
大手企業・工場への縮小・撤退	1.7		1.7		1.7		1.9		1.9		-		-		-					
その他	6.7		3.4		-		-		-		-		-		-					
問題なし	10.0		10.2		13.6		9.4		7.5		7.4		7.7		7.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.3		64.4		69.5		64.2		67.9		57.4		61.5		63.5				
	経費を節減する	46.7		45.8		44.1		50.9		49.1		50.0		40.4		48.1				
	品揃えを充実する	13.3		13.6		13.6		13.2		17.0		24.1		17.3		15.4				
	情報力を強化する	13.3		8.5		8.5		9.4		3.8		7.4		7.7		11.5				
	新しい事業を始める	3.3		3.4		3.4		1.9		3.8		-		3.8		5.8				
	提携先を見つける	10.0		11.9		13.6		17.0		18.9		18.5		19.2		21.2				
	機械化を推進する	1.7		3.4		1.7		1.9		3.8		3.7		1.9		1.9				
	人材を確保する	5.0		5.1		5.1		3.8		7.5		11.1		11.5		7.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.0		-		3.4		1.9		3.8		3.7		3.8		1.9				
	流通経路の見直しをする	1.7		1.7		5.1		9.4		7.5		9.3		11.5		7.7				
	取引先を支援する	-		-		-		1.9		-		1.9		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	3.3		-		-		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	5.0		8.5		6.8		3.8		3.8		3.7		1.9		1.9					
有効回答事業所数	60		59		59		53		53		54		52		52					

小売業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	9.4	6.5	6.3	9.7	3.2	6.7	3.8	-	7.7	7.7	12.0	7.7	22.2	12.0	7.4	14.8		7.4	
	普通	31.3	38.7	37.5	35.5	35.5	43.3	46.2	58.1	53.8	53.8	40.0	61.5	37.0	40.0	59.3	44.5		59.3	
	悪い	59.3	54.8	56.2	54.8	61.3	50.0	50.0	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	48.0	33.3	40.7		33.3	
	D・I	-49.9	-48.3	-49.9	-45.1	-58.1	-43.3	-46.2	-41.9	-30.8	-30.8	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9		-25.9	
	修正値	-44.9	-44.4	-51.6	-42.9	-60.9	-42.3	-41.4	-44.7	-26.9	-29.5	-38.9	-22.2	-24.9	-35.5	-22.1	-28.1	2.8	-25.1	
	傾向値	-29.1	-36.1	-36.1	-45.8	-51.3	-48.6	-44.5	-37.8	-30.4										
売上額	増加	6.3	3.2	-	3.1	6.5	-	15.4	3.2	15.4	7.7	16.0	3.8	22.2	20.0	11.1	14.8		14.8	
	変らず	28.1	45.2	34.4	34.4	29.0	43.8	38.5	54.9	46.1	53.8	36.0	65.4	37.0	36.0	55.6	51.9		59.3	
	減少	65.6	51.6	65.6	62.5	64.5	56.2	46.1	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3		25.9	
	D・I	-59.3	-48.4	-65.6	-59.4	-58.0	-56.2	-30.7	-38.7	-23.1	-30.8	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5		-11.1	
	修正値	-55.1	-45.4	-66.1	-57.2	-59.8	-53.4	-29.3	-41.5	-19.6	-29.9	-32.7	-25.7	-23.5	-21.6	-21.1	-23.3	2.4	-13.4	
	傾向値	-36.6	-46.4	-46.4	-57.3	-57.6	-48.9	-40.2	-31.0	-25.0										
収益	増加	3.1	3.2	6.3	3.1	3.2	6.3	11.5	6.5	11.5	7.7	12.0	7.7	14.8	12.0	7.4	11.1		11.1	
	変らず	43.8	48.4	40.6	46.9	38.7	46.8	46.2	51.6	50.0	53.8	40.0	61.5	44.5	44.0	59.3	55.6		63.0	
	減少	53.1	48.4	53.1	50.0	58.1	46.9	42.3	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.7	44.0	33.3	33.3		25.9	
	D・I	-50.0	-45.2	-46.8	-46.9	-54.9	-40.6	-30.8	-35.4	-27.0	-30.8	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2		-14.8	
	修正値	-44.5	-42.3	-48.9	-44.9	-58.0	-37.9	-28.3	-39.3	-21.6	-28.4	-38.5	-21.4	-30.2	-29.8	-22.9	-27.5	7.3	-13.8	
	傾向値	-26.6	-34.7	-34.7	-45.1	-48.2	-42.8	-38.5	-33.6	-29.3										
価格動向	販売価格	-28.1	-16.1	-34.4	-18.8	-22.6	-28.1	-15.4	-16.1	-15.4	-15.4	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8		7.4	
	修正値	-25.6	-14.9	-32.7	-18.3	-25.1	-26.6	-14.5	-17.4	-15.1	-14.5	-11.3	-13.2	-17.1	-10.3	-6.7	-16.1	10.4	4.9	
	傾向値	-13.2	-19.2	-19.2	-24.9	-26.0	-23.5	-19.2	-15.4	-13.4										
	仕入価格	-21.9	-9.7	-25.0	-12.5	-16.1	-9.3	-7.7	-9.7	-3.9	-7.7	8.0	-3.8	0.0	8.0	7.4	-3.7		18.5	
	修正値	-18.3	-4.8	-25.5	-10.2	-17.0	-11.5	-4.7	-10.7	-2.7	-3.5	6.3	-3.0	-1.7	4.8	7.7	-4.6	9.4	17.9	
	傾向値	-4.6	-12.3	-12.3	-18.2	-18.7	-15.4	-9.1	-2.9	1.0										
在庫・繰り	在庫数量	-12.5	-3.2	-15.6	-6.2	-22.6	-6.2	-3.9	-9.7	-11.5	3.9	-4.0	-3.9	-22.2	4.0	-3.7	-29.6		-7.4	
	修正値	-7.7	-1.5	-15.1	-3.2	-20.9	-6.7	-5.2	-8.7	-9.1	2.9	-3.7	-2.4	-17.8	3.7	-6.0	-25.0	11.8	-9.0	
	資金繰り	-34.4	-25.8	-31.3	-37.4	-32.2	-21.9	-19.3	-22.5	-15.4	-15.4	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0	0.0	-11.1		-7.4	
修正値	-30.8	-24.4	-32.7	-34.2	-34.1	-23.8	-21.3	-26.3	-12.8	-17.1	-12.4	-8.1	-12.1	-15.0	-4.2	-13.8	7.9	-10.2		
前年同期比	売上額	-59.3	-56.1	-54.7	-27.0	-11.5	-12.0	-11.1	-11.1											
	収益	-56.3	-49.9	-51.5	-27.0	-11.5	-20.0	-14.8	-3.7											
	販売価格	-19.4	-18.8	-16.2	0.0	-3.9	4.0	0.0	3.7											
雇用	残業時間	-25.0	-20.0	-18.8	-23.3	-19.4	-15.4	-20.0	-23.1	-19.3	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4			-11.1	
	人手	0.0	-10.0	-3.2	-10.0	-6.5	-6.5	-3.9	-10.0	-3.9	-7.7	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4		-14.8	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	6.3	19.4	22.6	15.6	29.0	18.8	30.8	3.2	15.4	15.4	16.7	11.5	19.2	16.7	23.1	23.1		19.2	
	借入しない/借入の予定なし(%)	93.7	80.6	77.4	84.4	71.0	81.2	69.2	96.8	84.6	84.6	83.3	88.5	80.8	83.3	76.9	76.9		80.8	
	借入難易度	-3.6	-6.9	-7.4	-4.3	-4.6	-5.0	-10.0	-10.0											
有効回答事業所数	32	32	31	26	26	25	27	27												

小売業

地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-9.4	-3.2	-3.1	-9.4	3.2	-3.1	-7.7	0.0	-11.5	-7.7	-12.0	-11.5	0.0	-12.0	-11.1	0.0			-11.1	
	実施した・予定あり	6.7	0.0	3.2	3.4	3.3	3.3	4.0	3.3	4.3	0.0	8.7	4.3	7.4	4.3	11.5	7.4			11.5	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	事務機器	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	66.7	50.0			66.7	
	車両	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
	投資内容																				
	その他	50.0	-	100.0	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	50.0	100.0	66.7	50.0			66.7	
	実施しない・予定なし	93.3	100.0	96.8	96.6	96.7	96.7	96.0	96.7	95.7	100.0	91.3	95.7	92.6	95.7	88.5	92.6			88.5	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	56.3		46.9		58.1		61.5		50.0		52.0		51.9		40.7				
		人手不足	6.3		6.3		3.2		-		-		-		-		-				
同業者間の競争の激化		18.8		21.9		19.4		15.4		15.4		24.0		22.2		22.2					
大型店との競争の激化		18.8		31.3		22.6		23.1		30.8		12.0		22.2		14.8					
輸入製品との競争の激化		6.3		6.3		3.2		3.8		3.8		8.0		-		3.7					
利幅の縮小		6.3		6.3		12.9		7.7		7.7		12.0		7.4		3.7					
取扱商品の陳腐化		-		3.1		3.2		-		-		-		3.7		-					
販売商品の不足		6.3		-		3.2		7.7		7.7		8.0		7.4		7.4					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		3.8		3.8		-		-		-					
仕入先からの値上げ要請		-		-		3.2		3.8		-		20.0		11.1		11.1					
人件費の増加		-		3.1		3.2		-		-		-		-		3.7					
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-					
取引先の減少		-		3.1		3.2		3.8		7.7		12.0		14.8		3.7					
商圏人口の減少		3.1		3.1		3.2		7.7		3.8		8.0		-		-					
商店街の集客力の低下		-		3.1		3.2		3.8		3.8		4.0		3.7		11.1					
店舗の狭小・老朽化		3.1		3.1		-		3.8		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		3.7		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		7.7		-		-		-					
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		3.7		-					
その他		3.1		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	18.8		18.8		22.6		11.5		19.2		16.0		18.5		18.5						
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	25.0		25.0		19.4		23.1		19.2		28.0		7.4		14.8					
	経費を節減する	37.5		40.6		32.3		34.6		34.6		28.0		29.6		22.2					
	宣伝・広告を強化する	12.5		12.5		12.9		11.5		15.4		24.0		18.5		11.1					
	新しい事業を始める	6.3		9.4		3.2		7.7		-		8.0		7.4		11.1					
	店舗・設備を改装する	3.1		6.3		3.2		3.8		3.8		4.0		7.4		3.7					
	仕入先を開拓・選別する	6.3		-		6.5		11.5		11.5		8.0		7.4		7.4					
	営業時間を延長する	-		-		3.2		-		-		-		-		-					
	売れ筋商品を取り扱う	12.5		12.5		19.4		11.5		15.4		20.0		7.4		22.2					
	商店街事業を活性化させる	15.6		9.4		16.1		23.1		23.1		28.0		7.4		11.1					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		3.7					
	人材を確保する	-		3.1		3.2		3.8		3.8		4.0		3.7		3.7					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		-		3.7					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		4.0		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		3.7		-					
その他	-		-		-		3.8		3.8		4.0		-		-						
特になし	21.9		21.9		29.0		19.2		19.2		20.0		29.6		29.6						
有効回答事業所数	32		32		31		26		26		25		27		27						

サービス業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良	2.9	7.4	5.9	5.7	2.9	9.1	6.5	-	-	-	16.2	-	12.1	16.2	9.4	18.8		18.8	
	普通	45.7	25.9	44.1	42.9	48.5	39.4	61.2	51.4	63.6	54.8	54.1	57.6	54.6	48.7	59.3	62.4		49.9	
	悪	51.4	66.7	50.0	51.4	48.6	51.5	32.3	48.6	36.4	45.2	29.7	42.4	33.3	35.1	31.3	18.8		31.3	
	D・I	-48.5	-59.3	-44.1	-45.7	-45.7	-42.4	-25.8	-48.6	-36.4	-45.2	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9	-21.9	0.0		-12.5	
	修正値	-46.4	-56.0	-39.8	-44.4	-47.5	-38.9	-26.5	-50.1	-33.4	-40.8	-11.3	-41.6	-23.5	-18.8	-21.3	-8.3	2.2	-4.3	
	傾向値	-9.7	-22.2	-22.2	-35.0	-41.5	-39.5	-34.2	-27.3	-23.7										
売上額	増	2.9	7.4	2.9	8.6	8.6	8.8	9.7	8.6	9.1	3.2	21.6	6.1	12.1	16.2	9.1	18.2		12.1	
	変	42.9	25.9	47.1	37.1	28.6	35.3	45.1	31.4	54.5	48.4	48.7	54.5	45.5	54.1	63.6	51.5		66.7	
	減	54.2	66.7	50.0	54.3	62.8	55.9	45.2	60.0	36.4	48.4	29.7	39.4	42.4	29.7	27.3	30.3		21.2	
	D・I	-51.3	-59.3	-47.1	-45.7	-54.2	-47.1	-35.5	-51.4	-27.3	-45.2	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1		-9.1	
	修正値	-49.9	-56.9	-44.8	-42.0	-55.1	-42.4	-33.2	-53.4	-26.7	-42.4	-8.1	-32.1	-30.6	-12.4	-14.0	-17.5	16.6	-3.4	
	傾向値	-15.9	-28.2	-28.2	-41.8	-48.1	-44.0	-36.2	-28.3	-23.1										
収益	増	-	7.4	8.8	11.4	8.6	8.8	9.7	8.6	12.1	-	16.2	9.1	9.1	18.9	6.1	15.2		12.1	
	変	40.0	22.2	47.1	34.3	31.4	38.2	45.1	34.3	54.6	51.6	43.3	51.5	54.5	51.4	63.6	48.4		63.7	
	減	60.0	70.4	44.1	54.3	60.0	53.0	45.2	57.1	33.3	48.4	40.5	39.4	36.4	29.7	30.3	36.4		24.2	
	D・I	-60.0	-63.0	-35.3	-42.9	-51.4	-44.2	-35.5	-48.5	-21.2	-48.4	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2		-12.1	
	修正値	-59.5	-59.4	-31.9	-40.4	-52.8	-42.1	-32.4	-49.6	-22.7	-43.5	-23.1	-30.6	-28.7	-12.9	-18.3	-24.5	10.4	-1.5	
	傾向値	-19.0	-31.5	-31.5	-42.3	-47.1	-40.7	-34.5	-30.1	-25.7										
価格動向	料	-8.6	-14.8	-14.7	-8.6	-11.4	-17.6	-6.4	-17.1	-3.0	-6.4	2.7	-3.0	6.1	5.5	6.1	3.1		9.1	
	修正値	-8.4	-13.7	-14.4	-8.8	-10.1	-15.5	-6.5	-17.0	-4.6	-7.0	1.6	-4.9	4.2	5.0	5.8	1.8	1.6	8.9	
	傾向値	-2.0	-5.8	-9.7	-10.9	-9.6	-6.7	-2.3	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	-6.7	
	材	-8.6	-3.7	-11.8	-11.4	-5.7	-11.8	-6.5	-11.4	-3.1	-6.5	11.4	-6.1	15.2	5.7	24.2	18.2		33.3	
	修正値	-5.8	-2.3	-10.6	-10.1	-7.5	-10.6	-5.7	-11.0	-2.3	-7.4	10.3	-5.8	9.9	4.9	23.3	15.4	13.4	28.4	
	傾向値	2.1	-3.2	-7.0	-8.3	-7.5	-3.9	1.6	8.1											
在資産・繰り	資	-22.8	-40.7	-20.6	-31.4	-14.3	-23.5	-9.7	-17.2	3.0	-9.7	10.8	9.1	-12.1	10.8	-6.1	-12.1		-3.1	
	修正値	-21.9	-36.9	-20.0	-30.2	-14.0	-23.6	-10.6	-17.6	1.5	-7.9	8.5	5.7	-10.4	7.4	-3.6	-10.6	6.8	2.1	
前年同期比	売	-54.2	-53.0	-59.9	-25.7	-27.3	-13.5	-33.2	-21.2											
	収	-51.3	-49.9	-62.8	-25.8	-27.3	-27.1	-30.2	-24.2											
雇用	残	-17.1	-32.0	-17.7	-18.2	-25.7	-15.7	-12.9	-24.2	-15.2	0.0	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0		-15.2	
	人	-25.7	-28.0	-23.5	-24.2	-11.4	-21.9	-9.7	-12.1	-18.2	-16.1	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2		-21.2	
借入金	借	48.6	33.3	50.0	21.2	42.9	18.2	32.3	22.9	33.3	16.1	50.0	42.4	33.3	33.3	33.3	39.4		27.3	
	借	51.4	66.7	50.0	78.8	57.1	81.8	67.7	77.1	66.7	83.9	50.0	57.6	66.7	66.7	66.7	60.6		72.7	
	借	5.9	-6.0	14.7	0.0	10.4	-9.1	-16.7	-13.4											
有効回答事業所数	35	34	35	31	33	37	33	34												

サービス業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.9	-7.7	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	-3.1	-3.0			-3.1
	実施した・予定あり	8.6	7.7	11.8	17.1	11.8	8.8	12.9	9.1	12.5	6.7	18.9	12.5	21.9	19.4	15.6	16.1			15.6
	事業用地・建物	-	50.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	14.3	-	-	14.3	40.0	-			20.0
	機械・設備の新・増設	-	100.0	-	16.7	-	-	-	-	-	-	28.6	25.0	14.3	42.9	20.0	60.0			40.0
	機械・設備の更改	33.3	50.0	-	50.0	25.0	33.3	-	33.3	25.0	-	-	50.0	42.9	-	20.0	20.0			20.0
	事務機器	66.7	-	100.0	66.7	100.0	66.7	75.0	100.0	100.0	100.0	85.7	50.0	57.1	85.7	40.0	40.0			60.0
	車両	66.7	-	25.0	16.7	50.0	-	-	66.7	-	-	14.3	-	42.9	14.3	20.0	40.0			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	91.4	92.3	88.2	82.9	88.2	91.2	87.1	90.9	87.5	93.3	81.1	87.5	78.1	80.6	84.4	83.9			84.4
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	54.3		52.9		51.4		48.4		39.4		43.2		51.5		41.2			
人手不足		25.7		20.6		8.6		9.7		18.2		16.2		18.2		17.6				
同業者間の競争の激化		25.7		29.4		28.6		41.9		27.3		29.7		21.2		20.6				
大企業との競争の激化		2.9		5.9		2.9		3.2		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		-		-		-		-		6.1		2.9				
利幅の縮小		17.1		20.6		8.6		19.4		18.2		18.9		15.2		20.6				
取扱事務の疎虞化		-		-		-		-		-		2.7		3.0		-				
材料価格の上昇		-		-		-		3.2		-		2.7		6.1		14.7				
料金の値下げ要請		-		-		2.9		3.2		-		2.7		3.0		-				
人件費の増加		5.7		2.9		5.7		6.5		6.1		21.6		15.2		11.8				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		3.0		2.7		-		2.9				
技術力の不足		5.7		5.9		5.7		6.5		18.2		10.8		12.1		5.9				
取引先の減少		11.4		14.7		14.3		9.7		9.1		13.5		12.1		11.8				
商圏人口の減少		2.9		2.9		5.7		3.2		3.0		2.7		3.0		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		2.9				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		2.9		-		-		-		-		-		-					
その他	14.3		2.9		-		-		-		-		6.1		-					
問題なし	17.1		17.6		22.9		19.4		24.2		16.2		9.1		14.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	65.7		61.8		65.7		77.4		69.7		59.5		63.6		61.8				
	経費を節減する	40.0		44.1		37.1		48.4		42.4		37.8		39.4		44.1				
	宣伝・広告を強化する	14.3		5.9		8.6		3.2		12.1		10.8		9.1		8.8				
	新しい事業を始める	2.9		5.9		5.7		3.2		6.1		5.4		9.1		5.9				
	店舗・設備を改装する	2.9		-		-		-		3.0		-		-		-				
	提携先を見つめる	11.4		14.7		17.1		12.9		12.1		10.8		12.1		14.7				
	技術力を強化する	17.1		14.7		14.3		12.9		18.2		27.0		18.2		8.8				
	機械化を推進する	-		-		2.9		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	20.0		20.6		11.4		16.1		18.2		27.0		33.3		14.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	8.6		5.9		5.7		9.7		9.1		8.1		9.1		5.9				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		2.7		3.0		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		2.7		3.0		2.9				
	その他	2.9		-		-		-		-		-		3.0		-				
特になし	14.3		14.7		17.1		9.7		15.2		5.4		6.1		8.8					
有効回答事業所数	35		34		35		31		33		37		33		34					

建設業

地域名：千代田区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	-	-	33.4	-	16.7	16.7	16.7	-	14.3	-	22.6	14.3	21.9	23.3	16.1	25.0		25.8	
	普通	57.1	25.0	33.3	42.9	33.3	50.0	66.6	33.3	57.1	80.0	51.6	57.1	53.1	60.0	67.8	56.2		71.0	
	悪い	42.9	75.0	33.3	57.1	50.0	33.3	16.7	66.7	28.6	20.0	25.8	28.6	25.0	16.7	16.1	18.8		3.2	
	D・I	-42.9	-75.0	0.1	-57.1	-33.3	-16.6	0.0	-66.7	-14.3	-20.0	-3.2	-14.3	-3.1	6.6	0.0	6.2		22.6	
	修正値	-37.6	-70.7	-2.7	-49.9	-36.0	-18.5	15.6	-68.2	-3.4	-6.2	-7.2	-1.9	-5.2	1.8	9.5	3.5	14.7		37.1
	傾向値	9.6	-	-3.6	-	-20.2	-	-25.3	-	-15.5	-	-12.3	-	-8.9	-	-5.2	-	-		
売上額	増加	-	25.0	50.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7	19.4	14.3	28.1	19.4	19.4	18.8		25.8		
	変らず	42.9	-	-	57.1	33.3	16.7	33.3	50.0	28.6	66.6	54.8	14.3	43.8	67.7	51.6	59.3		61.3	
	減少	57.1	75.0	50.0	42.9	50.0	66.6	66.7	50.0	71.4	16.7	25.8	71.4	28.1	12.9	29.0	21.9		12.9	
	D・I	-57.1	-50.0	0.0	-42.9	-33.3	-49.9	-66.7	-50.0	-71.4	0.0	-6.4	-57.1	0.0	6.5	-9.6	-3.1		12.9	
	修正値	-54.2	-49.6	-4.9	-36.8	-29.3	-46.7	-56.0	-49.8	-67.4	1.8	-19.3	-49.6	-4.5	9.2	14.7	-2.5	19.2		9.5
	傾向値	-10.3	-	-30.3	-	-41.7	-	-43.4	-	-41.1	-	-43.7	-	-40.3	-	-29.0	-	-		
受注残	増加	-	33.4	50.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7	19.4	14.3	25.0	25.8	16.1	18.8		22.6		
	変らず	71.4	33.3	16.7	71.4	50.0	33.3	50.0	66.7	71.4	33.3	61.2	42.8	53.1	64.5	61.3	62.4		67.7	
	減少	28.6	33.3	33.3	28.6	50.0	33.3	33.3	28.6	50.0	19.4	42.9	21.9	9.7	22.6	18.8		9.7		
	D・I	-28.6	0.1	16.7	-28.6	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-28.6	-33.3	0.0	-28.6	3.1	16.1	-6.5	0.0		12.9	
	修正値	-23.1	-2.3	18.5	-16.5	-43.6	-29.9	-12.5	-33.8	-22.6	-31.9	-5.0	-15.7	10.3	16.1	0.6	-0.7	-9.7		14.2
	傾向値	11.0	-	-0.9	-	-14.0	-	-21.7	-	-19.6	-	-21.7	-	-17.2	-	-9.3	-	-		
施工高	増加	-	33.4	50.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.1	14.3	12.5	12.9	12.9	9.4		19.4		
	変らず	71.4	33.3	33.3	71.4	50.0	33.3	50.0	66.7	57.1	50.0	64.5	57.1	68.7	77.4	67.7	75.0		74.1	
	減少	28.6	33.3	16.7	28.6	50.0	50.0	33.3	33.3	42.9	33.3	19.4	28.6	18.8	9.7	19.4	15.6		6.5	
	D・I	-28.6	0.1	33.3	-28.6	-50.0	-33.3	-16.6	-33.3	-42.9	-16.6	-3.3	-14.3	-6.3	3.2	-6.5	-6.2		12.9	
	修正値	-32.6	-5.4	31.3	-25.5	-43.4	-28.6	-2.2	-28.3	-43.7	-18.1	-10.9	-11.7	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0		8.8
	傾向値	-2.0	-	-10.7	-	-18.2	-	-21.7	-	-17.3	-	-23.6	-	-22.7	-	-16.0	-	-		
収益	増加	14.3	33.4	50.0	14.3	-	16.7	-	-	-	16.1	-	15.6	12.9	9.7	12.5		9.7		
	変らず	57.1	33.3	16.7	57.1	66.7	33.3	83.3	66.7	71.4	83.3	58.1	57.1	59.4	67.7	67.7	68.7		80.6	
	減少	28.6	33.3	33.3	28.6	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	16.7	25.8	42.9	25.0	19.4	22.6	18.8		9.7	
	D・I	-14.3	0.1	16.7	-14.3	-33.3	-33.3	-16.7	-33.3	-28.6	-16.7	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3		0.0	
	修正値	-10.6	-7.9	12.0	0.0	-27.4	-27.9	-12.2	-32.6	-20.6	-23.4	-15.5	-30.1	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	3.0		-8.8
	傾向値	3.0	-	-2.1	-	-14.9	-	-18.2	-	-13.7	-	-18.8	-	-19.1	-	-15.6	-	-		
価格動向	請負価格	0.0	33.3	-16.7	0.0	-16.6	-16.7	0.0	-16.6	-28.6	0.0	9.7	-28.6	0.0	6.4	-3.2	0.0		6.4	
	修正値	-7.7	25.6	-11.0	-2.7	-12.0	-6.1	12.2	-9.4	-33.5	-4.2	7.2	-27.5	-2.2	9.9	12.8	0.0	15.0		4.4
	傾向値	17.1	-	2.1	-	-11.0	-	-12.5	-	-11.9	-	-12.2	-	-6.8	-	-5.1	-	-		
	材料価格	28.6	33.3	0.0	28.6	16.6	0.0	0.0	0.0	28.5	0.0	45.2	14.3	43.8	51.6	35.5	37.5		38.7	
	修正値	25.7	31.3	4.4	26.6	15.7	13.1	13.6	3.3	23.0	0.1	39.2	11.8	38.0	54.1	58.1	34.8	20.1		39.4
	傾向値	18.1	-	11.3	-	4.5	-	7.1	-	11.3	-	16.9	-	26.0	-	33.8	-	-		
在庫金繰り	在庫数量	0.0	0.0	-16.7	0.0	-16.7	-33.3	-33.3	-16.7	-14.3	-33.3	0.0	-14.3	-6.3	3.2	-3.2	-6.3		-3.2	
	修正値	-2.6	3.7	-12.0	-1.9	-12.7	-29.9	-32.7	-16.0	-18.4	-29.5	2.5	-18.4	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	0.4		2.0
	資金繰り	-28.6	-100.0	0.0	-42.9	-16.6	-33.3	16.6	0.0	-14.3	16.6	0.0	0.0	-6.2	3.2	0.0	0.0		3.3	
修正値	-25.5	-100.0	-7.9	-40.4	-18.0	-36.4	25.4	-7.1	-7.3	24.3	-6.7	5.5	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.2		7.5	
前年同期比	売上額	-57.1	16.7	-33.3	-33.3	-33.3	-16.7	-14.3	-50.0	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3				-6.5	
	収益	-28.6	16.7	-16.7	-16.7	-16.7	-16.7	-28.6	-28.6	-6.4	-9.4	-3.3							-19.4	
借入金	借入をしない/借入の予定あり (%)	57.1	50.0	50.0	14.3	33.3	50.0	16.7	33.3	28.6	33.3	42.9	25.0	16.1	25.8	18.8		19.4		
	借入をしない/借入の予定なし (%)	42.9	50.0	50.0	85.7	66.7	50.0	83.3	66.7	71.4	66.7	67.7	75.0	83.9	74.2	81.2		80.6		
	借入難易度	-14.3	-	-16.6	-	0.0	-	16.7	-	0.0	-	0.0	-	-3.5	-	0.0	-	-		
有効回答事業所数	7	6	6	6	6	6	6	6	7	31	32	31								

建設業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期		
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期																
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.5	0.0	-3.3	
	実施した・予定あり	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	33.3	28.6	33.3	3.2	28.6	6.3	3.3	3.2	3.2				3.3	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	50.0	-	100.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	投資内容																					
	事務機器	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	車両	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	その他	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	実施しない・予定なし	100.0	66.7	100.0	100.0	66.7	100.0	83.3	66.7	71.4	66.7	96.8	71.4	93.7	96.7	96.8	96.8					96.7
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	42.9		50.0		50.0		16.7		28.6		22.6		21.9		19.4						
	人手不足	42.9		33.3		33.3		50.0		57.1		25.8		28.1		19.4						
	大手企業との競争の激化	14.3		-		-		16.7		28.6		19.4		18.8		12.9						
	同業者間の競争の激化	14.3		33.3		33.3		66.7		42.9		29.0		31.3		22.6						
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-						
	合理化の不足	14.3		16.7		16.7		-		14.3		-		-		-						
	利幅の縮小	-		-		16.7		-		-		12.9		9.4		3.2						
	材料価格の上昇	28.6		16.7		33.3		16.7		28.6		32.3		37.5		41.9						
	下請の確保難	14.3		-		16.7		50.0		14.3		6.5		9.4		6.5						
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		-		3.1		-						
	人件費の増加	-		16.7		16.7		16.7		-		9.7		6.3		9.7						
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-						
	技術力の不足	-		-		-		-		14.3		3.2		-		3.2						
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		6.5		3.1		-						
	天候の不順	-		-		16.7		-		14.3		3.2		3.1		3.2						
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-						
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	14.3		16.7		-		-		-		-		-		-							
問題なし	14.3		-		-		-		14.3		12.9		9.4		22.6							
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.9		33.3		66.7		50.0		28.6		51.6		59.4		35.5						
	経費を削減する	57.1		50.0		66.7		33.3		42.9		35.5		43.8		41.9						
	情報力を強化する	28.6		-		16.7		16.7		-		29.0		15.6		12.9						
	新しい工法を導入する	-		16.7		16.7		16.7		14.3		6.5		6.3		3.2						
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		6.5		3.1		6.5						
	技術力を高める	28.6		33.3		16.7		33.3		42.9		19.4		25.0		25.8						
	人材を確保する	42.9		33.3		50.0		50.0		57.1		32.3		21.9		25.8						
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		3.2						
	教育訓練を強化する	14.3		16.7		-		16.7		-		-		-		3.2						
	労働条件を改善する	-		-		-		16.7		-		-		-		-						
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		-		-		-							
特になし	-		16.7		-		-		14.3		6.5		3.1		19.4							
有効回答事業所数		7		6		6		6		7		31		32		31						

不動産業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和4年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	9.7	16.7	13.8	19.4		14.3	
	普通	60.0	50.0	33.3	40.0	60.0	33.3	50.0	60.0	50.0	50.0	50.0	50.0	58.0	53.3	62.1	54.8		64.3	
	悪い	40.0	50.0	66.7	60.0	40.0	66.7	50.0	40.0	50.0	50.0	33.3	50.0	32.3	30.0	24.1	25.8		21.4	
	D・I	-40.0	-50.0	-66.7	-60.0	-40.0	-66.7	-50.0	-40.0	-50.0	-50.0	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4		-7.1	
	修正値	-34.1	-42.0	-59.5	-58.5	-46.0	-65.4	-51.4	-45.5	-45.9	-44.6	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	15.1	0.0	
	傾向値	-1.3	-	-14.6	-	-32.9	-	-46.1	-	-50.4	-	-45.4	-	-37.0	-	-29.8	-	-	-	
売上額	増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	12.9	20.0	20.7	22.6		6.9	
	変らず	40.0	25.0	66.7	60.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	48.4	53.3	44.8	48.4		65.5	
	減少	60.0	75.0	33.3	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	50.0	36.7	50.0	38.7	26.7	34.5	29.0		27.6	
	D・I	-60.0	-75.0	-33.3	-40.0	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4		-20.7	
	修正値	-52.8	-69.5	-27.6	-40.7	-31.6	-35.4	-46.5	-26.6	-40.7	-36.3	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	29.4	-3.5	
	傾向値	-10.0	-	-21.7	-	-33.3	-	-40.8	-	-39.6	-	-36.3	-	-34.9	-	-31.1	-	-	-	
収益	増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	12.9	20.0	13.8	19.4		3.4	
	変らず	40.0	50.0	66.7	40.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	51.6	53.3	55.2	58.0		69.0	
	減少	60.0	50.0	33.3	60.0	20.0	33.3	50.0	20.0	50.0	50.0	40.0	50.0	35.5	26.7	31.0	22.6		27.6	
	D・I	-60.0	-50.0	-33.3	-60.0	-20.0	-33.3	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2		-24.2	
	修正値	-50.5	-44.5	-27.2	-56.0	-31.2	-34.9	-50.7	-26.1	-39.2	-46.3	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	15.8	-20.0	
	傾向値	-3.8	-	-15.4	-	-27.1	-	-37.7	-	-39.6	-	-37.1	-	-36.2	-	-32.4	-	-	-	
価格動向	販売価格	-40.0	-25.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	-25.0	0.0	-25.0	-25.0	3.4	-25.0	6.5	3.3	10.4	6.4		0.0	
	修正値	-33.1	-23.3	-5.4	-10.3	-3.6	-3.3	-22.7	-6.9	-16.8	-21.7	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	14.6	6.8	
	傾向値	10.0	-	0.0	-	7.5	-	13.1	-	14.4	-	12.1	-	10.8	-	5.6	-	-	-	
	仕入価格	0.0	0.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	32.2	23.4	24.1	35.5		24.1	
	修正値	-0.2	-0.3	-1.8	-12.9	-17.1	-3.4	1.8	-18.5	-1.8	-3.3	13.2	4.6	32.5	14.8	25.1	34.2	-7.4	20.4	
	傾向値	17.5	-	10.0	-	0.0	-	5.0	-	5.0	-	2.5	-	6.5	-	16.1	-	-	-	
在庫・繰り	在庫数量	0.0	-25.0	-66.7	0.0	-20.0	-66.7	-25.0	-20.0	0.0	-25.0	-20.0	0.0	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8		-24.1	
	修正値	-10.9	-17.4	-64.2	-10.8	-20.2	-63.3	-15.8	-18.7	-16.1	-19.4	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	12.5	-18.6	
	資金繰り	-20.0	-25.0	66.7	-40.0	20.0	66.7	25.0	20.0	0.0	25.0	-3.4	0.0	-9.6	0.0	-10.4	-6.4		-10.4	
修正値	-10.9	-14.4	46.2	-33.0	8.7	41.4	29.7	8.0	18.3	35.4	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	9.7	-1.6		
前年同期比	売上額	-60.0	-	-66.7	-	-40.0	-	-25.0	-	-50.0	-	0.0	-	-16.1	-	-10.4	-	-	-	
	収益	-60.0	-	-66.7	-	-40.0	-	-25.0	-	-50.0	-	0.0	-	-9.7	-	-17.2	-	-	-	
雇用	残業時間	-40.0	0.0	-33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-9.7	-6.9	-6.9	3.3		-3.4	
	人手	-20.0	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-33.3	-25.0	-20.0	25.0	-25.0	-13.4	25.0	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9		-6.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	60.0	50.0	100.0	40.0	60.0	33.3	25.0	60.0	25.0	25.0	26.7	25.0	32.3	33.3	31.0	35.5		17.2	
	借入しない/借入の予定なし(%)	40.0	50.0	-	60.0	40.0	66.7	75.0	40.0	75.0	75.0	73.3	75.0	67.7	66.7	69.0	64.5		82.8	
	借入難易度	0.0	-	0.1	-	0.0	-	25.0	-	33.3	-	7.7	-	-12.0	-	-16.0	-	-	-	
有効回答事業所数		5		4		5		4		4		30		31		29				

千代田区 中小企業の景況

令和4年4月～6月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
